

小島仕切沢遺跡

— 分譲住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 —

2019

本庄市教育委員会
株式会社東栄住宅

お じま し きり ざわ い せき
小 島 仕 切 沢 遺 跡

— 分譲住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 —

2019

本 庄 市 教 育 委 員 会
株 式 会 社 東 栄 住 宅



18 号竖穴住居跡（奈良時代） 遺物出土状態



22 号竖穴住居跡（平安時代） 遺物出土状態

序

埼玉県の北部にある本庄市は、多様な企業や豊富な農産物、伝統ある祭りなど豊かな総合力を持った市であり、また、国内有数の叢書である群書類従を文政2年（1819）に完成させた総検校 塙保己一をはじめとする多くの人材も輩出してきました。更に、都心から群馬・長野・新潟方面への要衝となる立地を生かし、多くの主要幹線道路・鉄道へのアクセスポイントも豊富に抱えております。

こうした、文化的・地理的な環境に恵まれた本庄の地には、過去からの遺産である文化財も数多く存在し、県内でもトップクラスと言える500箇所以上の遺跡が残されています。その中でも、本書で報告する小島仕切沢遺跡が位置する小島地区は、区画整理事業等に伴って発掘調査された旭・小島古墳群が良く知られており、本庄市マスコットにはぼんのモデルとなった盾持人物埴輪も小島地区の前の山古墳から出土したものです。

一方、本書で報告する小島仕切沢遺跡は古墳群の中心から東に約1km離れているため、今回の発掘調査では古墳は検出されず、密集した竪穴住居跡が検出されました。発掘は、約5mの道路幅のみという限られた範囲でありましたが、古墳時代～平安時代の竪穴住居跡が多数検出され、古代の人々がこの場所に何度も繰り返し住居を構えたことが明らかになりました。特に、日常生活で使用するには遥かに大量の坏型土器を出土した住居跡の検出や、古代のものと思われる火打ち金が出土する等、考古学的にも貴重な成果が得られました。

本書は、分譲住宅建設に先立って実施した発掘調査の成果をまとめたものでありますが、本庄市の歴史を考えるうえで重要な資料の一つになるものと思われます。また、学術的な資料としてはもとより、郷土の歴史や遺跡を理解する一助として、多くの皆様に広くご活用いただければ幸甚に存じます。

最後になりましたが、現地の発掘調査から整理・報告書の刊行にあたり、全面的にご協力いただきました株式会社 東栄住宅様をはじめとし、様々なご協力を賜りました関係諸機関並びに関係者の皆様に対しまして、心からお礼を申し上げます。

平成31年3月

本庄市教育委員会
教育長 勝山 勉

例 言

1. 本書は、埼玉県本庄市小島六丁目 1434-1 に所在する小島仕切沢遺跡の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は分譲住宅建設に伴う事前の記録保存を目的として、平成 30 年度に調査を実施した。
3. 発掘調査は株式会社東栄住宅の委託を受けて本庄市教育委員会が実施し、的野善行と松本完が担当した。現地調査は小此木真理（有限会社毛野考古学研究所）が専従した。
4. 発掘調査から報告書作成・刊行に至る経費は、株式会社東栄住宅が負担した。
5. 発掘調査面積は、870 m²である。
6. 発掘調査期間および整理期間は以下のとおりである。
発掘調査 自 平成 30 年 4 月 19 日 至 平成 30 年 7 月 18 日
整理作業 自 平成 30 年 9 月 3 日 至 平成 31 年 3 月 26 日
7. 発掘調査にかかわる基準点測量及び遺構測量は小出拓磨（有限会社毛野考古学研究所）、空中写真撮影は和久拓照（有限会社毛野考古学研究所）が行った。
8. 整理作業・報告書刊行に関わる業務は、有限会社毛野考古学研究所に委託した。
9. 本書の執筆は第Ⅰ章を本庄市教育委員会事務局、第Ⅱ～Ⅴ章を小此木が担当した。遺物写真撮影は井上太（有限会社毛野考古学研究所）が行った。遺物実測は、土器・鉄製品・石製品を小此木・淺間陽・志村哲（有限会社毛野考古学研究所）、石器を土井道昭（有限会社毛野考古学研究所）が行った。
10. 本書に掲載した出土遺物、遺構・遺物の実測図及び写真、その他本報告に関連する資料は本庄市教育委員会が保管している。
11. 発掘調査・整理作業及び報告書刊行にかかわる本庄市教育委員会の組織は以下のとおりである。

発掘調査・整理調査・報告書刊行組織（平成 30 年度）

主 体 者	本庄市教育委員会	教育長	勝山 勉
事 務 局		事務局長	稲田 幸也
		次長	高橋 利征
	文化財保護課	課長	佐々木 智恵
		課長補佐兼理蔵文化財係長	恋河内 昭彦
		主査	塩原 浩
		主査	徳山 寿樹
		主任	的野 善行
		専門員	松本 完
		臨時職員	中嶋 淳子
		調査員	小此木 真理
			（有限会社毛野考古学研究所）

凡 例

1. 遺跡全体図におけるX・Y座標は、世界測地系に基づく。また各遺構における方位針は座標北を示す。
遺構断面図の水準線数値は海拔標高度を示す。
2. 本書掲載の遺構図ならびに遺物実測図の縮尺は各挿図中に付すスケールに準拠する。
3. 遺構図中のトーンは以下の凡例は各挿図中に付す。
4. 遺跡全体図には5m四方のグリッドを設定した。北西隅を基準点A0 (X=27550、Y=-58920)とし、
南へA・・・S、東へ0・・・13に区分した。各グリッドは北西隅の交点の名称で、例えば「A-1」と
表記した。
5. 遺跡全体図における遺構名は以下の通りである。
SI: 堅穴住居跡 SK: 土坑 SP: ビット SD: 溝 SX: 堅穴状遺構
6. 土層説明における含有量は、多量(50%以上)、中量(30～50%)、少量(10～30%)、微量(10%以上)とした。
土層説明及び本文中におけるA s-Bの表記は浅間B軽石(1108年降下)を示す。包含物のギリシャ数字
は基本土層の層番と共通している。
7. 遺物番号は実測図・観察表・写真図版ともに共通である。
8. 出土遺物については、原則的に実測図と写真を掲載している。実測図の掲載がなく写真のみを掲載している
遺物は、遺物実測図中に「遺物番号:写真掲載のみ」と表記した。遺物観察表は全出土遺物を掲載している。
9. 出土遺物観察表中の単位は、法量はcm、重さはgである。()内の数値は推定値、< >内の数値は残存値
を示す。
10. 出土遺物観察表に記した記号は、以下のとおりである。
A-法量、B-成形、C-整形・調整、D-胎土・材質、E-色調、F-残存度、G-備考
H-出土層位・位置(取り上げ番号)
11. 出土遺物実測図及び観察表中の「覆土」と「一括」の表記は、両方とも覆土中から出土した遺物を指す。
12. 遺物実測図の断面黒塗りは須恵器の還元焰焼成を、トーンは以下の意味を表している。



13. 本書掲載の地形図は、国土交通省国土地理院発行1/50,000「本庄」、位置図は本庄市都市計画図1/2,500
に加筆したものをを用いた。
14. 出土遺物のCT(コンピュータ断層撮影)は、群馬県立産業技術センターに依頼し、phoenix v|tome|x m (GE
SIT社製)で撮像した。

目 次

序	
例言	
凡例	
目次	

第Ⅰ章 発掘調査に至る経緯	1
第Ⅱ章 基本土層	2
第Ⅲ章 遺跡の立地と歴史的環境	
第1節 地理的環境	2
第2節 歴史的環境	3
第Ⅳ章 検出された遺構と遺物	
第1節 遺跡の概要	6
第2節 竪穴住居跡	6
第3節 竪穴状遺構	29
第4節 土坑・ピット・溝跡	29
第5節 櫛列状遺構	30
遺物実測図	47
出土遺物観察表	65
第Ⅴ章 まとめ	85
写真図版	
報告書抄録	
奥付	

<挿 図 目 次>

第1図 調査区位置図	1	第10図 6・7号竪穴住居跡遺構図	11
第2図 基本土層	2	5～8号竪穴住居跡遺構図	
第3図 埼玉県の地形と遺跡の位置	3	第11図 9号竪穴住居跡遺構図	13
第4図 遺跡の位置と周辺遺跡	4	第12図 10号竪穴住居跡遺構図 1	14
第5図 小島仕切沢遺跡全体図	5	第13図 10号竪穴住居跡遺構図 2	15
第6図 1・3号竪穴住居跡遺構図	7	第14図 11号竪穴住居跡遺構図	16
第7図 2号竪穴住居跡遺構図	8	第15図 12号竪穴住居跡遺構図	17
第8図 4号竪穴住居跡遺構図	9	第16図 13号竪穴住居跡遺構図	18
第9図 5・8号竪穴住居跡遺構図	10	第17図 14号竪穴住居跡遺構図	18

第18図	15号竪穴住居跡遺構図 1	19	第51図	10号竪穴住居跡出土遺物 1	51
第19図	15号竪穴住居跡遺構図 2	20	第52図	10号竪穴住居跡出土遺物 2	52
第20図	16号竪穴住居跡遺構図	21	第53図	11号竪穴住居跡出土遺物 1	52
第21図	17号竪穴住居跡遺構図	22	第54図	11号竪穴住居跡出土遺物 2	53
第22図	18号竪穴住居跡遺構図 1	23	第55図	12号竪穴住居跡出土遺物	53
第23図	18号竪穴住居跡遺構図 2	24	第56図	13号竪穴住居跡出土遺物	53
第24図	19・21号竪穴住居跡遺構図	25	第57図	14号竪穴住居跡出土遺物	54
第25図	22・23号竪穴住居跡遺構図	27	第58図	15号竪穴住居跡出土遺物 1	54
第26図	22号竪穴住居跡遺構図	28	第59図	15号竪穴住居跡出土遺物 2	55
第27図	24・25号竪穴住居跡遺構図	29	第60図	16号竪穴住居跡出土遺物	55
第28図	1号竪穴状遺構遺構図	30	第61図	18号竪穴住居跡出土遺物 1	56
第29図	土坑・ビット全体図 1	34	第62図	18号竪穴住居跡出土遺物 2	57
第30図	土坑・ビット全体図 2	35	第63図	18号竪穴住居跡出土遺物 3	58
第31図	土坑・ビット全体図 3	36	第64図	19号竪穴住居跡出土遺物	58
第32図	土坑遺構図 1	37	第65図	21号竪穴住居跡出土遺物	59
第33図	土坑遺構図 2・ビット遺構図 1	38	第66図	22号竪穴住居跡出土遺物 1	59
第34図	ビット遺構図 2	39	第67図	22号竪穴住居跡出土遺物 2	60
第35図	ビット遺構図 3	40	第68図	22号竪穴住居跡出土遺物 3	61
第36図	ビット遺構図 4	41	第69図	22号竪穴住居跡出土遺物 4	62
第37図	ビット遺構図 5	42	第70図	24号竪穴住居跡出土遺物	62
第38図	ビット遺構図 6	43	第71図	25号竪穴住居跡出土遺物	62
第39図	櫛列状遺構全体図	44	第72図	1号竪穴状遺構出土遺物 1	62
第40図	櫛列状遺構ビット遺構図 1	45	第73図	1号竪穴状遺構出土遺物 2	63
第41図	櫛列状遺構ビット遺構図 2	46	第74図	土坑出土遺物 1	63
第42図	1号竪穴住居跡出土遺物	47	第75図	土坑出土遺物 2	64
第43図	2号竪穴住居跡出土遺物	47	第76図	ビット出土遺物	64
第44図	5号竪穴住居跡出土遺物	48	第77図	遺構外出土遺物	64
第45図	5・6号竪穴住居跡出土遺物	48	第78図	小島仕切沢遺跡の時代	85
第46図	6号竪穴住居跡出土遺物	48	第79図	18号竪穴住居跡 遺物の出土位置 1	87
第47図	4号竪穴住居跡出土遺物	49	第80図	18号竪穴住居跡 遺物の出土位置 2	88
第48図	7号竪穴住居跡出土遺物	49	第81図	22号竪穴住居跡 遺物の出土位置	89
第49図	8号竪穴住居跡出土遺物	49	第82図	底部に突起をもつ土師器の坏身	90
第50図	9号竪穴住居跡出土遺物	50	第83図	C T写真	90

＜ 表 目 次 ＞

第1表	土坑（SK）一覧表	31	第16表	13号竪穴住居跡出土遺物観察表	72
第2表	ピット（SP）一覧表1	32	第17表	14号竪穴住居跡出土遺物観察表	72
第3表	ピット（SP）一覧表2	33	第18表	15号竪穴住居跡出土遺物観察表	72
第4表	1号竪穴住居跡出土遺物観察表	65	第19表	16号竪穴住居跡出土遺物観察表	74
第5表	2号竪穴住居跡出土遺物観察表	65	第20表	18号竪穴住居跡出土遺物観察表	74
第6表	4号竪穴住居跡出土遺物観察表	66	第21表	19号竪穴住居跡出土遺物観察表	77
第7表	5号竪穴住居跡出土遺物観察表	66	第22表	21号竪穴住居跡出土遺物観察表	77
第8表	5・6号竪穴住居跡出土遺物観察表	67	第23表	22号竪穴住居跡出土遺物観察表	78
第9表	6号竪穴住居跡出土遺物観察表	67	第24表	24号竪穴住居跡出土遺物観察表	81
第10表	7号竪穴住居跡出土遺物観察表	67	第25表	25号竪穴住居跡出土遺物観察表	82
第11表	8号竪穴住居跡出土遺物観察表	68	第26表	1号竪穴状遺構出土遺物観察表	82
第12表	9号竪穴住居跡出土遺物観察表	68	第27表	土坑出土遺物観察表	82
第13表	10号竪穴住居跡出土遺物観察表	69	第28表	ピット出土遺物観察表	83
第14表	11号竪穴住居跡出土遺物観察表	71	第29表	遺構外出土遺物観察表	83
第15表	12号竪穴住居跡出土遺物観察表	71	第30表	竪穴住居跡出土遺物重量一覧表	84

＜ 図 版 目 次 ＞

図版 1	小島仕切沢遺跡調査区遠景		10号竪穴住居跡	遺物出土状態	
	小島仕切沢遺跡調査区全景		10号竪穴住居跡	カマド遺物出土状態	
図版 2	1号竪穴住居跡	遺物出土・完掘状態	10号竪穴住居跡	完掘状態	
	2号竪穴住居跡	遺物出土状態	11号竪穴住居跡	遺物出土状態	
	2号竪穴住居跡	完掘状態	11号竪穴住居跡	カマド遺物出土状態	
	3号竪穴住居跡	完掘状態	11号竪穴住居跡	完掘状態	
	4号竪穴住居跡	完掘状態	図版 4	12号竪穴住居跡	遺物出土状態
	5～8号竪穴住居跡	完掘状態		12号竪穴住居跡	完掘状態
	5～8号竪穴住居跡	掘方完掘状態		13号竪穴住居跡	遺物出土・完掘状態
	9号竪穴住居跡	遺物出土状態		14号竪穴住居跡	完掘状態
図版 3	9号竪穴住居跡	遺物出土状態近景	15号竪穴住居跡	遺物出土状態	
	9号竪穴住居跡	完掘状態	15号竪穴住居跡	遺物出土状態近景	

	15号竪穴住居跡	カマド遺物出土状態		7号竪穴住居跡出土遺物
	15号竪穴住居跡	完掘状態		8号竪穴住居跡出土遺物
図版 5	18号竪穴住居跡	遺物出土状態	図版12	5号竪穴住居跡出土遺物
	18号竪穴住居跡	遺物出土状態近景		5・6号竪穴住居跡出土遺物
	18号竪穴住居跡	完掘状態		6号竪穴住居跡出土遺物
	18号竪穴住居跡	カマド完掘状態		9号竪穴住居跡出土遺物 1
	18号竪穴住居跡	掘方完掘状態	図版13	9号竪穴住居跡出土遺物 2
図版 6	22号竪穴住居跡	遺物出土状態	図版14	9号竪穴住居跡出土遺物 3
	22号竪穴住居跡	遺物出土状態		10号竪穴住居跡出土遺物 1
	22号竪穴住居跡	遺物出土状態近景	図版15	10号竪穴住居跡出土遺物 2
	22号竪穴住居跡	遺物出土状態近景		11号竪穴住居跡出土遺物 1
	22号竪穴住居跡	遺物出土状態近景	図版16	11号竪穴住居跡出土遺物 2
図版 7	22号竪穴住居跡	完掘状態		12号竪穴住居跡出土遺物
	22号竪穴住居跡	北東隅遺物出土状態		13号竪穴住居跡出土遺物
	22号竪穴住居跡	北西隅遺物出土状態	図版17	14号竪穴住居跡出土遺物
	22号竪穴住居跡・1号竪穴状遺構完掘状態			15号竪穴住居跡出土遺物 1
	22号竪穴住居跡D 1～3	完掘状態	図版18	15号竪穴住居跡出土遺物 2
図版 8	22号竪穴住居跡	掘方完掘状態		16号竪穴住居跡出土遺物
	16号竪穴住居跡	完掘状態	図版19	18号竪穴住居跡出土遺物 1
	19・21号竪穴住居跡	完掘状態	図版20	18号竪穴住居跡出土遺物 2
	24号竪穴住居跡	完掘状態	図版21	18号竪穴住居跡出土遺物 3
	25号竪穴住居跡	遺物出土・完掘状態		19号竪穴住居跡出土遺物
図版 9	1号竪穴状遺構	完掘状態	図版22	21号竪穴住居跡出土遺物
	1号竪穴状遺構	完掘状態近景		22号竪穴住居跡出土遺物 1
	1号竪穴状遺構	遺物出土状態	図版23	22号竪穴住居跡出土遺物 2
	1号竪穴状遺構	壁面検出状態	図版24	22号竪穴住居跡出土遺物 3
	基本土層 1		図版25	24号竪穴住居跡出土遺物
	基本土層 2			25号竪穴住居跡出土遺物
	調査区遠景写真	ドローン撮影状況		1号竪穴状遺構出土遺物
	調査区垂直写真	ドローン撮影状況		土坑出土遺物 1
図版10	1号竪穴住居跡出土遺物		図版26	土坑出土遺物 2
	2号竪穴住居跡出土遺物			ビット出土遺物
図版11	4号竪穴住居跡出土遺物			遺構外出土遺物

第1章 発掘調査に至る経緯

平成29年9月4日、本庄市小島六丁目1434-1他(4517㎡)に、建売分譲住宅の建設を予定している株式会社東栄住宅代表取締役西野弘氏より、同開発予定地の「埋蔵文化財の所在及び取り扱いについて」の照会文書が、本庄市教育委員会に提出された。これを受けて本庄市教育委員会では、『埼玉県遺跡地図』等と照合したところ、同開発予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地である「本庄11号遺跡(No53-011)」(後に小島辻切沢遺跡と命名)の範囲内に所在していることが判明した。

そのため、開発行為による埋蔵文化財への影響を確認するため、同年12月12日～12月15日にわたって開発予定地内の新設道路建設部分を中心に試掘調査を実施したところ、古墳時代～平安時代の堅穴住居跡や土坑などが多数検出された。この試掘調査の結果に基づいて、事業主と開発予定地内に所在する埋蔵文化財の保存について協議したところ、建売分譲区画については建物基礎と遺構確認面の間に保護層が確保できることから現状保存することとし、分譲地内の新設道路部分については、計画変更等が困難であることから、発掘調査を実施して記録保存の措置をとることになった。かくして、平成30年3月16日に事業主の株式会社東栄住宅と本庄市の間で遺跡発掘調査委託契約を締結し、現地における発掘調査を実施する運びとなった。

発掘調査に関わる届出は、事業主より文化財保護法第93条に基づく「埋蔵文化財発掘の届出について」(平成29年9月4日付)が、本庄市教育委員会より文化財保護法第99条に基づく「埋蔵文化財発掘調査の通知について」(平成30年4月16日付本教文発第19号)が、それぞれ埼玉県教育委員会に提出されている。

なお、埼玉県教育委員会からは、工事着手前に発掘調査を実施する旨の指示が記された「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について」(平成30年4月16日付教文資第4-113号)が、事業主に通知されている。

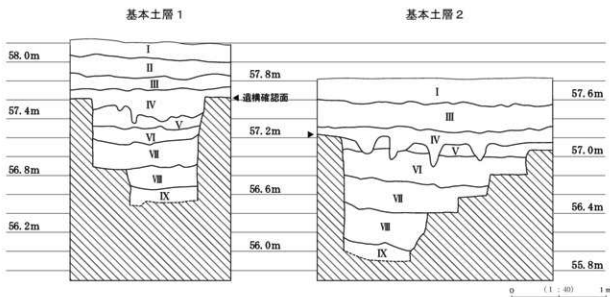
(本庄市教育委員会事務局)



第1図 調査区位置図 (S: 1/2,500)

第Ⅱ章 基本土層

調査区西側（基本土層 1）と東側（基本土層 2）の 2 ヲ所に土層観察用トレンチを設置し、基本土層を確認した。記録した基本土層はⅠ～Ⅸ層で、Ⅲ層下位～Ⅳ層中を遺構確認面としている。Ⅰ層：褐灰色土。表土。しまり強、粘性弱、ローム粒多量、A s - B 多量。Ⅱ層：褐灰色土。耕作土。しまり強、粘性弱、ローム粒・A s - B 中量。土器片を包含する。Ⅲ層：褐色土。しまり強、粘性ややあり、ソフトローム漸移層。土器片を包含する。Ⅳ層：黄褐色土。しまりややあり、粘性弱、ソフトローム層。Ⅴ層：黄褐色土。しまり強、粘性ややあり、ハードローム層。Ⅵ層：にぶい黄褐色土。しまり非常に強、粘性あり、ハードローム層。Ⅶ層：浅黄褐色土。しまり非常に強、粘性あり、ハードローム層。Ⅷ層：灰黄褐色土。しまり強、粘性ややあり、ハードローム主体。円礫（ ϕ 1 ～ 3 cm）中量。Ⅸ層：灰黄褐色土。しまり強、粘性弱、砂礫層。円礫 ϕ 3 ～ 10 cm、細砂を主体とする。



第 2 図 基本土層

第Ⅲ章 遺跡の立地と歴史的環境

第 1 節 地理的環境

本書で報告する小島仕切沢遺跡は、本庄台地の北縁沿いに立地している。本庄市は埼玉県の北西部に位置し、東側は深谷市および児玉郡美里町と、西側は児玉郡神川町、南側は秩父郡皆野町および長瀨町、北西側は児玉郡上里町、北側は利根川を挟んで群馬県伊勢崎市と接している。市内の地形は、南西部の山地および丘陵、中央部に相当する児玉市街地から本庄市街地にかけての台地、北東部の利根川右岸に展開する低地に大別される。山地部分は上武山地と呼称され、埼玉県北西部の標高 1,037 m の城峯山を主峰とする山地の総称であり、南東から北西方向へと展開している。

丘陵部は上武山地の裾部から北東方向へと半島状に延び、児玉丘陵と呼称されている。この児玉丘陵の延長には、第三紀系の生野山丘陵・大久保山丘陵が断続的に延びている。台地部は、身馴川扇状地と神流川扇状地の複合地形であり、本庄台地と呼称されている。神流川扇状地は群馬県藤岡市浄法寺付近に扇頂点をとり、南東側を生野山・大久保山丘陵によって画されている。また、台地端部の上里町金久保付近から本庄市鶴森にかけては、明瞭な崖線を形成している。現在、この崖線は、一部が河川の浸食を受けているが、本来は直線状を呈し、深谷断層の延長部にあたると推測される。本庄台地の北側には低地が広がり、利根川の氾濫による自然堤防の発達が目撃で、下流域の妻沼低地、加須低地へと連続している。

第2節 歴史的環境

本書で報告する小島仕切沢遺跡跡は、古墳時代後期と白鳳時代から平安時代にかけての集落を主体とする遺跡である。本節では、周辺に展開する古墳時代から平安時代にかけての集落遺跡と古墳を概観して、歴史的環境を示しておきたい。

古墳時代の集落 古墳時代前期の集落には、西五十子古墳群内遺跡 (40)、北堀新田遺跡 (37)、久下東遺跡 (36)、久下前遺跡



第3図 埼玉県の地形と遺跡の位置

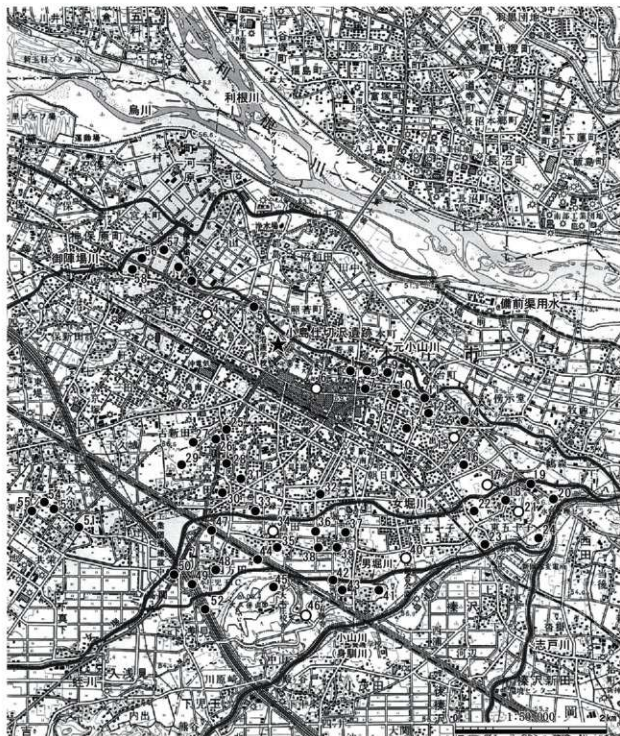
(38)、七色塚遺跡 (35)、下田遺跡 (44)、後張遺跡 (49)、飯玉東遺跡 (52)、川越田遺跡 (50) 等があげられる。このうち後張遺跡は、古墳時代前期から後期にかけての中核的集落として知られている。古墳時代中期から終末期にかけては、前期から継続する集落のほか、女堀川左岸の微高地及び本庄台地北縁に、新たに展開する集落が出現する。女堀川左岸では、九反田遺跡 (47)、四方田遺跡 (48)、笠ヶ谷戸遺跡 (32)、離塚遺跡 (33)、二本松遺跡 (25)、夏目遺跡 (28)、杜具路遺跡 (30)、薬師元屋鋪遺跡 (31)、西富田新田遺跡 (29)、夏目西遺跡 (26)、弥彦次遺跡 (27)、本庄台地北縁では、諏訪新田遺跡 (16)、城山遺跡 (7)、小島本伝遺跡 (5)、本庄中北原遺跡 (1) 等が知られ、集落内における住居軒数も増加している。これらの集落のなかには夏目遺跡のように、鍛冶関連遺物や畿内系土器・朝鮮半島系土器を模倣した地元産土器等が検出され、西日本方面との交渉が想定される例がみられる。

白鳳～平安時代の集落 古墳時代終末期になると、台地北端から連続している低地帯内の微高地にも集落が進出する。奈良～平安時代の集落には、古墳時代中・後期から継続する集落に、東五十子台端屋敷遺跡 (24)、薬師元屋鋪遺跡 (31)、小島本伝遺跡 (5)、本庄中北原遺跡 (1) 等がある。また、御堂坂遺跡 (14)、薬師堂東遺跡 (12)、薬師堂遺跡 (11)、本庄飯玉遺跡 (13)、天神林Ⅱ遺跡 (10)、天神林遺跡 (9)、石神境遺跡 (3)、本庄2号遺跡 (2) は、古墳時代終末期以降、新たに成立してくる集落である。これらの集落のうち石神境遺跡では、焼き釜など土器を含む多量の土器器片が覆土中に投棄された住居跡が検出されており、奈良時代における土器製作に関わる地域と推定されている (太田 2014)。また、同じ本庄台地北縁の北稲塚遺跡 (上里町) (57)、北稲塚遺跡Ⅱ地点 (上里町) (56)、田通遺跡 (上里町) (58) でも、同時期の遺構が検出されており、類似した土器の片が出土している。また、本庄中北原遺跡では9世紀代の三脚鉢が出土しており、天神林Ⅱ遺跡 (10)、将監塚・古井戸遺跡、雷電下遺跡で出土した三脚鉢と合わせて市内4例目となっている。

古墳の分布 本遺跡の所在する本庄台地北縁部では、東五十子古墳群 (21)、鶴森古墳群 (17)、御堂坂古墳 (14)、北原古墳群 (6)、旭・小島古墳群 (4) が分布している。このうち旭・小島古墳群は、これまでの調査によって前方後円墳・帆立貝型古墳・方墳・円墳を含む150基以上の古墳が確認され、造営期間は中期から終末期にわたる。旭・小島古墳群の堂場1～9号墳では、古墳の周溝から7世紀中葉から8世紀初頭に帰属する土器器片が出土している。ほかには、本庄台地南東縁辺部に西五十子古墳群 (40)、浅見山・大久保山周辺では大久保山古墳群 (46)、女堀川に沿った台地奥部の微高地に東富田古墳群 (34) 等が分布している。

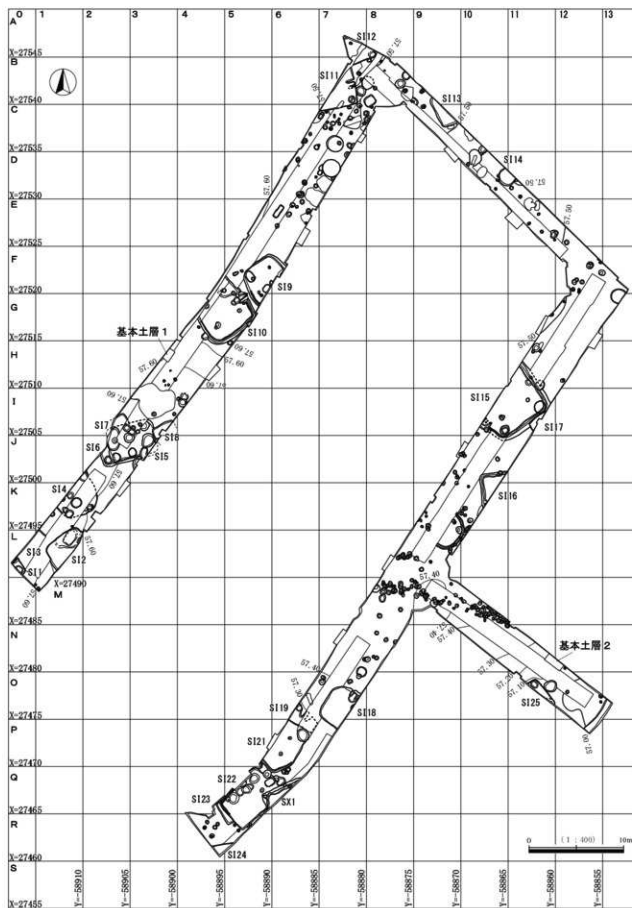
【主要引用・参考文献】

太田博之 (2011) 『本庄2号遺跡・薬師堂東遺跡・御堂坂4号墳』本市教育委員会
太田博之 (2014) 『石神境遺跡・天神林Ⅱ遺跡』本市教育委員会
本市史編纂室 (1996) 『本市史』 通史編



- ★小島仕切沢遺跡 1. 本庄中北原遺跡 2. 本庄2号遺跡 3. 石神境遺跡 4. 旭・小島古墳群 5. 小島本伝遺跡 6. 北原古墳群 7. 城山遺跡 8. 本庄城跡 9. 天神林遺跡 10. 天神林Ⅱ遺跡 11. 薬師堂遺跡 12. 薬師堂東遺跡 13. 本庄飯玉遺跡 14. 御堂坂遺跡 15. 御堂坂古墳群 16. 諏訪新田遺跡 17. 鶴森古墳群 18. 東五十子赤坂遺跡 19. 東五十子城跡遺跡 20. 五十子陣跡 21. 東五十子古墳群 22. 西五十子大塚遺跡 23. 西五十子台遺跡 24. 東五十子田端屋敷遺跡 25. 二本松遺跡 26. 夏目西遺跡 27. 弥藤次遺跡 28. 夏目遺跡 29. 西富田新田遺跡 30. 社具路遺跡 31. 薬師元屋敷遺跡 32. 笠ヶ谷戸遺跡 33. 雄滝遺跡 34. 東富田古墳群 35. 七色塚遺跡 36. 久下東遺跡 37. 北堀新田遺跡 38. 久下前遺跡 39. 北堀新田前遺跡 40. 西五十子古墳群 41. 東本庄遺跡 42. 有勝寺裏墳輪郭跡 43. 有勝寺北裏遺跡 44. 下田遺跡 45. 浅見山Ⅰ遺跡 46. 大久保山古墳群 47. 九反田遺跡 48. 四方田遺跡 49. 後張遺跡 50. 川越田遺跡 51. 今井遺跡群 52. 飯玉東遺跡 53. 熊野太神南遺跡 54. 八幡太神南遺跡 55. 立野南遺跡 56. 北稲塚遺跡第Ⅱ地点<上里町> 57. 北稲塚遺跡<上里町> 58. 田通遺跡<上里町>

第4図 遺跡の位置と周辺遺跡



第5図 小島仕切沢遺跡 全体図

第IV章 検出された遺構と遺物

第1節 遺跡の概要

今回の調査では、古墳時代後期、白鳳時代～平安時代に帰属する遺構・遺物が確認された。堅穴住居跡は24軒を検出しており、時代は古墳時代後期1軒（11号堅穴住居跡）、白鳳時代4軒（1・10・15・25号堅穴住居跡）、奈良時代5軒（2・9・14・16・18号堅穴住居跡）、奈良～平安時代11軒（4～8・12・13・19・21・22・24号堅穴住居跡）である。遺構の深さが確認面から0.6m～1m程度あり、残存状態が良好な遺構も確認された。全体的に遺物の出土量が多い傾向がみられ、特に2・9・10・11・15号堅穴住居跡では、床面直上から複数の遺物が出土している。

土坑とビットは調査区全体で検出されており、調査区南東側では櫛列の可能性のあるビット群を確認した。また、土師器の坏を主体とする土器が大量に出土した堅穴住居跡（18・22号堅穴住居跡）を検出した。遺物は、各遺構から土師器、須恵器、鉄製品（刀子、鎌、釘）、石製品（薦網石、紡錘車）、土製品（土鍾、粘土塊）等が出土した。

第2節 堅穴住居跡

1号堅穴住居跡（第5・6・42図、第4・30表、図版2・10）

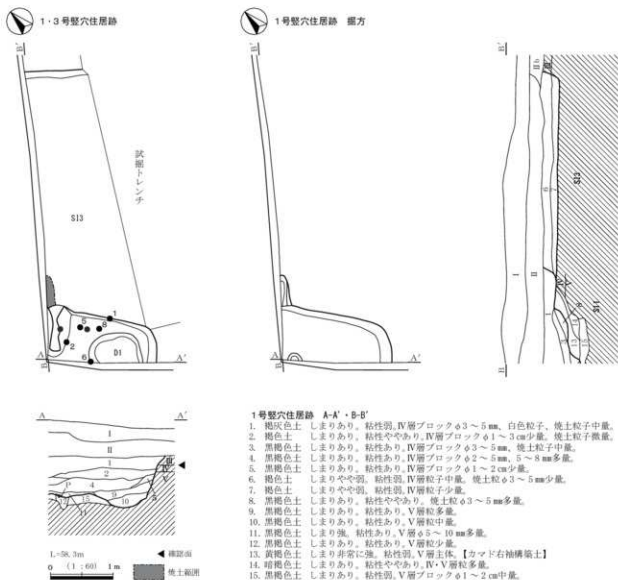
調査区南西側、L-Oグリッドに位置する。堅穴住居のカマド右袖と北東隅を検出しており、遺構の大部分は調査範囲外である。3号堅穴住居跡と重複し、これより新しい。平面形状は方形と推測される。規模は検出範囲で南北1.28m、東西1.72m、確認面からの深度は0.54mである。床面は黒色土を主体とする貼床で、非常に締まりが強い硬化面である。壁周溝は確認されなかった。カマドは北側に付設されており、右袖と煙道の一部を確認した。カマドはローム土（V層）を主体とする黄褐色土で構築されており、袖の内側と煙道部分は赤く焼土化する。南東側で土坑（D1）を検出しており、貯蔵穴の可能性もある。主柱穴は検出されなかった。遺物は、床面から土師器甕（6）、貯蔵穴から土師器坏（3）が出土した。またカマドの右袖に接した状態で土師器坏（2）が出土した。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、白鳳時代（7世紀後半頃）に帰属する可能性がある。

2号堅穴住居跡（第5・7・43図、第5・30表、図版2・10）

調査区南西側、L-Oグリッドに位置する。堅穴住居の北西側を検出しており、遺構の南東側は調査範囲外である。平面形状は隅丸方形と想定される。規模は検出範囲で南北4.68m、東西2.24m、確認面からの深度は0.50mである。床面は、中央付近が地山、その周縁が貼床で、全体的に堅緻に硬化している。中央付近を境界に北側の床面が一段高い。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。カマドは調査範囲内で検出されていないが、調査区東壁の断面と床面で灰黄褐色粘質土のブロックを確認しており、これが北側に付設されたカマドの左袖先端に相当する。遺物は、堅穴住居中央付近の床面から土師器坏（1～7・9・14・21・23）が複数個体出土している。これらの土師器坏の出土範囲は円形状を呈しており、土器の周辺と下位には炭化物が散在していた。また円形状の範囲の内側では、被熱して赤く焼土化した範囲を確認しており、炉として火を焚いた可能性がある。床面の掘方は、堅穴住居中央部の地山を掘り残し、周縁を深く掘り込む。北西隅でやや楕円形の土坑（D1）を検出しており、これは床下土坑と想定される。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良時代（8世紀前半頃）と想定される。

3号堅穴住居跡（第5・6図、第30表、図版2）

調査区南西側、L-Oグリッドに位置する。遺構の大部分は調査範囲外で、北西側壁面と床面を部分的に検出した。東側は試掘トレンチに切られる。南側は1号堅穴住居跡と重複しており、これより古い。平面形状は方形

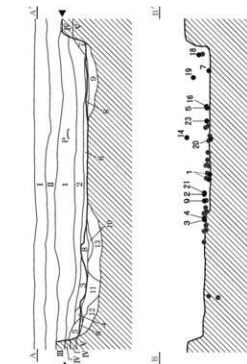
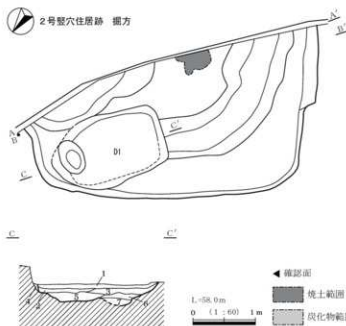
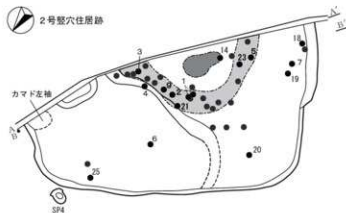


第6図 1・3号竪穴住居跡遺構図

を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.88m、東西1.5m、確認面からの深度は0.28mである。床面は地山（IV層）で、明瞭な硬化面は検出されなかった。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は覆土中から出土した土器片のみで、時期決定の根拠となる遺物は出土しなかった。本竪穴住居跡の時期は、遺構の切り合い関係から、白鳳時代より古い可能性がある。

4号竪穴住居跡（第5・8・47図、第6・30表、図版2・11）

調査区南西側、J-1・2～K-1・2グリッドに位置する。竪穴住居の東側を検出しており、遺構の西側は調査範囲外、中央は試掘トレンチに切られる。1～3号土坑と重複しており、これらは4号竪穴住居跡に伴う床下土坑の可能性がある。平面形状は隅丸方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.52m、東西4.45m、確認面からの深度は0.36mである。床面は地山（IV層）で、全体的に凹凸があり、部分的に硬化面を検出した。3基の土坑（D1～3）を検出しており、D3は貯蔵穴の可能性がある。カマド・壁周溝・主柱穴は検出されなかった。床面の掘方は、全面的に掘り込まれる。遺物は、床面から土鍾（11）と石製紡錘車（17）、D3から土師器杯（1～9）がまとまって出土した。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（9世紀中葉頃）と想定される。



2号壑穴住居跡 A-A'

1. 褐色土 しまり強、粘性ややあり、V層粒・焼土粒多量、土器片多量。
2. 褐色土 しまり強、粘性ややあり、IV層粒・IV層粒・焼土粒多量、土器片多量。
3. 灰黄褐色土 しまり強、粘性強、灰色粘質土・V層・焼土ブロックφ3～5mm多量。
4. 灰黄褐色土 しまりあり、粘性あり、灰色粘質土・V層・焼土ブロックφ1～3cm中量。
5. にふい黄褐色土 しまり強、粘性強、V層粒・焼土粒・灰色粘質土φ3～5mm多量。
6. 暗褐色土 しまり強、粘性強、V層粒・焼土粒・灰色粘質土φ3～5mm中量。
7. 褐色土 しまり強、粘性強、灰色粘質土・V層・焼土粒多量。
8. 暗褐色土 しまり非常に強、粘性ややあり、V層粒・焼土粒中量【底床】
9. 暗褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層ブロックφ1～2cm中量。
10. 暗褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層粒・焼土粒中量。
11. 暗褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層ブロックφ1～2cm中量。
12. 黄褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層ブロックφ2～3cm中量。
13. 黄褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層ブロックφ2～3cm主体。

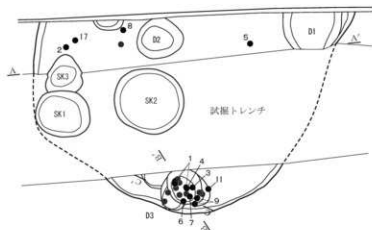
第7図 2号壑穴住居跡遺構図

5号壑穴住居跡 (第5・9・10・44・45図、第7・8・30表、図版2・12)

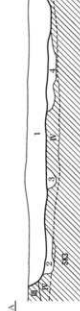
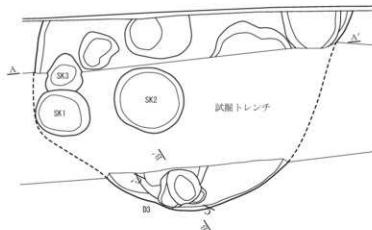
調査区南西側、1-2・3-J-2・3グリッドに位置する。中央を試掘トレンチに切られる。4～14・17号土坑と重複しており、これらの土坑より古い。6・8号壑穴住居跡と重複しているが、複数の土坑と重複しているため、新旧関係は不明である。掘方調査では、6号壑穴住居跡を切るような方形のプランが確認されており、これを本壑穴住居跡の掘方と判断した。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.45m、東西4.85m、確認面からの深度は0.10～0.30mである。床面は地山（V層）と白色粘質土ブロックを主体とする貼床で、部分的な硬化範囲を確認した。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、床面から土師器杯（6～10）、須恵器坏身（13）と坏蓋（14）、刀子（19～21）3点が出土している。また、覆土中から出土した土師器杯（2・3）の同一個体が、8号壑穴住居跡の覆土中から出土している。本壑穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（8世紀末～9世紀中葉頃）と想定される。



4号竪穴住居跡



4号竪穴住居跡 掘方



L=57.8m

0 (1:60) 1m

4号竪穴住居跡 A-A'

1. 褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層ブロックφ1~2cm、焼土粒φ5~8mm中量。
 2. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V層ブロックφ3~8mm中量。焼土ブロックφ1~2cm中量。

3. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層ブロックφ5~8mm多量。
 4. 褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層ブロック・白色粘質土ブロックφ5~7mm中量。V層ブロックφ1~2cm少量。

4号竪穴住居跡 B-B' (D3)
 1. 黒褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土粒子少量。
 2. 褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土粒子中量。
 3. 褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土ブロックφ2~5mm中量。
 4. 黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層ブロックφ5~8mm多量。

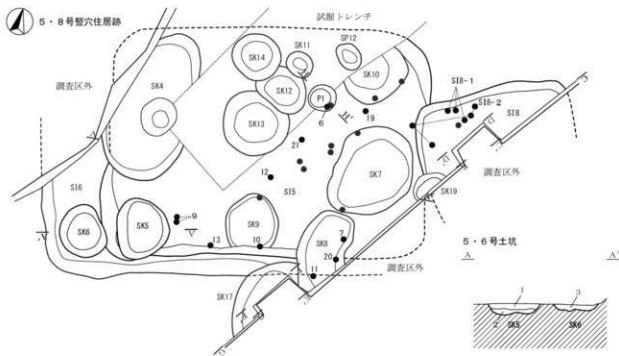
第8図 4号竪穴住居跡遺構図

6号竪穴住居跡 (第5・10・45・46図、第8・9・30表、図版2・12)

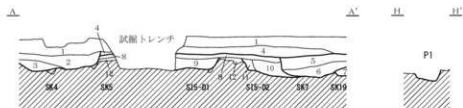
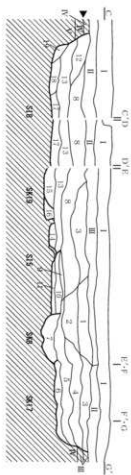
調査区南西側、I-2・3~J-2・3グリッドに位置する。竪穴住居の南東隅を検出しており、西側と東側が調査区外で、中央を試掘トレンチに切られる。北側は4・6・8・17号土坑と重複しており、これらの土坑より古い。5号竪穴住居跡とも重複しているが、新旧関係は不明である。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北2.20m、東西3.62m、確認面からの深度は0.44mである。床面は不明瞭で、硬化面は検出されなかった。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、床面から土師器環(1・3~5)が出土している。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良~平安時代(8世紀後葉~9世紀前葉頃)と想定される。

7号竪穴住居跡 (第5・10・48図、第10・30表、図版2・11)

調査区西側、I-2・3グリッドに位置する。竪穴住居の北東隅を検出しており、遺構の大部分は調査範囲外で、南東側を試掘トレンチに切られる。南側は6号竪穴住居跡・4・11~14号土坑と重複しており、4号土坑より古い。6号竪穴住居跡との新旧関係は不明である。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北1.47m、



- 5・6号土坑
1. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層粒子・焼土粒子少量。
 2. 灰褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロックφ1〜2cm多量。
 3. 黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV層粒子中量。



5号竪穴住居跡 A-A'

1. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子・V層粒子中量。焼土粒子少量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子・焼土粒子少量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層ブロックφ3〜5mm中量。
4. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層ブロックφ3〜5mm少量。焼土粒中量。土器片多量。
5. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V層ブロックφ5〜8mm。1〜3cm多量。焼土粒φ3〜5mm多量。【SK7】
6. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性強。V層ブロックφ3〜5cm中量。焼土ブロックφ3〜5mm少量。【SK7】
7. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロックφ1〜2cm多量。【SK19】
8. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。白色粘質土・V層ブロックφ3〜5cm多量。焼土ブロックφ1cm中量。【S15極片】
9. 褐色土 しまり強。粘性あり。焼土ブロックφ3〜6mm多量。V層ブロックφ1〜3cm少量。【S15-D1】
10. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1〜3cm微量。IV層粒子多量。【S15-D2】
11. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1〜3cm微量。IV層粒子多量。【S15-D2】
12. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子・焼土粒子少量。【S15極片】

5・8号竪穴住居跡 C-C'〜0-0'

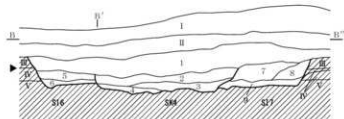
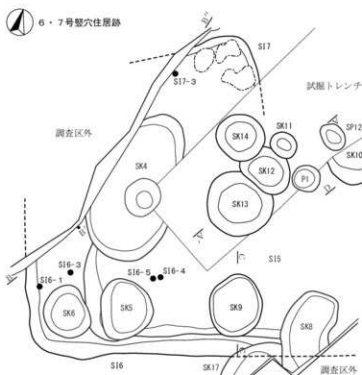
1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層・V層φ5〜8mm。土器片多量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層・V層φ1〜2cm。土器片多量。

3. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子・焼土粒子多量。
5. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層・V層φ5〜8mm中量。
6. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層φ1〜2cm。IV層粒子多量。【SK17】
7. 暗褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV・V層粒子多量。【SK8】
8. 灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。III層と同様。
9. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層φ1〜2cm。
10. 黄褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。V層主体。
11. 褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層粒子・焼土粒子多量。
12. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層・V層φ1〜2cm中量。
13. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層φ5〜8mm多量。焼土粒子・炭化物粒中量。
14. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層φ1〜2cm主体。
15. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層φ1〜3cm多量。【SK19】
16. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層φ1〜2cm中量。
17. 暗褐色土 しまりややあり。粘性弱。IV層粒子中量。
18. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層φ5〜8mm中量。
19. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子中量。

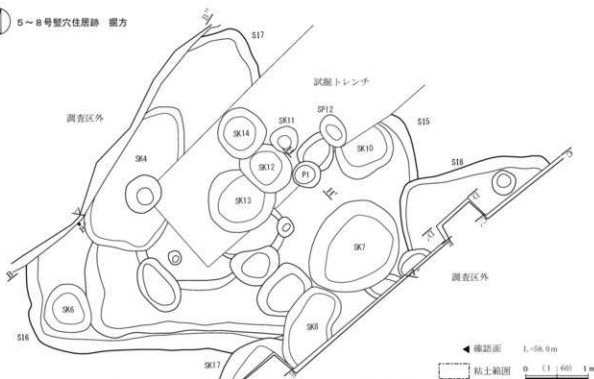
第9図 5・8号竪穴住居跡遺構図



6・7号竪穴住居跡



5～8号竪穴住居跡 掘方



第10図 6・7号竪穴住居跡遺構図／5～8号竪穴住居跡遺構図

11～13号土坑



11～13号土坑

1. 灰黄褐色 しまり強、粘性強、V層主体、白粘質土粒中量。【SK12】
2. 黄褐色土 しまり強、粘性強、V層ブロックφ1～3cm多量。【SK13】
3. 灰白色土 しまり強、粘性強、V層・白色粘質土主体。【S15 僅方】
4. 黄褐色土 しまり強、粘性強、V層粒子・焼土粒子中量。【SK11】

9号土坑



10号土坑



9号土坑

1. 灰黄褐色 しまり強、粘性強、IV層粒子・焼土粒子少量。

6・7号竪穴住居跡 B-B' -B''

1. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、IV・V層粒中量。
2. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層粒少量。【SK4】
3. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層粒中量。【SK4】
4. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層ブロックφ2～3cm少量。【SK4】
5. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層粒微量。【S16】
6. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、IV・V層粒多量。【S16】
7. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層粒微量。【S17】
8. 暗褐色土 しまりあり、粘性弱、V層粒少量。【S17】
9. 黄褐色土 しまりあり、粘性あり、V層ブロックφ1～2cm多量。【S17】

L=56.0m

0 1:600 1m

東西 1.46 m、確認面からの深度は 0.44 m である。床面は地山で、部分的に硬化している。壁周溝・貯蔵穴・支柱穴は検出されなかった。北東隅の立ち上がり部分で白色粘質土を検出した。遺物は、調査区の西壁際の床面から土師器の台付甕（3）が出土している。本竈穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（8 世紀末～9 世紀前半頃）と想定される。

8号竈穴住居跡（第5・9・10・49 図、第11・30 表、図版2・11）

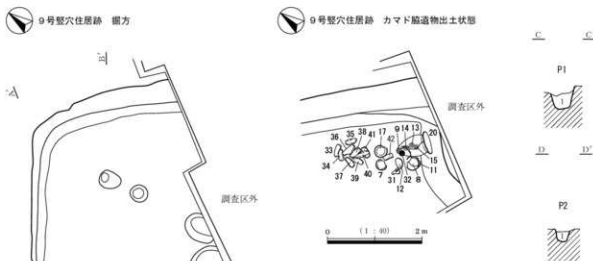
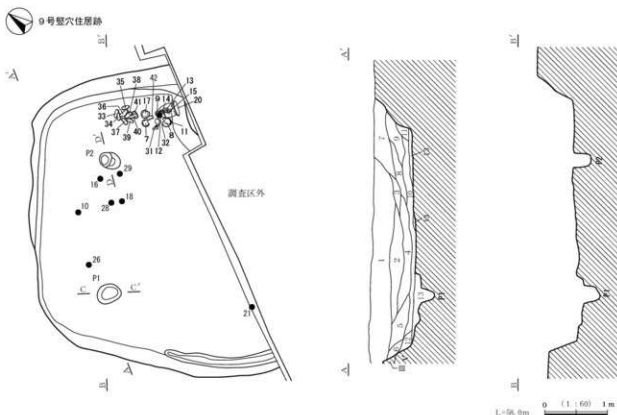
調査区西側、I-3・J-3 グリッドに位置する。竈穴住居の西側のみを検出しており、南側は調査範囲外である。5号竈穴住居跡・19号土坑と重複し、19号土坑より古い。5号竈穴住居跡との新旧関係は不明である。平面形状は方形を呈すと想定される。規模は検出範囲で南北 1.21 m、東西 2.47 m、確認面からの深度は 0.62 m である。床面は地山で、平坦である。明瞭な硬化面は検出されなかった。壁周溝・貯蔵穴・支柱穴は検出されなかった。遺物は、覆土中から土師器甕（1・2）と甕（3）の破片が出土している。本竈穴住居跡の時期は、遺構の重複関係と出土遺物の傾向から、平安時代（8 世紀末～9 世紀初頃）と想定される。

9号竈穴住居跡（第5・11・50 図、第12・30 表、図版2・3・12～14）

調査区西側、F-5・6～G-6 グリッドに位置する。東側は調査区外である。平面形状は隅丸方形を呈すと想定される。規模は、検出範囲で南北 4.55 m、東西 3.38 m、確認面からの深度は 0.68 m である。床面は地山（V 層）で、全体的に硬化している。壁周溝は南側でのみ確認した。2基のピット（P1・P2）を検出しており、支柱穴と想定される。調査区東壁際で、カマドの一部とみられる地山（V 層）主体の黄褐色土を検出した。北側に付設されたカマドの左袖に相当する可能性がある。掘方では、南西隅で土坑（D1）を検出しており、床下土坑の可能性がある。遺物は、北側の床面から、土師器甕（20）と土師器杯（7～15）、砥石（31・32）、蓴網石（33～42）がまとまって出土している。出土状態は、土師器杯は正位（7・8・11）と逆位（12）があり、そのうち2つの杯（8・11）は上下に重なった状態で出土した。カマド袖脇の床面からは、袖に立て掛かるような状態で土師器甕（20）が出土しており、この土師器甕の内部には、4つの土師器杯（9・13～15）が入れ子状に重なった状態で入っていた。中央付近の床面よりやや高い位置からは、土師器杯（16・18）と棒状鉄製品（28）が出土した。本竈穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、白鳳～奈良時代（7 世紀末～8 世紀前半葉）と想定される。

10号竈穴住居跡（第5・12・13・51・52 図、第13・30 表、図版3・14・15）

調査区西側、F-4・5～G-4・5 グリッドに位置する。竈穴住居のほとんどを検出しており、北西側の一部が調査範囲外である。27・40号土坑と重複しており、27号土坑との新旧関係は不明で、40号土坑より新しい。平面形状は隅丸方形を呈すと想定される。規模は検出範囲で南北 5.95 m、東西 5.24 m、確認面からの深度は 0.82～0.90 m である。床面は、中央付近が貼床、周縁は地山の平坦面で、床面全体で硬化面を検出した。壁周溝は、カマドと北西隅を除いて一周する。貯蔵穴は検出されなかった。4基の支柱（P1～4）を検出しており、これらは支柱穴と想定される。カマドは北側中央に付設されており、袖部は白色粘質土を主体とする灰白色土で構築される。9号竈穴住居跡との間に煙道が残存しており、確認面で煙出口を検出した。カマド両袖の内側は赤く焼けており、火床面では焼土と灰を検出した。袖は白色粘質土を主体とする灰黄褐色土で構築されている。掘方調査では、右袖先端の内部に埋め込まれた逆位の土師器甕（8）を検出しており、左袖先端内部からは土師器甕の口縁部（9）が逆位で出土した。これらは袖の芯材として利用されたものとみられる。床面の掘方は、住居中央の地山を掘り残して周縁を掘り込む。遺物は、床面から土師器杯（13・14・16～33）、鉄が付着した台石（50）、カマド右袖脇から逆位の土師器杯（14・20・31）等が出土した。覆土中からは盤（43）や石製紡錘車（49）等が出土している。本竈穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、白鳳時代（7 世紀後半～8 世紀初頃頃）と想定される。



9号竪穴住居跡 A-A'

1. 灰黄褐色土 しまり強、粘性ややあり、V層粒・焼土粒多量。
2. 褐色土 しまり強、粘性ややあり、V層粒・焼土粒中量。
3. 褐色土 しまりあり、粘性ややあり、IV層粒子少量。
4. 暗褐色土 しまりあり、粘性ややあり、焼土粒・炭化物粒中量。
5. 褐色土 しまりあり、粘性ややあり、V層粒子多量、焼土粒微量。
6. 黄褐色土 しまりあり、粘性ややあり、IV層粒子多量。
7. 褐色土 しまり強、粘性ややあり、IV・V層粒多量、焼土粒中量。
8. 褐色土 しまり強、粘性あり、IV層粒子・焼土粒中量。
9. 褐色土 しまりあり、粘性あり、IV層粒子多量。
10. 灰黄褐色土 しまりあり、粘性あり、V層粒中量、焼土粒多量。
11. 黄褐色土 しまりあり、粘性弱、V層ブロックφ1～4 cm多量。
12. 黄褐色土 しまりあり、粘性弱、V層ブロックφ1～3 cm中量。
13. 灰黄褐色土 しまりあり、粘性あり、V・VI層ブロックφ1～2 cm多量。

9号竪穴住居跡 C-C'・D-D' (P1・P2)

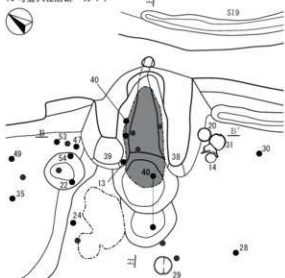
1. 灰黄褐色土 しまりあり、粘性あり、V・VI層粒多量。

第 11 図 9号竪穴住居跡遺構図

10号竪穴住居跡 B-B'

1. 暗褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV層・焼土粒子少量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒中量。
3. 黄褐色土 しまりややあり。粘性弱。IV層粒多量。
4. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒少量。
5. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒・焼土粒中量。
6. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒・焼土粒中量。
7. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒中量。

10号竪穴住居跡 カマド



8. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒1~3cm中量。
9. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒1~2cm中量。
10. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒1~2cm中量。
11. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒5~15mm多量。
12. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層粒多量。
13. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層粒中量。
14. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層粒少量。
15. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層粒多量。
16. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層ブロック粒1~2cm多量。
17. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロック粒1~2cm中量。
18. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロック粒1~2cm多量。
19. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒多量。
20. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層粒少量。
21. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層粒中量。
22. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。VI層粒中量。
23. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。VI層粒主体。
24. 褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒中量。
25. にぶい黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒・焼土粒子中量。
26. にぶい黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒・焼土粒子5cm少量。
27. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒・焼土3~5cm中量。
28. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック粒1~2cm多量。
29. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック粒1~2cm中量。
30. 黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V・VI層粒中量。
31. 黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V・VI層粒多量。

10号竪穴住居跡 F-F' (P1)

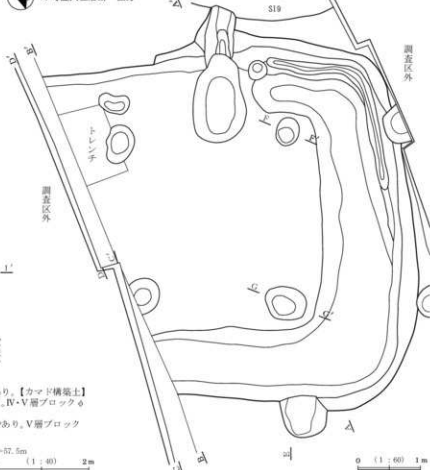
1. にぶい黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒・焼土粒子中量。
2. にぶい黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒・焼土3~5cm少量。
3. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒・焼土3~5cm中量。

10号竪穴住居跡 G-G' (P2)

1. 黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層ブロック粒3~5cm少量。
2. 黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層主体。
3. 黄褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒・焼土5~8mm多量。
4. 黄褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒・焼土5cm少量。



10号竪穴住居跡 掘方

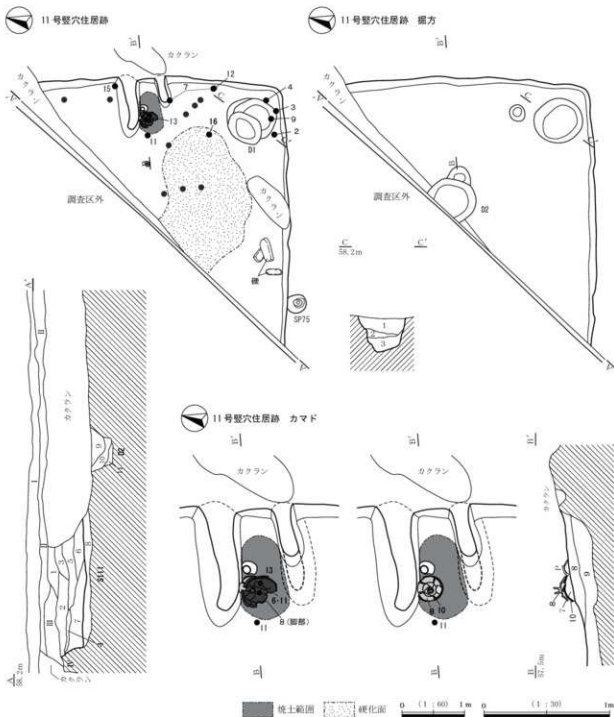


10号竪穴住居跡 H-H'・I-I' (カマド)

1. 灰白色土 しまり非常に強。粘性ややあり。【カマド構焼土】
2. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層ブロック粒5~8mm多量。
3. にぶい黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロック粒2~5cm多量。



第13図 10号竪穴住居跡遺構図2



11号竪穴住居跡 A-A'

1. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子中量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子少量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子少量。
4. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱、V層ブロックφ5～8mm中量。
5. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子中量。
6. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子中量。
7. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子中量。
8. 黄褐色土 しまりややあり。粘性弱、IV・V層粒子多量。【SI11 縦方】
9. 暗褐色土 しまりあり。粘性あり、V層粒子中量。【SI11-12 床下土坑】
10. 暗褐色土 しまりあり。粘性あり、V層粒子中量。
11. 暗褐色土 しまりあり。粘性あり、V層ブロックφ2～3cm中量。

11号竪穴住居跡 B-B' (カマド)

1. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子多量。焼土粒微量。
2. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子中量。焼土粒少量。
3. 黒褐色土 しまりややあり。粘性弱、V層粒子・焼土粒中量。
4. 褐色土 しまりあり。粘性弱、IV層粒子多量。焼土粒少量。
5. 灰黄褐色土 しまりややあり。粘性弱。焼土粒・V層粒子多量。炭化物粒中量。
6. 黄褐色土 しまりややあり。粘性弱、V層粒子・焼土粒中量。
7. 赤褐色土 しまりあり。粘性なし。焼土主体。【火床面】
8. 褐色土 しまりややあり。粘性弱、IV層粒子・焼土粒中量。【カマド縦方】
9. 黄褐色土 しまりややあり。粘性弱、IV層粒子多量。

11号竪穴住居跡 C-C' (D1)

1. 黒褐色土 しまりあり。粘性ややあり、V層φ1～3cm少量。
2. 褐灰色土 しまりあり。粘性ややあり、IV層粒子・焼土粒中量。
3. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり、V層粒子微量。白色粘質土主体。

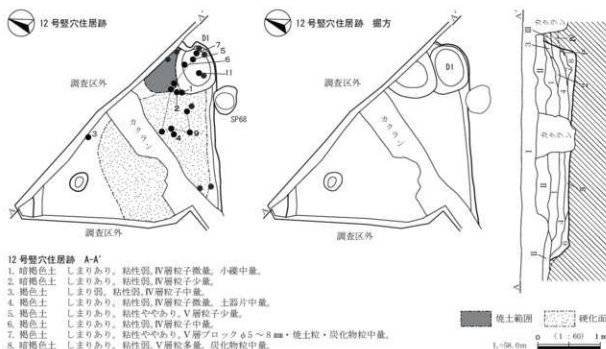
第14図 11号竪穴住居跡遺構図

11号竪穴住居跡（第5・14・53・54図、第14・30表、図版3・15・16）

調査区北西側、B・C-7グリッドに位置する。竪穴住居の南東側を検出しており、北西側は調査範囲外、壁際はカクランに壊される。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.62m、東西3.79m、確認面からの深度は0.44mである。床面は貼床で、中央付近で堅緻な硬化範囲を検出した。壁周溝と主柱穴は検出されなかった。住居北東隅で土坑（D1）を検出しており、貯蔵穴とみられる。また掘方調査では土坑（D2）を検出しており、これは床下土坑と想定される。カマドの両袖はソフトローム（IV層）を主体とする黄色土によって構築されている。両袖の内側、火床面ともに焼土化は弱い。カマド内からは、土師器の高坏が逆位で重なった上に、土師器甕（13）が乗った状態で出土した。重なった2つの高坏のうち、下の高坏（10）は脚部を欠いており、上の高坏（8）は脚部を残したままで、上に乗った甕（13）の底面を突き抜いていた。甕の内部からは、突き刺さった高坏（8）の脚部、鉢（6）と別個体の高坏（11）の破片が出土している。遺物は、貯蔵穴周辺の床面からもまとまって出土している。正位の土師器甕（12）の内部に高坏（7）が蓋のように重ねられた状態や、高坏（9）と坏（2～4）が逆位で並んだ状態で出土した。覆土中からは籠目土器（14）が出土している。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、古墳時代後期（5世紀末頃）と想定される。

12号竪穴住居跡（第5・15・55図、第15・30表、図版4・16）

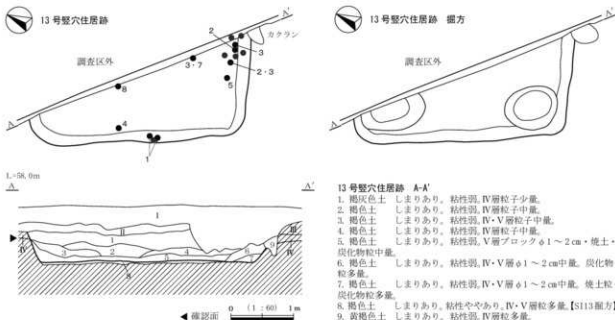
調査区北西側、A・B-7・8グリッドに位置する。竪穴住居の南東側と北壁の一部を検出しており、遺構の大部分が調査範囲外である。中央付近はカクランに切られる。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北2.97m、東西2.42m、確認面からの深度は0.48mである。床面は、中央付近が貼床、周縁が地山で、貼床範囲は硬化している。壁周溝と主柱穴は検出されなかった。調査区北東壁際でカマド右袖の一部とみられる地山の張り出しと土坑（D1）を検出した。カマドはほとんどが崩落しており、地山（IV層）の掘り残し部分のみが残存していた。カマド前面では地山（IV層）や焼土のブロックが散在していた。遺物は、南東側の床面付近から複数の坏（1～7）、鉢（9）、甕（11）がまとまって出土した。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（9世紀中葉～後葉頃）と想定される。



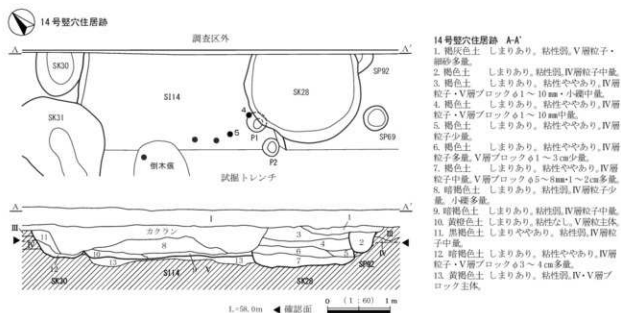
第15図 12号竪穴住居跡遺構図

13号竪穴住居跡 (第5・16・56図、第16・30表、図版4・16)

調査区北側、B・C-9グリッドに位置する。竪穴住居の南西側を検出しており、北東側は調査範囲外である。平面形状は方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.42m、東西1.52m、確認面からの深度は0.48mである。床面は地山(V層)で、明瞭な硬化面は確認されなかった。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。覆土下層から床面にかけて炭化物和焼土粒が多く混入していた。遺物は、住居壁際から床面にかけて土師器の坏(2~4)、須恵器の長頸壺片、刀子(7)、釘(8)が出土した。覆土中からやや古い時期の特徴を持つ土師器坏(1)と土鍾(5)が出土している。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代(9世紀中葉~後葉)と想定される。



第16図 13号竪穴住居跡遺構図



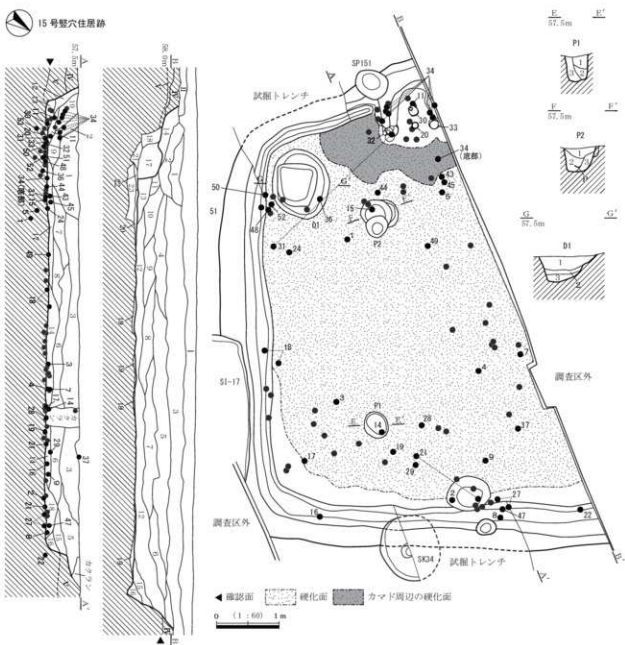
第17図 14号竪穴住居跡遺構図

14号竪穴住居跡（第5・17・57図、第17・30表、図版4・17）

調査区北側、D-10グリッドに位置する。竪穴住居の北西側と南東側の一部を検出しており、北東側は調査範囲外、南西側は試掘トレンチに切られる。28・30・31号土坑と重複し、これらより古い。平面形状は不明である。規模は検出範囲で南北2.88m、東西1.46m、確認面からの深度は0.32mである。壁周溝・貯蔵穴・支柱穴は検出されなかった。床面は地山（V層）で、明瞭な硬化面は確認されなかった。遺物は、覆土上層から中層にかけて多量の土器片が出土した。床面付近からは、刀子（4）と砥石（5）が出土した。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良時代（8世紀前半）と想定される。

15号竪穴住居跡（第5・18・19・58・59図、第18・30表、図版4・17・18）

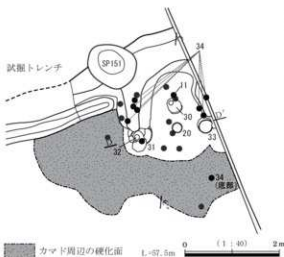
調査区北東側、H・I-10・11グリッドに位置する。竪穴住居の北西側は調査区外、中央付近を試掘トレンチに切られる。17号竪穴住居跡と33・34号土坑、151号ピットと重複し、17号竪穴住居跡より新しく、33・34



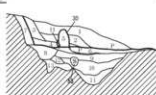
第18図 15号竪穴住居跡遺構図1



15号竪穴住居跡 カマド



C



C'

D



D'

15号竪穴住居跡 C-C'・D-D' (カマド)

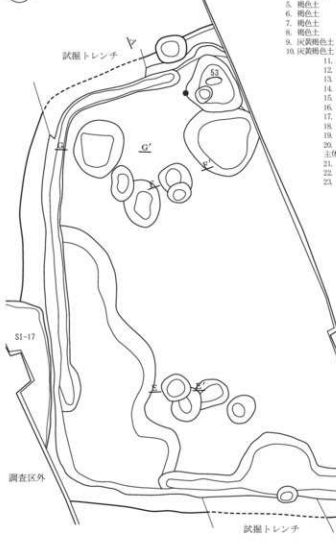
1. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粘土・焼土ブロックφ5〜8mm多量。
2. 赤褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粘土・焼土粒子主体。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。焼土粒子微量。灰少量。
4. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。焼土粒子・灰多量。
5. 灰黄褐色土 しまり強。粘性なし。焼土主体。
6. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性なし。焼土・灰・V層粘土主体。【灰床面】
7. 赤褐色土 しまり強。粘性なし。焼土主体。
8. 灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒少量。
9. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒中量。
10. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。VI層ブロックφ1〜3cm中量。
11. 灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。VI層ブロックφ1〜3cm少量。
12. 灰白色土 しまりあり。粘性弱。V層粘土中量。
13. 灰白色土 しまりあり。粘性弱。V層粘土中量。

15号竪穴住居跡 B-B'

1. 褐色土 しまり強。粘性弱。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒・多量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土・焼土粒子多量。
4. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
5. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土・焼土粒子少量。
6. 褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒多量。
7. 褐色土 しまりあり。粘り、IV層粘土・焼土粒中量。
8. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土・焼土粒子中量。
9. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒多量。
10. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。IV・V層粘土・焼土粒子中量。
11. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土・焼土粒子中量。
12. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
13. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
14. 褐色土 しまりあり。粘性あり。Vブロックφ1〜3cm多量。
15. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粘土中量。
16. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粘土中量。
17. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V・V層粘土・焼土粒少量。【カマド右側】
18. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V・V層粘土・焼土粒少量。【カマド右側】
19. 黄褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。【床面】
20. 褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。灰・焼土粒子・炭化物粒・V層粘土主体。【クワリ層閉鎖面】
21. 灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒少量。
22. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒中量。
23. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。VI層ブロックφ1〜3cm中量。



15号竪穴住居跡 掘方



15号竪穴住居跡 A-A'

1. 褐色土 しまり強。粘性弱。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒・多量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土・焼土粒子多量。
4. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
5. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土・焼土粒子少量。
6. 褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒多量。
7. 褐色土 しまりあり。粘り、IV層粘土・焼土粒中量。
8. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土・焼土粒子中量。
9. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・炭化物粒・焼土粒多量。
10. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。IV・V層粘土・焼土粒子中量。
11. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土・焼土粒子中量。
12. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
13. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粘土中量。
14. 褐色土 しまりあり。粘性あり。Vブロックφ1〜3cm多量。
15. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粘土中量。
16. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粘土中量。
17. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V・V層粘土・焼土粒少量。【カマド右側】
18. 灰黄褐色土 しまり強。粘性あり。V・V層粘土・焼土粒少量。【カマド右側】
19. 黄褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。【床面】
20. 褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。灰・焼土粒子・炭化物粒・V層粘土主体。【クワリ層閉鎖面】
21. 灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒少量。
22. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。焼土粒子・炭化物粒中量。
23. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性弱。VI層ブロックφ1〜3cm中量。

15号竪穴住居跡 E-E' (P1)

1. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・V層ブロックφ1〜2cm少量。
2. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・V層ブロックφ1〜2cm中量。
3. 黄褐色土 しまり強。粘性強。V層ブロックφ1〜3cm多量。

15号竪穴住居跡 F-F' (P2)

1. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・V層ブロックφ1〜2cm少量。
2. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粘土・V層ブロックφ1〜2cm中量。
3. 黄褐色土 しまり強。粘性強。V層ブロックφ1〜3cm多量。

15号竪穴住居跡 G-G' (D1)

1. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土中量。
2. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粘土中量。
3. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粘土中量。

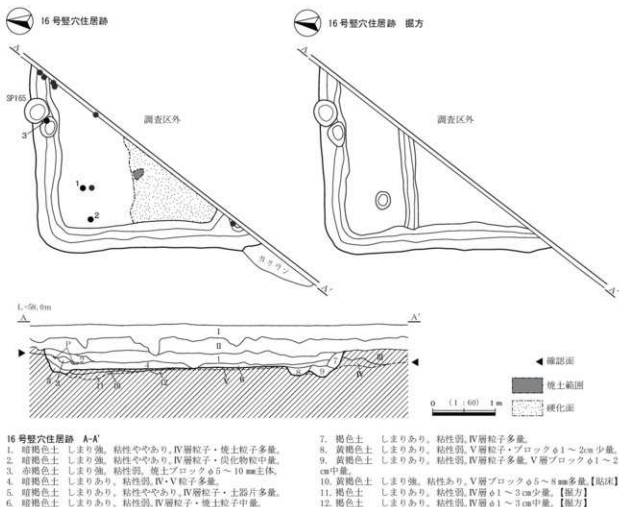
0 (1:600) 1m

第19図 15号竪穴住居跡構図2

号土坑、151 号ピットより古い。平面形状は隅丸方形を呈すと想定される。規模は検出範囲で南北 5.30 m、東西 7.22 m、確認面からの深度は 0.62 m である。床面は地山で、カマドの焚口前のみ焼土や炭化物を含む貼床で、ほかの床面よりやや高い。全体的に平坦で、硬化している。壁周溝は、カマドを除いて一周する。2 基の柱穴（P1～2）を検出しており、これらは主柱穴と想定される。南東隅では土坑（D1）を検出しており、これは貯蔵穴と想定される。カマドは南側に付設されており、袖部はソフトローム（IV 層）を主体とする黄褐色土で構築されている。火床面はあまり焼土化しておらず、両袖の内側は部分的に赤く焼けている。両袖の先端には、逆位の土師器甕が、左袖（32）と右袖（33）に構築材として埋め込まれており、半分近くが露出した状態で検出した。遺物は、カマドの火床面直上から逆位の土師器甕（30）と、正位の土師器甕（20）が出土した。この土師器甕の背面には坏（11）が内面を内側にした状態で張り付いており、土師器甕の上に乗っていた坏が落ちた可能性がある。カマドの袖上面からは土師器甕（31・34）が 2 個体出土している。ほかには、床面から複数の土師器坏、鉢（27・28）、有孔鉢（29）、手捏ね土器（36）、刀子（44・45）等が出土している。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、白鳳時代（7 世紀中葉頃）と想定される。

16 号堅穴住居跡（第 5・20・60 図、第 19・30 表、図版 8・18）

調査区北東側、H・11 グリッドに位置する。堅穴住居の北西側を検出しており、南東側は調査範囲外である。165 号ピットと重複し、これより古い。平面形状は隅丸方形か隅丸長方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北 3.31 m、東西 2.68 m、確認面からの深度は 0.34 m である。床面は北側が貼床、南側が地山（V 層）で、

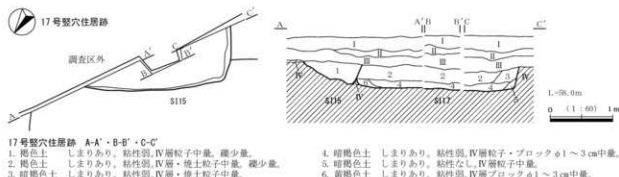


第 20 図 16 号堅穴住居跡遺構図

全体的に硬化している。調査範囲では壁周溝を確認した。貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、北東側の覆土下層から土師器壺の破片、中央床面付近から坏（1）と須恵器坏（2）、刀子（3）が出土している。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良時代（8世紀後葉）と想定される。

17号堅穴住居跡（第5・21図、第30表、図版4）

調査区東側、I-11グリッドに位置する。堅穴住居の北西隅のみ検出しており、遺構の大部分は調査範囲外である。15号堅穴住居跡と重複し、これより古い。平面形状は方形長方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北2.24 m、東西1.09 m、確認面からの深度は0.36 mである。床面は地山（V層）で、硬化面は検出されなかった。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、覆土中から少量の土師器片が出土している。本堅穴住居跡の時期は、遺構の切り合い関係から、白鳳時代より古い可能性がある。



第21図 17号堅穴住居跡遺構図

18号堅穴住居跡（第5・22・23・61～63・79・80図、第20・30表、図版5・19～21）

調査区南東側、O・P-7グリッドに位置する。堅穴住居の北西側を検出しており、南東側は調査範囲外である。平面形状は、隅丸方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北4.17 m、東西2.80 m、確認面からの深度は0.74 mである。床面は貼床で、全体的に硬化している。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。掘方調査では4基の土坑（D1～4）を検出しており、これらは床下土坑と想定される。カマドは北側に付設されており、両袖が残存している。袖は、付け根付近に地山（IV・V層）を掘り残し、袖の中央から先端にかけては灰色粘質土とハードロームを主体とする灰黄褐色土で構築されている。左袖の内側が部分的に赤化している。明瞭な火床面は検出されていない。遺物は、覆土中層から床面にかけて、多量の土器が出土しており、現地調査時に289点の遺物を取り上げた。器種は土師器坏、土師器壺、須恵器壺のほか、鉄製品、石製品が出土しているが、主体は坏である。遺物の出土状態は、中央付近に集中範囲があり、そこから堅穴住居の周縁と壁面の立ち上がり付近にまで散在している。土師器坏の出土状態は、正位や逆位で割れた個体や完形の個体が多い。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良時代（8世紀前葉）と想定される。

19号堅穴住居跡（第5・24・64図、第21・30表、図版8・21）

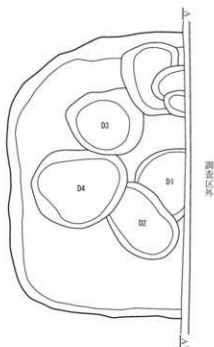
調査区南東側、O・P-6グリッドに位置する。堅穴住居の北西壁とカマド左袖を検出しており、西側は調査範囲外、南東側を試掘トレンチに切られる。南側は21号堅穴住居跡と重複しており、これより古い可能性がある。平面形状は不明である。規模は検出範囲で南北1.81 m、東西1.16 m、確認面からの深度は0.62 mである。床面は地山で、全体的に凹凸が多い。カマドは、左袖と燃焼部の一部を確認した。袖は地山（V層）を掘り残して構築しており、燃焼部には灰層と焼土ブロック層が堆積している。袖の内側や火床面の赤化はみられない。北東隅で土坑（D1）を検出しており、貯蔵穴と想定される。壁周溝・主柱穴は検出されなかった。埋没状態は、上層から中層にかけて、地山ブロックや焼土粒、土器片が混入しており、人為的な埋め戻しがなされたと推測され



18号竪穴住居跡



18号竪穴住居跡 掘方



L=57.5m
0 1:600 1m 確認面 硬化面

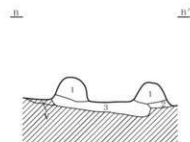
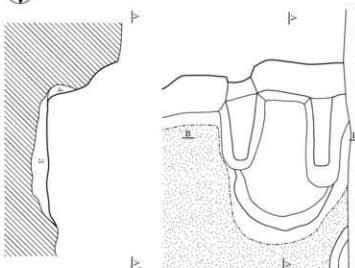
18号竪穴住居跡 A-A'

1. 暗褐色土 しまり非常に強。粘性弱。V層粒・焼土粒・炭化物粒・白色粒多量。礫中量。
2. 暗褐色土 しまり非常に強。粘性弱。V層粒・焼土粒・炭化物粒・白色粒多量。
3. 褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。V層粒・焼土粒・炭化物粒・白色粒中量。
4. 明黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層ブロックφ1~2cm・5~8mm。焼土粒・炭化物粒・白色粒多量。
5. 明黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層ブロックφ1~2cm・2~4cm。焼土粒・炭化物粒・白色粒多量。
6. 明黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層粒・焼土粒・炭化物粒多量。
7. 褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒子・焼土粒子少量。

8. 暗褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒子中量。焼土粒子中量。
9. 暗褐色土 しまり強。粘性弱。IV・V層粒子少量。
10. 暗褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒・焼土粒微量。
11. 暗褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒多量。小礫中量。
12. 暗褐色土 しまり強。粘性あり。V層ブロックφ3~5cm。
13. 褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土粒・炭化物粒中量。
14. 褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粒中量。焼土粒子微量。
15. 黄褐色土 しまり非常に強。粘性ややあり。V層粒・焼土粒多量。
16. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層・VI層粒多量。
17. 褐色土 しまりあり。粘性強。V層ブロックφ1~3cm中量。
18. 褐色土 しまりあり。粘性強。V層ブロックφ1~3cm多量。焼土粒少量。



18号竪穴住居跡 カマド



18号竪穴住居跡 カマド

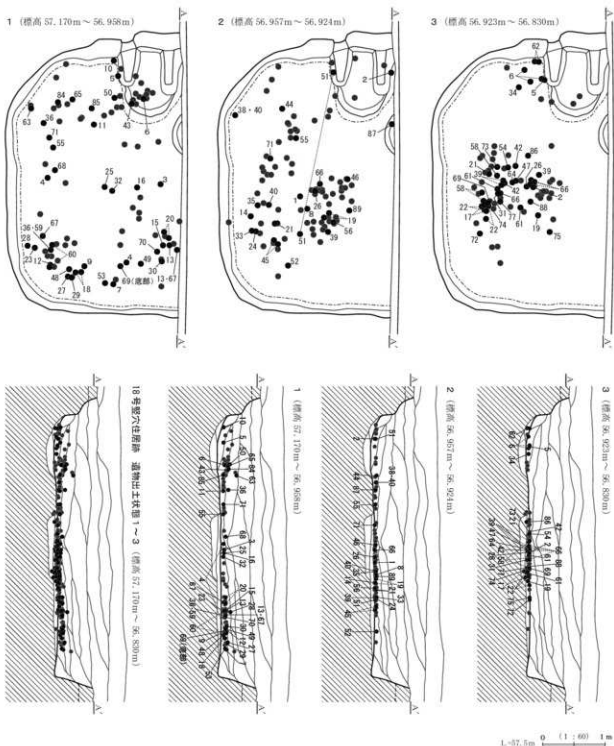
1. 黄褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層粒主体。
2. 褐色土 しまりあり。粘性強。V層ブロックφ1~3mm中量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性強。V層ブロックφ1~3mm多量。焼土粒少量。

L=57.5m
0 1:600 1m 確認面 硬化面

第22図 18号竪穴住居跡遺構図1



18号竪穴住居跡 遺物出土状況 1～3



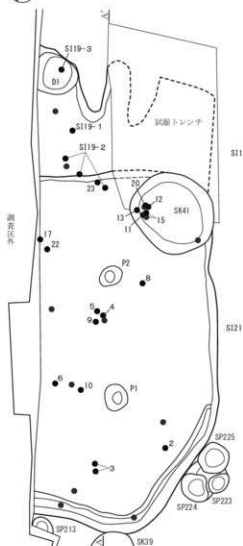
第23図 18号竪穴住居跡遺構図2

る。遺物は、床面付近から土師器杯（1）、土師器甕（2）、D1からは砥石（3）が出土している。本竪穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、奈良～平安時代（8世紀中葉～9世紀初頭）と想定される。

20号竪穴住居跡（欠番）



19・21号竪穴住居跡

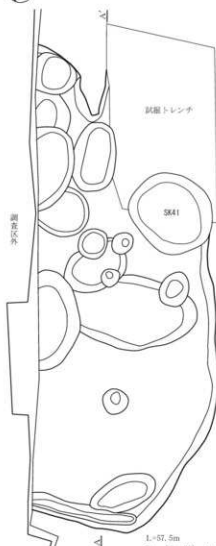
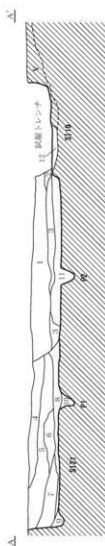


19・21号竪穴住居跡

1. 褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土粒子・炭化物多量。
2. 黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層主体。
3. にぶい黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロックφ1~2cm多量。
4. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。IV・V層粒子中量。
5. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。IV・V層粒子多量。
6. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V層ブロックφ1~2cm中量。
7. 灰黄褐色土 しまり強。粘性強。IV・V層ブロックφ1~2cm中量。
8. にぶい灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子・焼土粒子中量。
9. にぶい灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層粒子少量。
10. 褐色土 しまり強。粘性強。V層粒子中量。
11. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒中量。



19・21号竪穴住居跡 掘方



12. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒多量。
13. 褐色土 しまり強。粘性強。V層粒子中量。
14. 褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒中量。
15. 褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒少量。
16. 黄褐色土 しまり強。粘性あり。V層粒・焼土粒中量。
17. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子少量。
18. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子多量。
19. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒多量。
20. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒中量。
21. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒中量。
22. にぶい灰黄褐色土 しまり強。粘性強。V・VI層粒中量。

第24図 19・21号竪穴住居跡遺構図

21号竪穴住居跡（第5・24・65図、第22・30表、図版8・22）

調査区南東側、P・Q-5・6グリッドに位置する。竪穴住居の南東側を検出しており、北西側は調査範囲外である。北側は19号竪穴住居跡、41号土坑と重複し、これらより新しい可能性がある。当初は重複した2軒の竪穴住居跡を想定していたが、遺物出土状態や床面の境界、壁面の立ち上がり等に明瞭な違いを確認できなかったため、1軒の竪穴住居跡と判断した。平面形状は不整形あるいは六角形を呈することが推測される。規模は検出範囲で南北5.64m、東西2.80m、確認面からの深度は0.60mである。床面は貼床で、全体的に硬化している。硬化範囲には凹凸がみられる。壁周溝は南東側でのみ検出した。貯蔵穴は検出されなかった。やや浅い2基の柱穴（P1・2）を検出しており、主柱穴の可能性ある。埋没状態は上層から中層にかけて、地山ブロックや焼

土粒、土器片が混入しており、人為的な埋戻しが推測される。遺物は、覆土中から多量の土器片が出土した。床面付近では、土師器杯（2・6・8・13・15）・土師器鉢（17）・土師器甕（20）・台石（22）・砥石（23）が出土した。本堅穴住居跡の時期は出土遺物の様相から、平安時代（8世紀末～9世紀前葉）と想定される。

22号堅穴住居跡（第5・25・26・66～69・81図、第23・30表、図版6・8・22～24）

調査区南東側、Q・R-4～6グリッドに位置する。堅穴住居の全体を検出しており、西側の一部が調査範囲外である。23号堅穴住居跡、1号堅穴状遺構、35・36・39号土坑と重複し、1号堅穴状遺構と35・36・39号土坑より古く、23号堅穴住居跡より新しい。平面形状は長方形を呈する。規模は検出範囲で南北5.66m、東西3.90m、確認面からの深度は0.44mである。床面は貼床で、中央と南東側が特に硬化している。中央付近の床面は、周辺よりやや高く、焼けて赤色化している。壁周溝は南西隅でのみ検出した。主柱穴・貯蔵穴は検出されなかった。カマドは検出されていないが、北壁面と39号土坑南側で白色粘質土と焼土ブロックを確認した。また39号土坑の覆土中には焼土、灰、炭化物が確認されていることから、土坑によってカマドが壊された可能性がある。遺物は、覆土上層から床面にかけて、多量の遺物が出土しており、現地調査時に202点を取り上げた。器種は土師器杯、土師器甕、須恵器蓋、須恵器高台付杯のほか、粘土塊、石製品、鉄製品が出土しているが、主体は杯が占める。焼土範囲の西側からは火打ち金（90）が出土している。遺物の出土位置は、北側と東側に集中範囲があり、それ以外は堅穴住居の周縁に散在していた。杯の出土状態は、完形の個体が多く、正位や逆位で2～3個体が入り子状に重なっているものもみられた。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（8世紀末～9世紀前葉）と想定される。

23号堅穴住居跡（第5・25図、第30表、図版6・7）

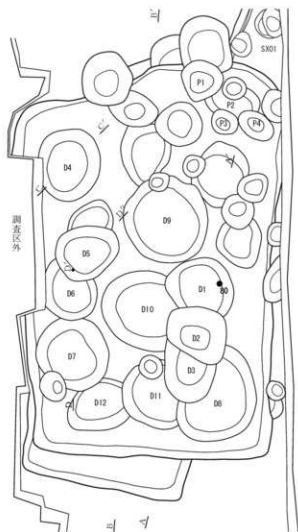
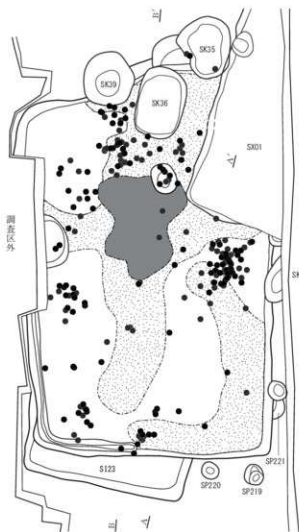
調査区南東側、Q・R-4・5グリッドに位置する。堅穴住居の南西側を検出しており、北東側は22号堅穴住居跡と重複しており、これより古い。平面形状は方形か長方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北1.03m、東西2.04m、確認面からの深度は0.18mである。床面は地山で、硬化面は検出されなかった。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、覆土中から土師器片が出土した。本堅穴住居跡の時期は、遺構の切り合い関係から、奈良時代より古い可能性がある。

24号堅穴住居跡（第5・27・70図、第24・30表、図版8・25）

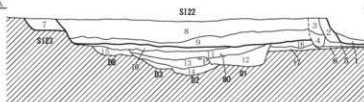
調査区南東側、R-4・5グリッドに位置する。堅穴住居の北壁のみ検出しており、遺構の大部分は調査範囲外である。平面形状は不明である。規模は検出範囲で南北1.03m、東西2.04m、確認面からの深度は0.50mである。床面は地山で、非常に堅緻な硬化面を検出した。調査範囲では壁周溝を確認した。貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。遺物は、床面付近から土師器杯（1・2）が出土した。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、平安時代（9世紀前葉）と想定される。

25号堅穴住居跡（第5・27・71図、第25・30表、図版8・25）

調査区東側、O-11グリッドに位置する。堅穴住居の北東側を検出しており、南西側は調査範囲外である。43号土坑と重複しており、これより古い。平面形状は方形か長方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北3.35m、東西0.94m、確認面からの深度は0.54mである。床面は地山で、凹凸のある硬化面である。壁周溝・貯蔵穴・主柱穴は検出されなかった。掘方で2基の土坑（D1・D2）を検出しており、これらは床下土坑の可能性がある。遺物は、床面から土師器の杯（1～3）が出土している。本堅穴住居跡の時期は、出土遺物の様相から、白鳳時代（7世紀後葉）と想定される。



A



A'

C



22・23号竪穴住居跡 A-A'

1. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粒中量。焼土ブロック(植物繊維(スサ)を含む)・φ1~3cm・炭化物粒多量。【SX-1】
2. 赤褐色土 しまり強。粘性弱。焼土主体。植物繊維(スサ)を含む。
3. 黄褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒・焼土粒・炭化物粒多量。
4. 黄褐色土 しまり強。粘性弱。V層粒主体。
5. 黄褐色土 しまり強。粘性弱。V層ブロックφ3~5cm多量。
6. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロックφ5~8mm中量。
7. 褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層・焼土粒子多量。炭化物少量。【S123】
8. 褐色土 しまりあり。粘性あり。焼土粒・炭化物粒中量。【S122】
9. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒中量。
10. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒中量。【S122 最底】
11. 11. 1. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1~3cm多量。【S122 掘方】

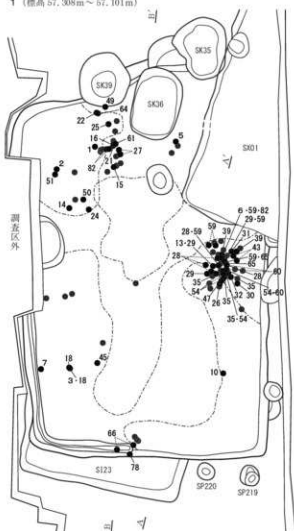
12. 12. 1. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。焼土ブロックφ1~3cm・白色粘質土粒多量。【S122-D1】
13. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロックφ5~8cm多量。【S122-D2・3】
14. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV・V層粒多量。【S122-D2・3】
15. 灰黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロックφ1~2cm多量。【S122-D4】
16. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒・焼土粒中量。【S122 掘方】
17. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒多量。【S122 掘方】

第25図 22・23号竪穴住居跡遺構図

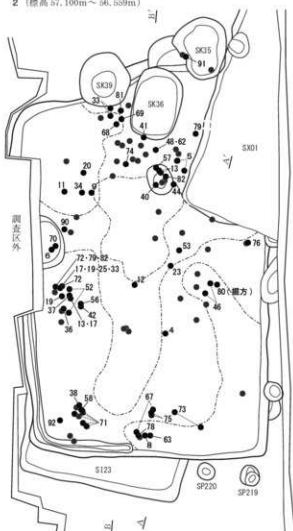


22号竪穴住居跡 遺物出土状態 1～2

1 (標高 57.308m～57.101m)



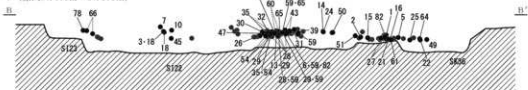
2 (標高 57.100m～56.559m)



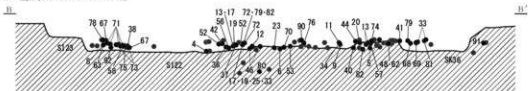
22号竪穴住居跡 遺物出土状態 1～2 (標高 57.308m～56.559m)



1 (標高 57.308m～57.101m)



2 (標高 57.100m～56.559m)



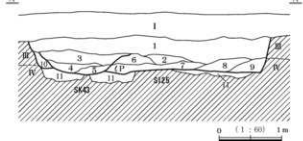
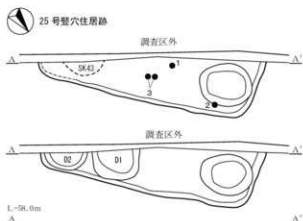
1:57.5m
0 1:600 1m

第 26 図 22 号竪穴住居跡遺構図



24号竪穴住居跡

- 25号竪穴住居跡
1. 黒褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層粒・焼土粒中量。
 2. 黒褐色土 しまり強。粘性ややあり。V層粒中量。
 3. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒中量。
 4. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒中量。
 5. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒中量。
 6. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ5～8mm多量。
 7. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ5～8mm多量。
 8. 暗褐色土 焼土粒少量。
 9. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1～2cm多量。
 10. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1～2cm中量。
 11. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V・VI層ブロックφ1～2cm多量。



第27図 24・25号竪穴住居跡遺構図

第3節 竪穴状遺構

1号竪穴状遺構 (第5・28・72・73図、第26・30表、図版7・9・25)

調査区南東側、Q-5・6グリッドに位置する。北西側のみを検出しており、南西側の大部分は調査範囲外である。22号竪穴住居跡と重複し、これより新しい。平面形状は方形か長方形を呈すと推測される。規模は検出範囲で南北1.41m、東西4.23m、確認面からの深度は0.52mである。壁周溝・貯蔵穴・支柱穴は検出されなかった。遺構の北側及び北西隅の壁面は、赤く焼けて硬化しており、焼土範囲は外側が赤色で内側が薄紅色に近い。これらの焼けた壁面のうち、薄紅色をした内側壁面には、植物繊維(スサ)の痕跡を確認した。壁面外側の赤色に焼けた範囲は、22号竪穴住居跡を掘り込んで充填した地山土(V層)が焼けて赤色化したものと想定される。床面は貼床で、硬化している。床面直上からは、壁面と同様の植物繊維(スサ)入りの焼けた粘土塊や炭化物、土器片が面的に検出された。遺物は、焼けた壁面付近から砥石(6)、覆土中から土師器坏(1・2)や甕の破片、曲刀鎌(5)が出土している。床面からは出土していない。本遺構の時期は、重複関係と出土遺物の傾向から、平安時代(8世紀末～9世紀前葉)以降と想定される。

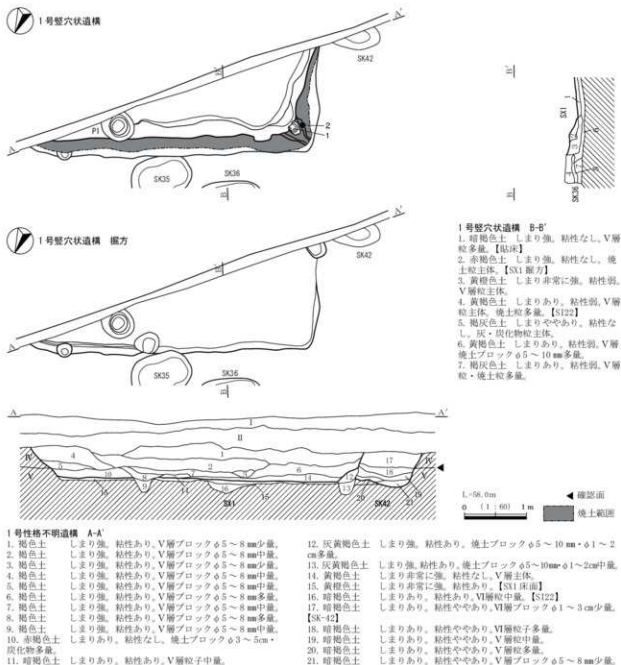
第4節 土坑・ビット・溝跡

土坑 (第5・29～33・74・75図、第1・27表、図版25・26)

土坑は、調査区西側で平面形状が正円形、断面形状がU字状の土坑を複数確認した。4～17号土坑は5～8号竪穴住居跡と重複しており、竪穴住居跡を掘り込む。出土遺物の特徴から、8世紀以降に帰属することが想定される。遺構の性格は、やや粘性の強いローム土(V層)の採掘坑と推測される。18～25号土坑は出土遺物が少量のため、詳細な時期は不明である。8世紀代の遺物が出土しているビットの周辺に位置しており、埋没土も類似していることから、同時期に帰属する可能性がある。

ビット (第5・29～31・33～38・76図、第2・3・28表、図版26)

ビットは調査区全体から多数検出された。調査区北西側では、11号竪穴住居跡・12号竪穴住居跡周辺で、1m以上の掘り込みを持つビットを確認した。なかには、斜め方向の掘り込みをもつビットが2基(39・54号ビット)



第28図 1号壁穴状遺構遺構図

確認されている。掘立柱建物構成する配置のビツは検出されていない。

1号溝 (第5・30・37図)

調査区北東側、K・L-9・10グリッドに位置する。平面形状は半円形を呈し、断面形状は浅いU字形である。埋没土にA s-Bを含む。遺物は出土していない。

第5節 櫛列状遺構 (第5・39～41・76図、第28表、図版1・26)

調査区南東側、M-8～11グリッドに位置する。127～230号ビツはそれぞれが近接して並んでおり、ビツ3～4基が北西から南東方向に向かって列状に配置している。これらビツの平面形状は円形や楕円形、不整

形である。断面形状は、斜め下方方向に掘り込まれ、底面に凹凸があるものが多い。埋没状態は、覆土中にロームブロックの混入がほとんどみられず、下層はローム粒子を主体とする黄色土であることから、自然埋没と想定される。これらのピットに掘立柱建物構成する柱穴としての配置はみられない。規模の異なる複数のピットが近接することや、斜め方向の掘り込みを持つことから、櫛列としての性格を持つ遺構の可能性がある。遺物は、171号ピットからは土師器環（1）、175号ピットからは須恵器環蓋（1）が出土している。これらピット群を一連の遺構として捉えるならば、出土遺物の傾向から、櫛列状遺構の時期は、白鳳～奈良時代（7世紀末～8世紀前半頃）に帰属すると想定される。

第1表 土坑（SK）一覧表

単位はm、（ ）は残存値を示す。

遺構番号	平面形状	規模		深さ	出土遺物	時期	備考
SK-1	楕円形	0.86	0.72	0.15	土師器環、土製品	9世紀中頃	
SK-2	円形	1.10	1.04	0.14	土師器小片	古代	
SK-3	不整形	(0.58)	0.56	0.28	土師器環	7世紀末～8世紀前半	
SK-4	円形	0.62	0.56	0.36	土師器環・甕、土製品	8世紀末～9世紀前半	
SK-5	円形	(1.02)	0.94	0.19			
SK-6	円形	0.84	0.70	0.12			
SK-7	楕円形	1.58	0.90	0.14			
SK-8	楕円形	1.34	0.76	0.06			
SK-9	円形	1.00	0.84	0.14			
SK-10	不明	1.04	(0.62)	0.15			
SK-11	円形	0.44	0.38	0.15			
SK-12	楕円形	(0.70)	(0.60)	0.14			
SK-13	円形	1.04	1.10	0.14			
SK-14	円形	0.78	0.74	0.12	土師器小片		第74図
SK-15	円形	0.82	(0.70)	0.26			
SK-16	不明	0.78	(0.74)	0.21			
SK-17	不明	1.44	(0.36)	0.43			
SK-18	楕円形	1.48	0.54	0.25			
SK-19	不明	0.58	(0.26)	0.72			
SK-20	円形	1.94	1.84	0.91			
SK-21	円形	1.74	1.7	0.48			
SK-22	円形	1.08	(1.0)	0.37			
SK-23	不明	1.28	(0.8)	0.48			
SK-24	円形	0.86	(0.66)	0.40			
SK-25	楕円形	1.10	0.90	0.25	土師器環	8世紀前半	第74図・第27表
SK-26	楕円形	1.22	1.08	0.42	土師器環	7世紀後半～8世紀前半	
SK-27	不明	(0.7)	0.68	0.18	土師器環	7世紀後半	
SK-28	円形	1.86	(1.40)	0.42	土師器環	8世紀前半	
SK-29	円形	1.58	(1.20)	0.21	土師器片	古代	
SK-30	不明	(0.74)	(0.70)	0.07			
SK-31	不整形	1.72	1.24	0.69	土師器環	7世紀後半～8世紀初頭	
SK-32	円形	0.88	(0.74)	0.13	土鍾	古代	第74図・第27表
SK-33	円形	1.32	1.20	0.55			
SK-34	不明	1.16	(0.46)	0.37	土師器環、不明土製品	7世紀後半	
SK-35	不整形	0.94	0.86	0.29	土師器環、土師器甕	8世紀前半	第74・75図 第27表
SK-36	楕円形	1.12	0.74	0.17	土師器環		第75図・第27表
SK-37	円形	1.06	1.06	0.17	土師器環、土鍾	7世紀後半	
SK-38	円形	1.34	1.20	0.28	土師器環	8世紀中頃～9世紀後半	
SK-39	円形	0.86	0.84	0.48	土師器環		第75図・第27表
SK-40	不明	(0.66)	(0.34)	0.49	土師器環	8世紀後半	
SK-41	楕円形	1.34	1.20	0.41	土師器環	8世紀中葉	第75図・第27表
SK-42	不明	0.66	(0.34)	0.57			
SK-43	不明	(0.65)	(0.26)	0.40			

第2表 ビット (SP) 一覧表1

退模番号	平面形状	規程	深さ	備考
SP-1	円形	0.32	0.28	0.26
SP-2	円形	0.24	0.24	0.20
SP-3	不明	0.54	(0.32)	0.30
SP-4	不整形	0.26	0.18	0.16
SP-5	楕円形	0.22	0.22	0.29
SP-6	楕円形	0.16	0.14	0.08
SP-7	円形	0.24	0.24	0.15
SP-8	楕円形	0.34	0.3	0.52
SP-9	円形	0.16	0.14	0.10
SP-10	円形	0.46	0.44	0.27
SP-11	円形	0.36	0.32	0.41
SP-12	楕円形	0.46	0.34	0.19
SP-13	円形	0.4	0.32	0.53
SP-14	不整形	(0.52)	(0.4)	0.38
SP-15	楕円形	0.48	0.46	0.52
SP-16	円形	0.52	0.48	0.55
SP-17	不整形	0.56	0.5	0.50
SP-18	円形	0.54	0.48	0.27
SP-19	不明	0.24	(0.2)	0.25
SP-20	楕円形	0.54	0.52	0.52
SP-21	円形	0.52	0.5	0.43
SP-22	不整形	0.4	0.32	0.43
SP-23	不明	0.64	(0.36)	0.71
SP-24	不明	0.66	(0.26)	0.29
SP-25	楕円形	0.44	0.38	0.32
SP-26	円形	0.24	0.22	0.47
SP-27	楕円形	(0.52)	0.48	0.76
SP-28	不明	0.6	(0.34)	0.11
SP-29	楕円形	0.36	0.3	0.49
SP-30	楕円形	0.78	0.44	0.44
SP-31	楕円形	0.76	0.64	0.47
SP-32	楕円形	0.28	0.22	0.59
SP-33	楕円形	0.3	0.26	0.36
SP-34	円形	0.52	0.44	0.40
SP-35	不明	0.36	0.28	0.57
SP-36	不明	0.52	(0.26)	0.74
SP-37	円形	0.4	0.38	0.46
SP-38	楕円形	0.5	0.46	0.23
SP-39	楕円形	0.58	0.38	0.41
SP-40	不明	0.38	0.2	0.37
SP-41	楕円形	0.48	0.38	0.61
SP-42	円形	0.44	0.36	0.35
SP-43	楕円形	0.5	(0.48)	0.70
SP-44	不明	(0.8)	(0.48)	0.45
SP-45	円形	0.44	0.44	0.66
SP-46	円形	0.16	0.14	0.28
SP-47	楕円形	0.28	0.2	0.45
SP-48	楕円形	(0.52)	0.4	0.38
SP-49	楕円形	0.5	0.38	0.35
SP-50	円形	0.5	0.46	0.66
SP-51	楕円形	0.44	0.36	0.27
SP-52	円形	0.56	0.54	0.80
SP-53	楕円形	0.28	0.22	0.40
SP-54	楕円形	0.6	0.46	0.98
SP-55	楕円形	0.4	0.34	0.67
SP-56	楕円形	0.3	0.24	0.23
SP-57	円形	0.2	0.18	0.34
SP-58	円形	0.2	0.16	0.19

単位はm。() は残存値を示す。

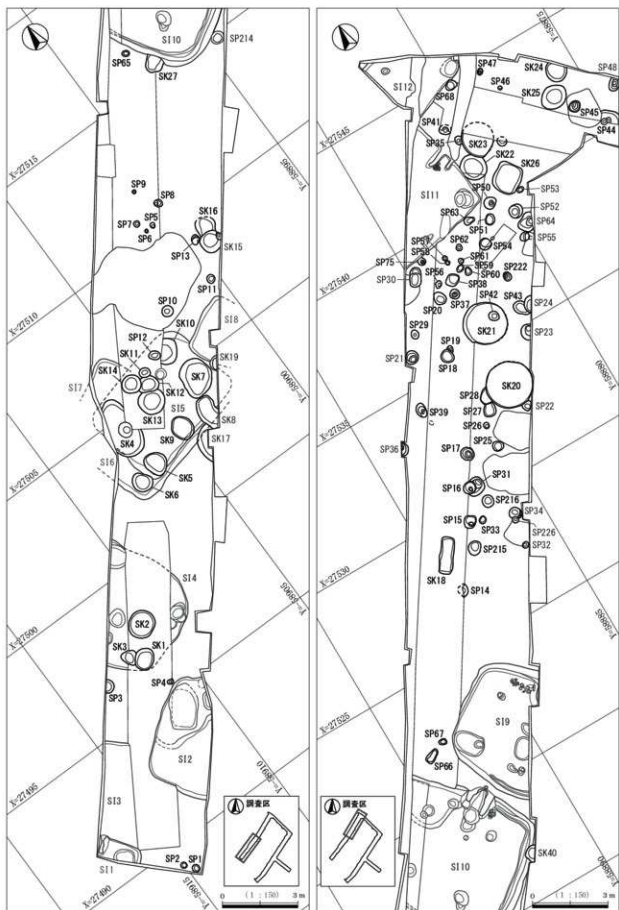
退模番号	平面形状	規程	深さ	備考
SP-59	楕円形	0.34	0.24	0.15
SP-60	楕円形	0.32	0.26	0.14
SP-61	円形	0.22	0.2	0.15
SP-62	円形	0.26	0.24	0.28
SP-63	楕円形	0.44	0.3	0.51
SP-64	不明	(0.66)	(0.44)	0.35
SP-65	楕円形	0.3	0.22	—
SP-66	楕円形	0.62	0.3	0.18
SP-67	楕円形	0.32	0.24	0.11
SP-68	不整形	0.44	0.36	0.65
SP-69	円形	0.4	0.38	0.33
SP-70	円形	0.34	0.34	0.21
SP-71	楕円形	0.3	0.24	0.33
SP-72	不整形	0.36	0.26	0.21
SP-73	円形	0.32	0.32	0.13
SP-74	不整形	0.92	0.8	0.47
SP-75	円形	0.5	0.48	0.39
SP-76	楕円形	0.24	0.2	0.23
SP-77	楕円形	0.32	0.24	0.40
SP-78	円形	0.74	0.68	0.22
SP-79	不明	(0.3)	(0.16)	0.51
SP-80	不明	(0.3)	(0.24)	0.27
SP-81	楕円形	0.68	0.56	0.39
SP-82	円形	0.44	0.42	0.26
SP-83	楕円形	0.54	0.26	0.26
SP-84	不明	(0.42)	(0.26)	0.40
SP-85	不整形	0.52	0.52	0.44
SP-86	円形	0.4	0.4	0.20
SP-87	円形	0.24	0.24	0.32
SP-88	不明	(0.46)	(0.26)	0.40
SP-89	円形	0.3	0.28	0.26
SP-90	楕円形	0.36	0.32	0.34
SP-91	楕円形	0.46	0.36	0.59
SP-92	不明	0.3	0.24	0.19
SP-93	不明	0.32	(0.14)	0.18
SP-94	楕円形	0.42	0.38	0.37
SP-95	不整形	0.48	0.24	0.39
SP-96	楕円形	0.38	0.36	0.43
SP-97	不明	0.46	(0.22)	0.65
SP-98	楕円形	0.24	0.2	0.70
SP-99	円形	0.24	0.22	0.15
SP-100	楕円形	0.54	0.38	0.70
SP-101	不明	(0.28)	(0.08)	0.21
SP-102	楕円形	0.3	0.2	0.36
SP-103	楕円形	0.28	0.22	0.26
SP-104	不整形	(0.46)	0.36	0.68
SP-105	楕円形	0.32	0.28	0.39
SP-106	楕円形	0.42	0.4	0.33
SP-107	不整形	0.46	0.44	0.46
SP-108	不明	0.36	0.18	0.13
SP-109	楕円形	0.74	0.56	0.39
SP-110	楕円形	0.36	0.28	0.48
SP-111	不明	0.28	(0.22)	0.67
SP-112	不明	(0.58)	(0.16)	0.59
SP-113	不明	(0.34)	0.3	0.60
SP-114	円形	0.22	0.2	0.24
SP-115	不明	0.28	(0.18)	0.18
SP-116	不整形	0.34	0.24	0.41

第3表 ビット (SP) 一覧表2

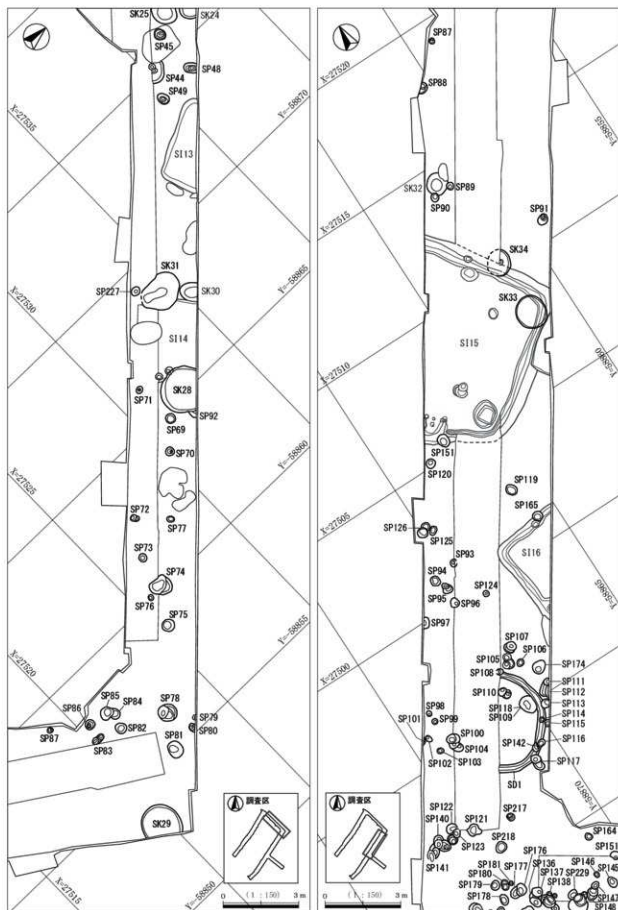
道橋番号	平面形状	規模	深さ	備考
S P - 117	不整形	0.66	0.36	0.21
S P - 118	円形	0.58	0.32	0.35
S P - 119	楕円形	0.46	0.4	0.30
S P - 120	楕円形	0.38	0.36	0.30
S P - 121	不整形	0.58	0.48	0.68
S P - 122	楕円形	0.44	(0.32)	0.33
S P - 123	楕円形	0.34	0.28	0.60
S P - 124	楕円形	0.24	0.22	0.13
S P - 125	楕円形	0.36	0.26	0.13
S P - 126	不整形	0.64	0.42	0.29
S P - 127	楕円形	0.24	0.16	0.28
S P - 128	楕円形	0.26	0.2	0.21
S P - 129	不整形	0.5	0.5	0.39
S P - 130	楕円形	0.48	0.34	0.50
S P - 131	楕円形	0.52	0.46	0.96
S P - 132	不整形	0.28	(0.24)	0.48
S P - 133	楕円形	0.3	0.26	0.33
S P - 134	円形	0.26	0.26	0.21
S P - 135	楕円形	0.3	0.2	0.16
S P - 136	不明	0.36	(0.06)	0.33
S P - 137	楕円形	0.42	0.38	0.42
S P - 138	楕円形	0.64	0.46	0.51
S P - 139	不整形	0.78	(0.76)	0.79
S P - 140	不整形	0.74	0.52	0.34
S P - 141	不整形	0.62	0.42	0.27
S P - 142	不整形	0.36	0.24	0.34
S P - 143	楕円形	0.36	0.34	0.52
S P - 144	楕円形	0.28	0.22	0.18
S P - 145	楕円形	0.46	0.32	0.39
S P - 146	楕円形	0.24	0.18	0.23
S P - 147	楕円形	0.32	0.26	0.28
S P - 148	楕円形	0.42	(0.4)	0.51
S P - 149	楕円形	0.4	(0.26)	0.45
S P - 150	不整形	0.38	0.32	0.36
S P - 151	楕円形	0.54	0.42	0.41
S P - 152	楕円形	0.46	0.36	0.76
S P - 153	楕円形	0.36	(0.32)	0.08
S P - 154	不明	(0.52)	(0.12)	0.49
S P - 155	楕円形	0.38	0.3	0.58
S P - 156	不明	(0.36)	(0.36)	0.51
S P - 157	不整形	0.4	0.3	0.57
S P - 158	不整形	0.44	0.42	0.56
S P - 159	不明	0.64	(0.34)	0.43
S P - 160	不整形	0.56	0.34	0.58
S P - 161	不整形	0.46	(0.3)	0.44
S P - 162	楕円形	0.4	0.34	0.47
S P - 163	不明	0.46	(0.3)	0.45
S P - 164	楕円形	0.3	0.26	0.19
S P - 165	楕円形	0.38	0.38	0.61
S P - 166	不整形	0.4	0.24	0.71
S P - 167	不整形	0.66	0.44	0.59
S P - 168	不整形	0.42	0.32	0.66
S P - 169	楕円形	0.82	0.62	0.78
S P - 170	不明	0.46	(0.26)	0.32
S P - 171	楕円形	0.48	0.38	0.72
S P - 172	楕円形	0.44	0.4	0.68
S P - 173	不整形	0.54	0.5	0.55
S P - 174	楕円形	0.58	0.48	0.40

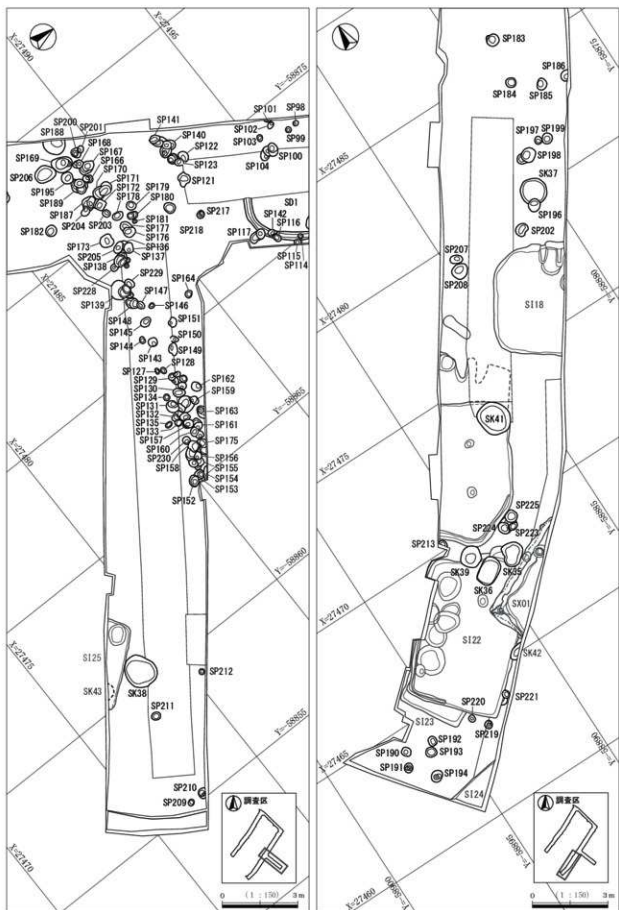
単位はm、() は残存値を示す。

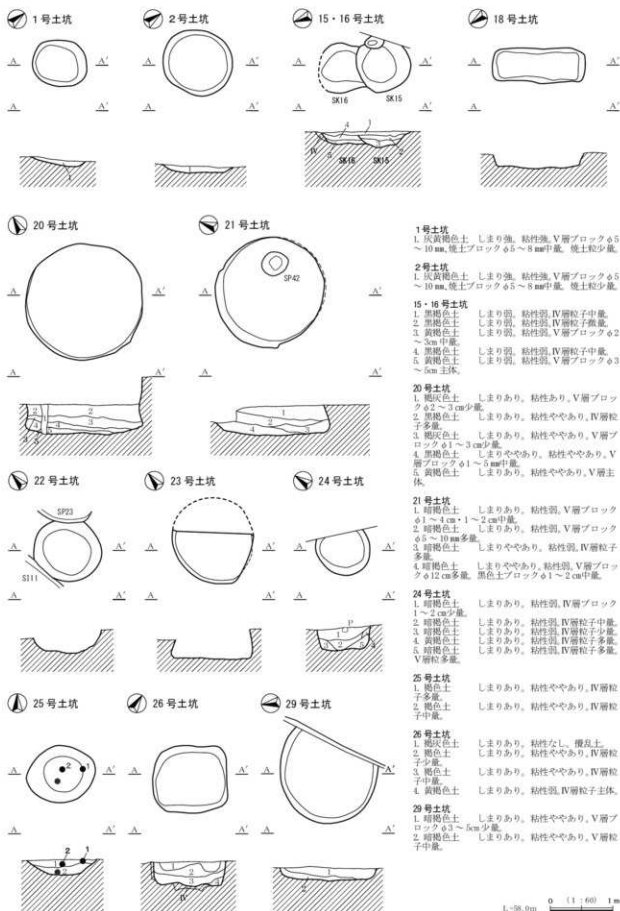
道橋番号	平面形状	規模	深さ	備考
S P - 175	楕円形	0.32	0.28	0.62
S P - 176	不整形	0.48	0.38	0.66
S P - 177	不明	0.4	(0.3)	0.46
S P - 178	楕円形	0.44	0.3	0.23
S P - 179	楕円形	0.38	0.32	0.35
S P - 180	楕円形	0.42	0.28	0.35
S P - 181	楕円形	0.18	0.16	0.31
S P - 182	円形	0.46	0.42	0.36
S P - 183	不整形	0.52	0.5	0.72
S P - 184	楕円形	0.4	0.38	0.25
S P - 185	楕円形	0.46	0.38	0.70
S P - 186	不明	0.44	(0.28)	0.85
S P - 187	楕円形	(0.5)	(0.46)	0.37
S P - 188	不明	(0.58)	0.86	0.69
S P - 189	不整形	0.58	0.54	0.42
S P - 190	楕円形	0.36	0.34	0.36
S P - 191	楕円形	0.38	0.34	0.29
S P - 192	楕円形	0.38	0.32	0.22
S P - 193	楕円形	0.44	0.4	0.22
S P - 194	楕円形	0.5	0.42	0.34
S P - 195	円形	0.5	0.4	0.33
S P - 196	楕円形	0.52	0.46	0.55
S P - 197	楕円形	0.32	0.3	0.28
S P - 198	不整形	0.82	0.56	0.65
S P - 199	円形	0.42	0.4	0.32
S P - 200	楕円形	0.4	0.38	0.42
S P - 201	楕円形	0.28	0.22	0.54
S P - 202	不整形	0.52	0.4	0.25
S P - 203	楕円形	0.32	0.26	0.34
S P - 204	不整形	0.4	0.24	0.54
S P - 205	楕円形	0.5	0.3	0.43
S P - 206	楕円形	0.84	0.64	0.21
S P - 207	楕円形	0.5	0.32	0.33
S P - 208	楕円形	0.64	0.6	0.16
S P - 209	楕円形	0.28	0.22	0.13
S P - 210	不明	0.42	(0.3)	0.25
S P - 211	楕円形	0.36	0.32	0.07
S P - 212	円形	0.24	0.22	0.14
S P - 213	不明	0.36	(0.2)	0.32
S P - 214	円形	0.48	0.48	0.22
S P - 215	楕円形	0.58	0.46	0.42
S P - 216	円形	0.5	0.48	0.58
S P - 217	楕円形	0.32	0.26	0.38
S P - 218	楕円形	0.46	0.4	0.17
S P - 219	楕円形	0.54	0.28	0.10
S P - 220	円形	0.28	0.28	0.35
S P - 221	不明	0.58	0.3	0.21
S P - 222	楕円形	0.36	0.28	0.28
S P - 223	楕円形	0.38	0.28	0.38
S P - 224	不整形	0.52	0.42	0.40
S P - 225	円形	0.48	0.46	0.44
S P - 226	円形	0.26	0.24	0.45
S P - 227	楕円形	0.38	0.34	0.31
S P - 228	楕円形	(0.36)	0.28	0.37
S P - 229	楕円形	0.4	(0.26)	0.28
S P - 230	円形	0.32	0.30	0.35



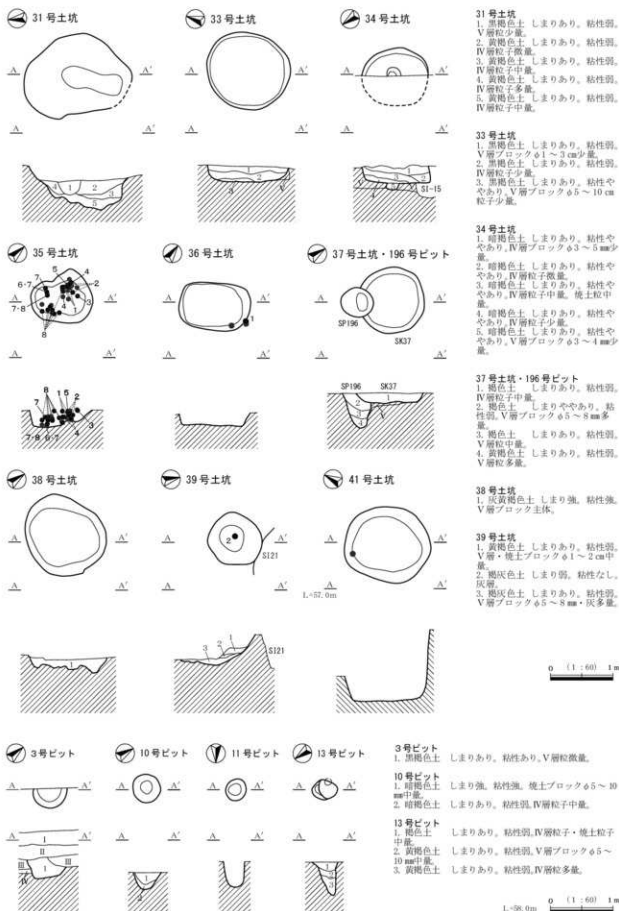
第 29 図 土坑・ピット全体図 1

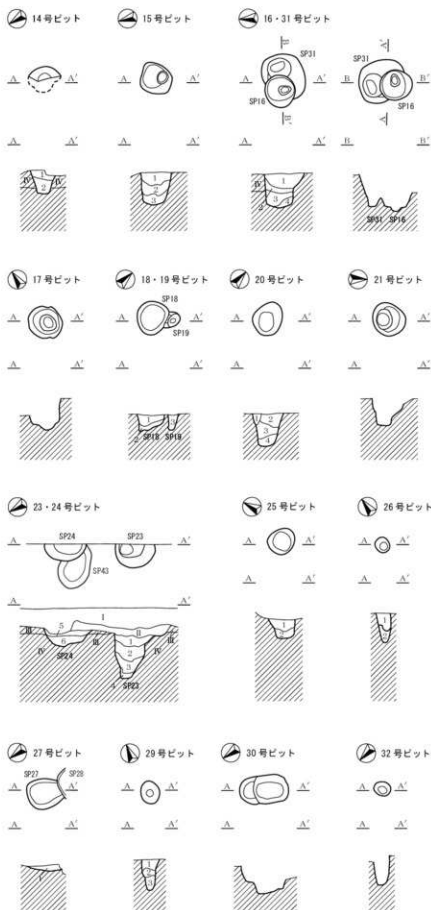






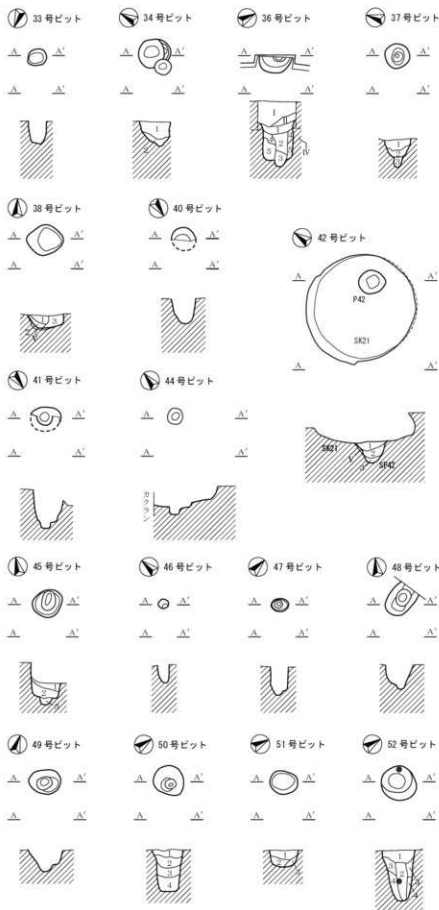
第32図 土坑遺構図1





第34図 ビット遺構図2

1:58.0m 0 (1:60) 1m



34号ビット
 1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
 2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子・V層粒子中量。

36号ビット
 1. 黒褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
 2. 黒褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV層粒子多量。V層ブロックφ1～5cm中量。
 3. 黒褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層φ3～5mm中量。
 4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子少量。
 5. 暗褐色土 しまりややあり。粘性弱。IV層粒子・V層φ2～6mm少量。

37号ビット
 1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子少量。
 2. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
 3. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。V層ブロックφ2～5mm中量。

38号ビット
 1. 黒褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子多量。
 2. 黄褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層φ1～2cm少量。
 3. 黄褐色土 しまりややあり。粘性ややあり。IV層粒子多量。V層φ2～6mm中量。

42号ビット
 1. 黒褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子中量。
 2. 黒褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1～2cm中量。
 3. 黄褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層・V層粒子多量。

45号ビット
 1. 暗褐色土 しまりあり。粘性あり。IV層粒子中量。
 2. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子多量。V層ブロックφ3～5cm中量。
 3. 褐色土 しまり弱。粘性ややあり。V層ブロックφ5～8mm中量。

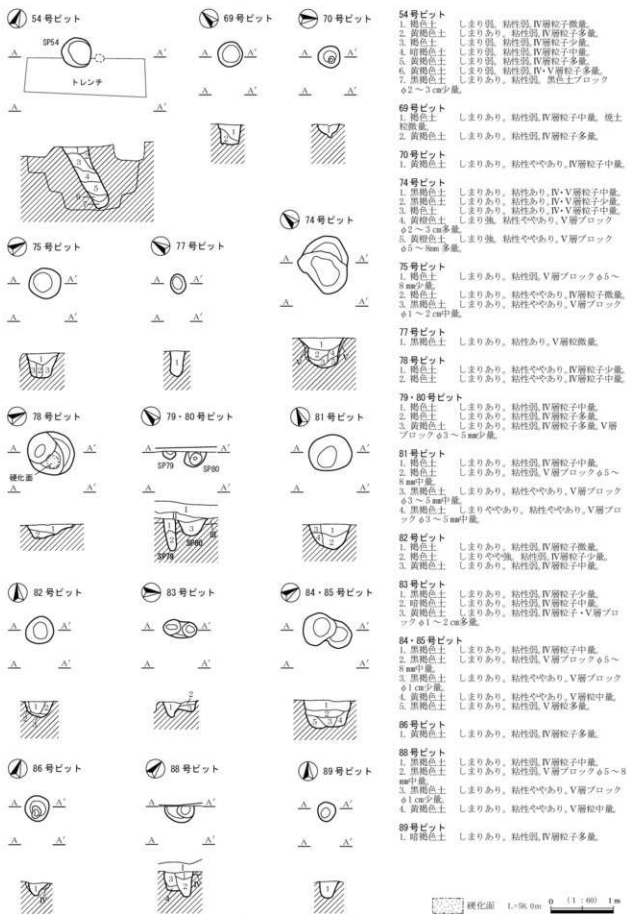
50号ビット
 1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子・粘土粒子少量。
 2. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V・VI層粒子少量。
 3. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロックφ3～5cm少量。
 4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粒子中量。

51号ビット
 1. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子中量。
 2. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・V層粒子多量。
 3. 黄褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック主体。

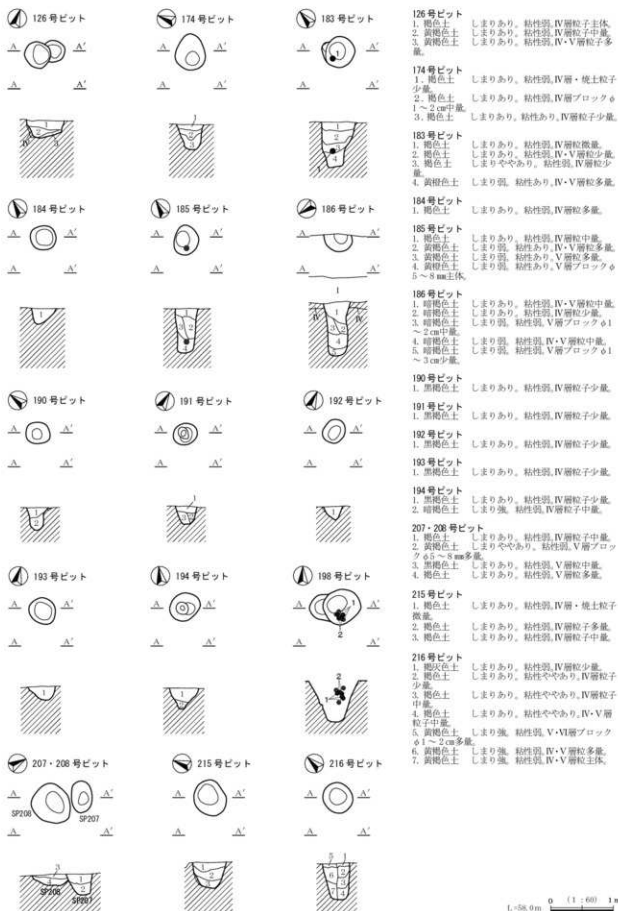
52号ビット
 1. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層粒子中量。
 2. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV・IV層粒子少量。
 3. 黒褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV層粒子中量。
 4. 黒褐色土 しまり強。粘性ややあり。IV・V層粒子中量。

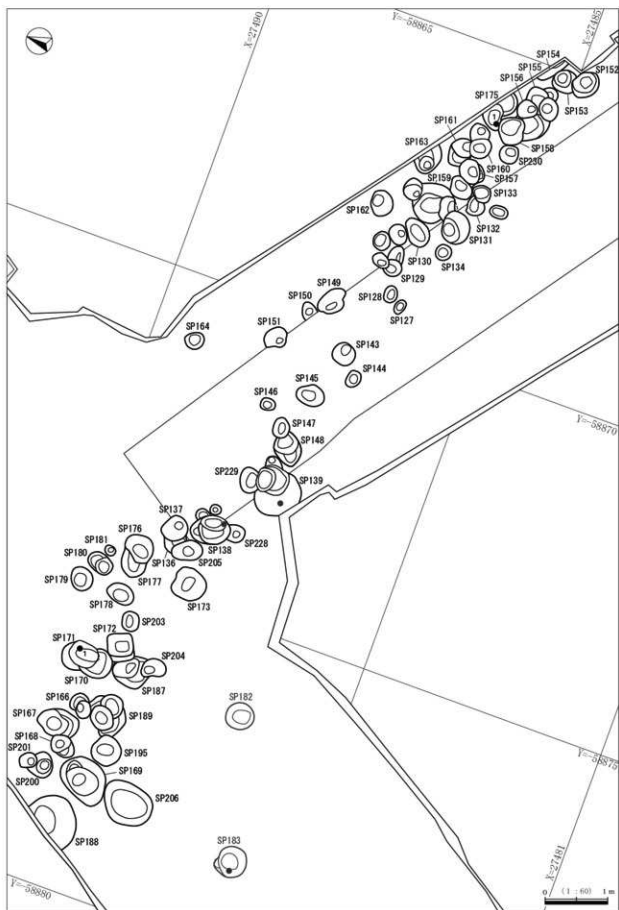
L=50.0m 0 (1:60) 1m

第35図 ビット遺構図3



第 36 図 ビット遺構図 4

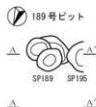
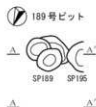
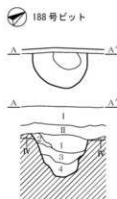
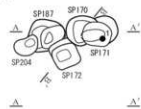
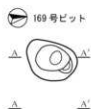




第 39 図 柵列状遺構全体図



45



166・167号ビット
1. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。
IV層粒子多量。【SP167】
2. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。
IV層粒子中量。
3. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子少量。
4. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。
IV層粒子多量。【SP166】
5. 褐色土 しまりあり。粘性ややあり。
IV・V層粒子中量。
6. 暗褐色土 しまり弱。粘性ややあり。V層粒子少量。
7. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。
IV層粒子多量。

169号ビット
1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロックφ1〜2cm多量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子多量。V層ブロックφ1〜2cm多量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。V層ブロックφ1〜2cm中量。
5. 褐色土 しまりやや強。粘性ややあり。IV層粒子多量。

170・171・187号ビット
1. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロックφ3〜5cm中量。
2. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子少量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子中量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子中量。
5. 褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子少量。
6. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子少量。
7. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子多量。

173号ビット
1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子中量。
2. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粒子少量。
3. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV・V層粒子少量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子少量。

176・177号ビット
1. 暗褐色土 しまり弱。粘性ややあり。IV層粒子少量。
2. 暗褐色土 しまり弱。粘性ややあり。IV層粒子少量。
3. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子中量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性ややあり。IV層粒子・V層粒子中量。

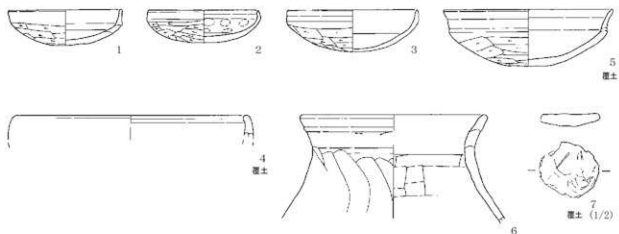
178号ビット
1. 褐色土 しまりあり。粘性弱。IV層粒子多量。

188号ビット
1. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック中量。
2. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層粒子少量。
3. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック少量。
4. 暗褐色土 しまりあり。粘性弱。V層ブロック少量。

189号ビット
1. 褐色土 しまりややあり。粘性弱。IV・V層ブロックφ1〜2cm中量。
2. 暗褐色土 しまりあり。粘性あり。V層主塊。

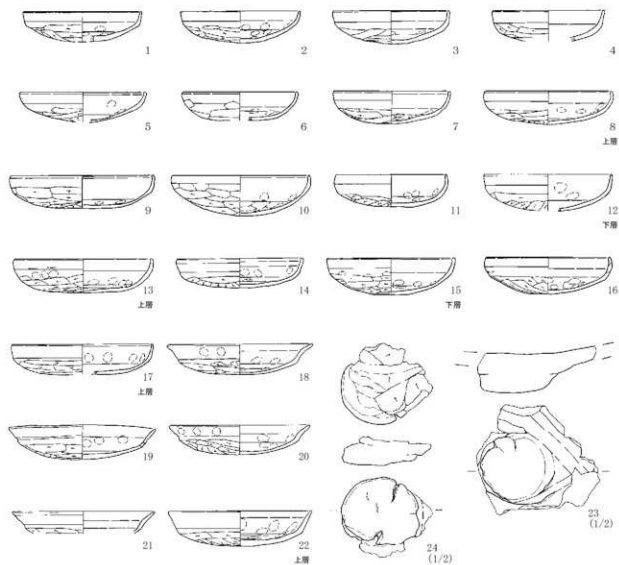
第41図 櫛列状遺構ビット遺構図2

1:50.0m 0 (1:60) 1m



第 42 図 1号竪穴住居跡出土遺物

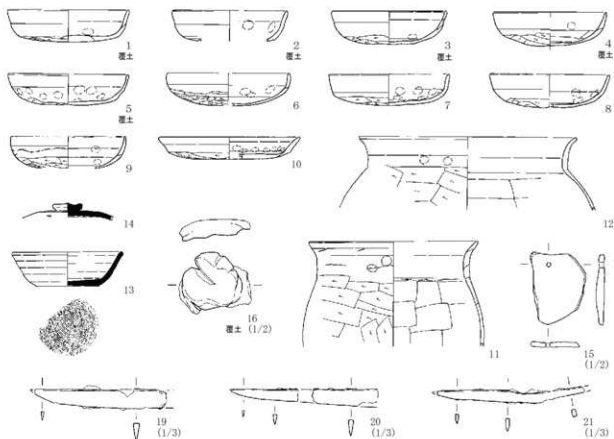
8: 写真のみ掲載



25・26: 写真のみ掲載

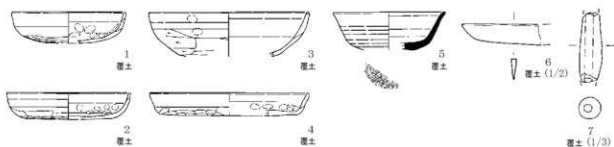


第 43 図 2号竪穴住居跡出土遺物

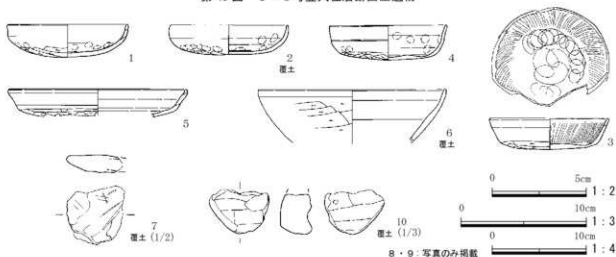


17・18 写真のみ掲載

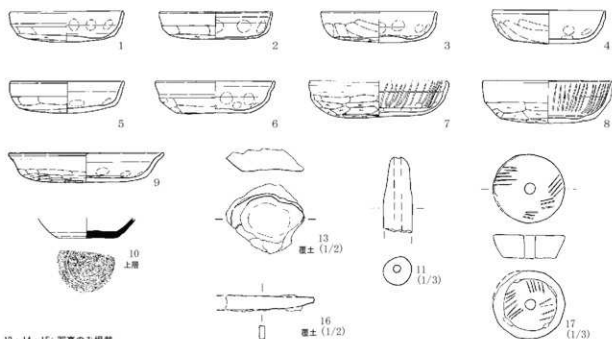
第 44 図 5号竪穴住居跡出土遺物



第 45 図 5・6号竪穴住居跡出土遺物

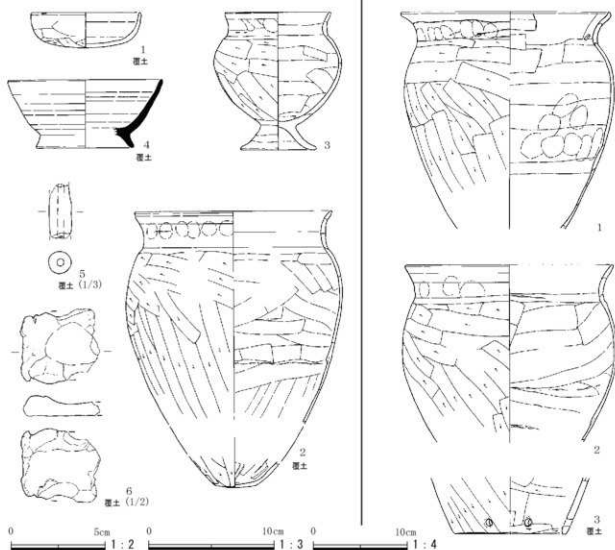


第 46 図 6号竪穴住居跡出土遺物



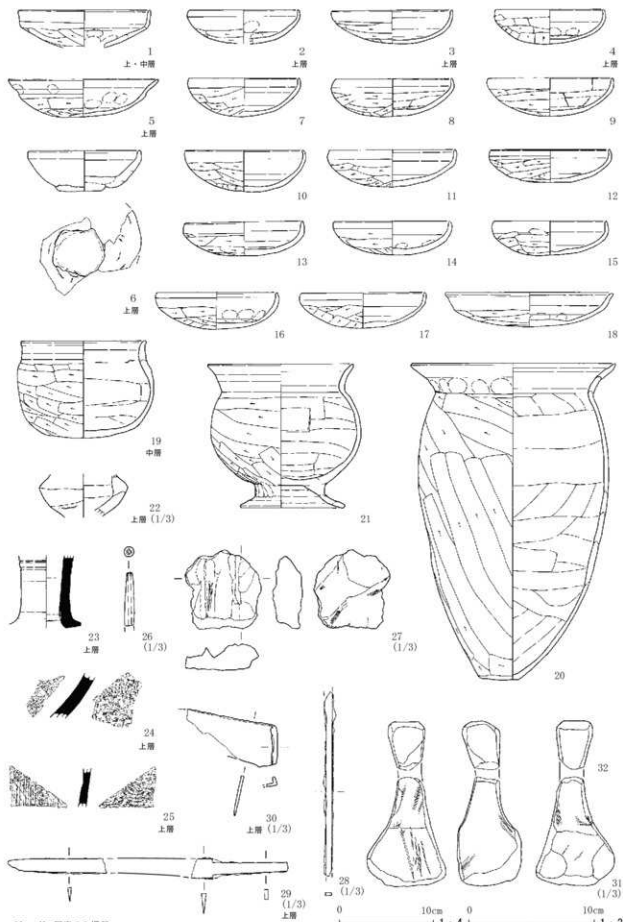
12・14・15: 写真のみ掲載

第 47 図 4 号竪穴住居跡出土遺物

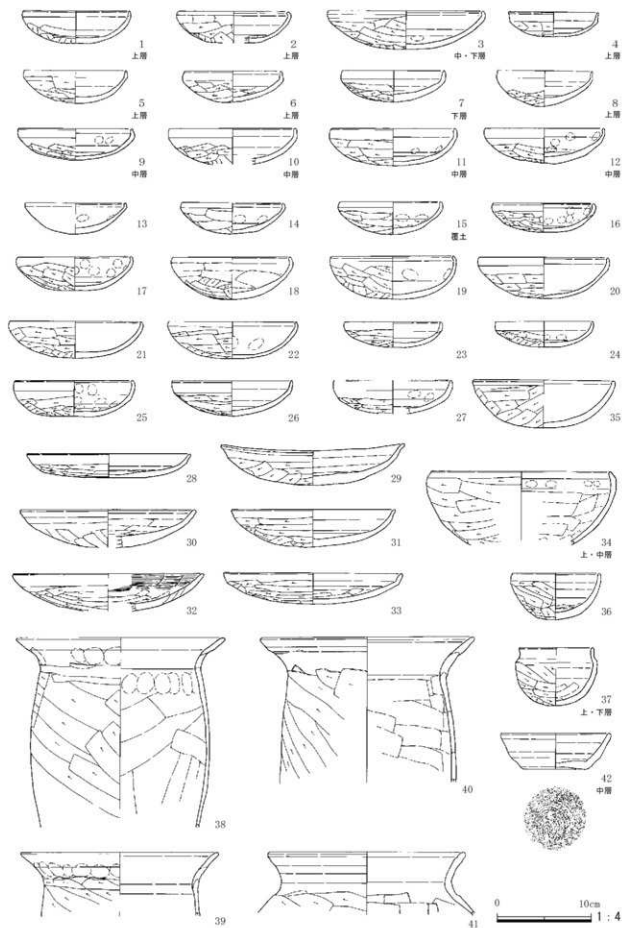


第 48 図 7 号竪穴住居跡出土遺物

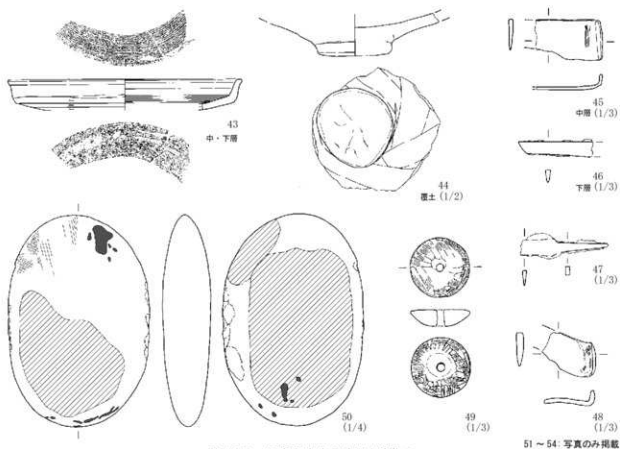
第 49 図 8 号竪穴住居跡出土遺物



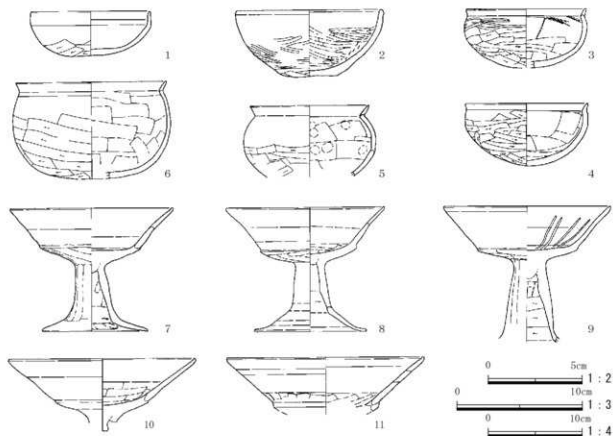
第 50 図 9 号竪穴住居跡出土遺物



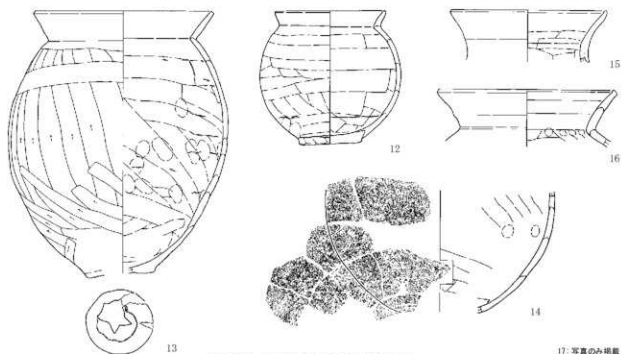
第51圖 10号竪穴住居跡出土遺物 1



第 52 図 10 号竪穴住居跡出土遺物 2

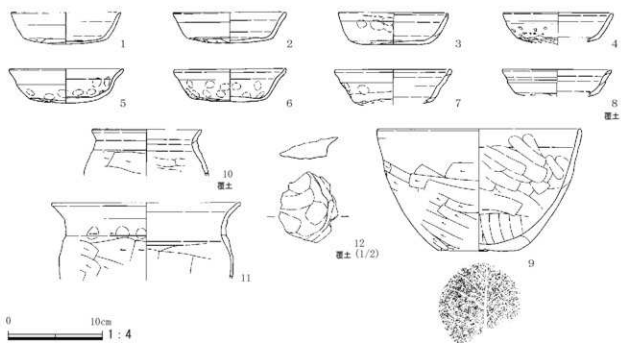


第 53 図 11 号竪穴住居跡出土遺物 1

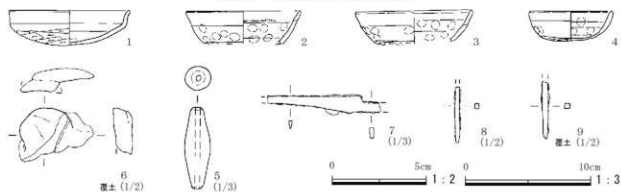


第54図 11号竪穴住居跡出土遺物2

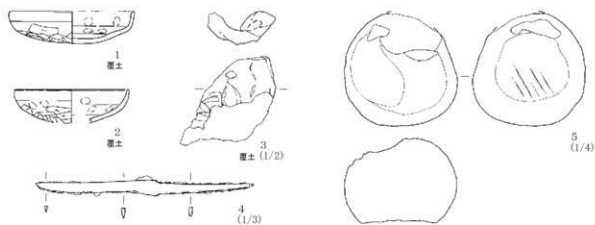
17-写真のみ掲載



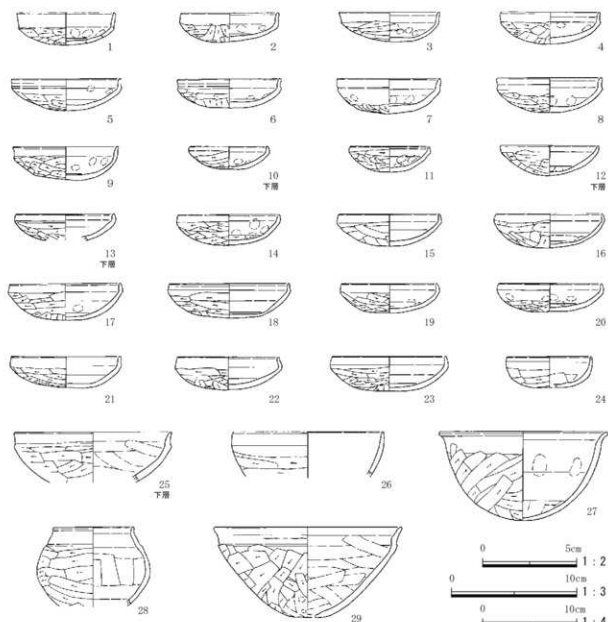
第55図 12号竪穴住居跡出土遺物



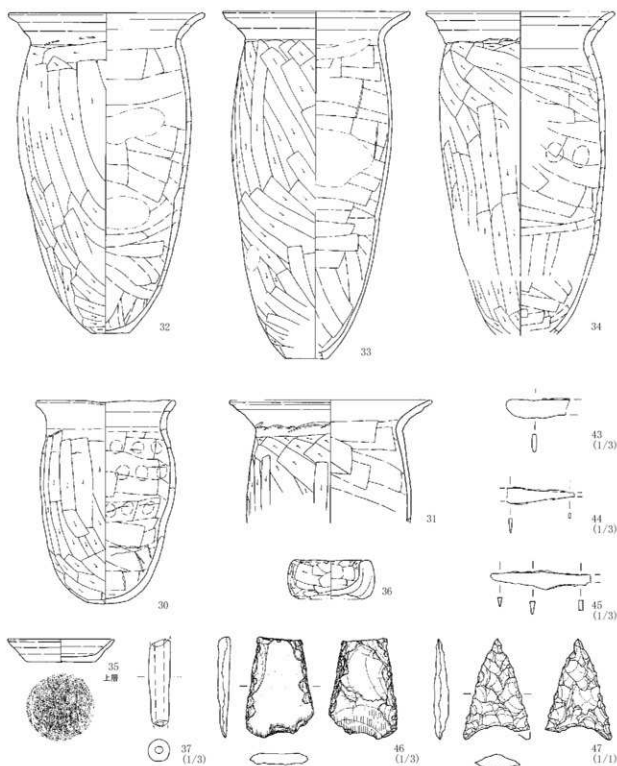
第56図 13号竪穴住居跡出土遺物



第 57 图 14 号竖穴住居跡出土遺物

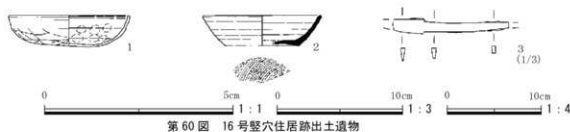


第 58 图 15 号竖穴住居跡出土遺物 1

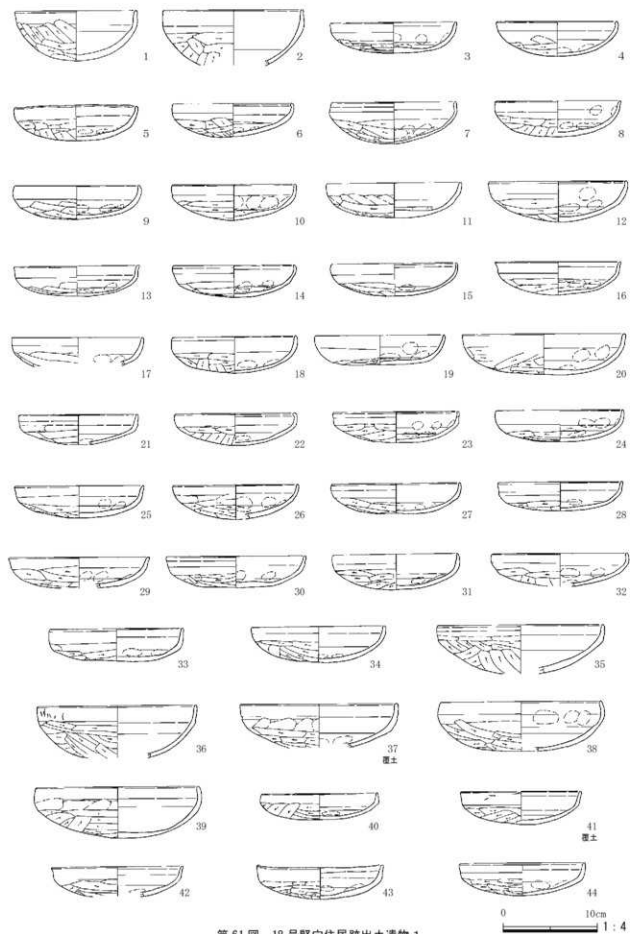


38 ~ 42・48 ~ 53: 写真のみ掲載

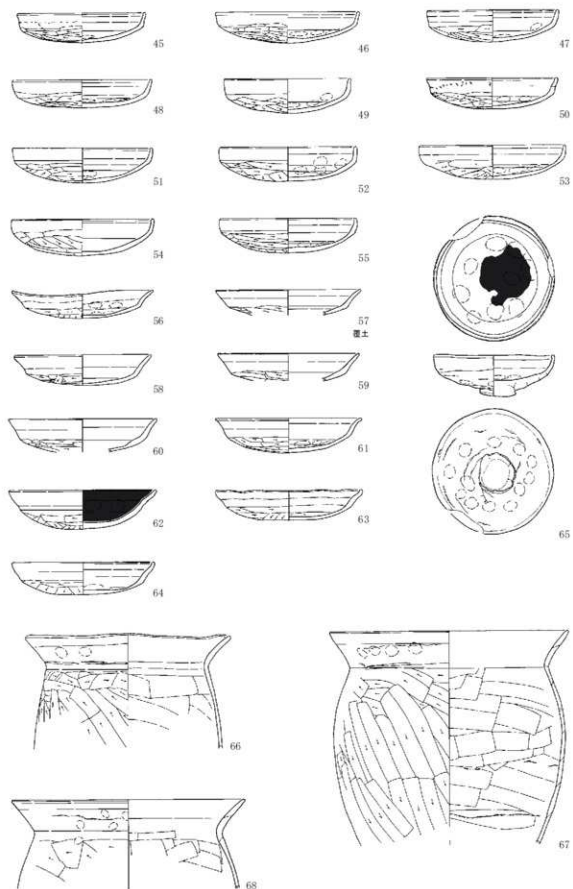
第 59 図 15 号竪穴住居跡出土遺物 2



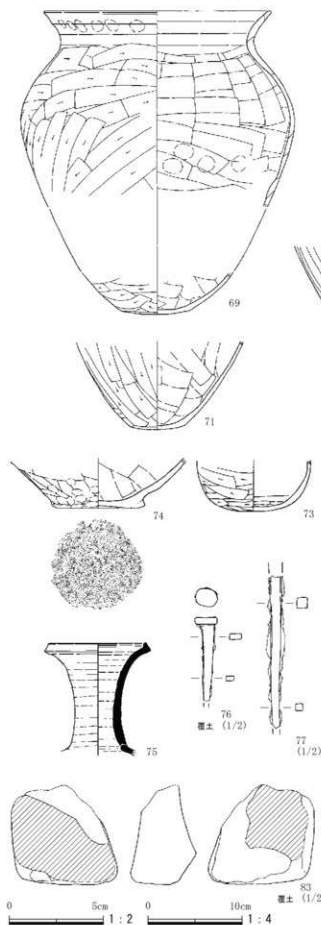
第 60 図 16 号竪穴住居跡出土遺物



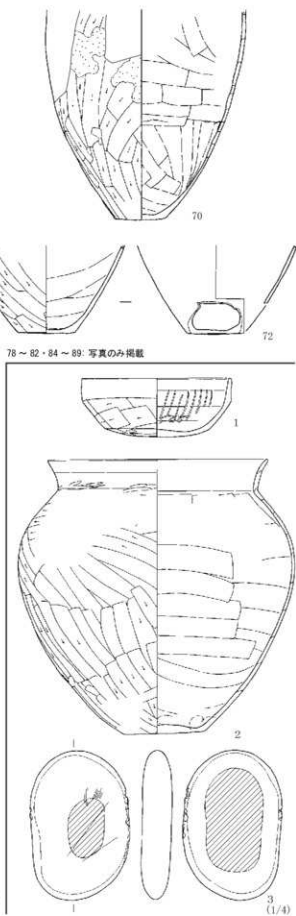
第 61 図 18 号竪穴住居跡出土遺物 1



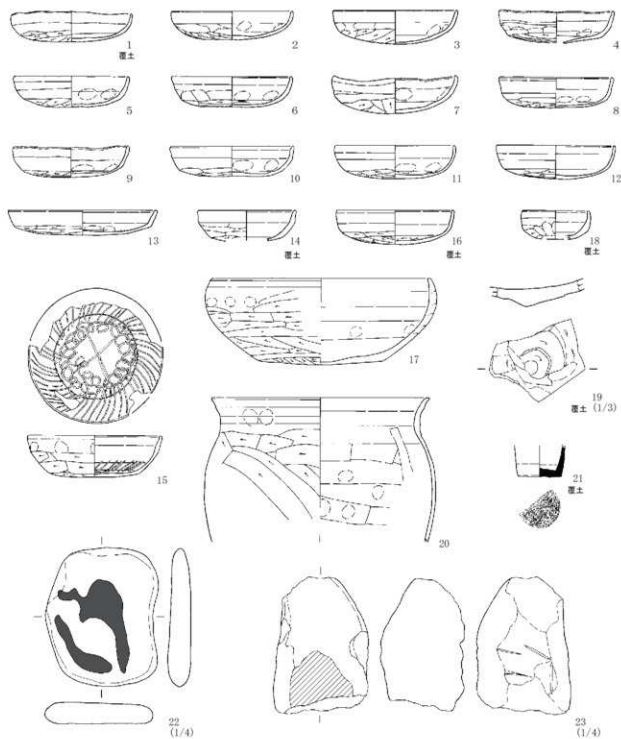
第 62 图 18 号竖穴住居跡出土遺物 2



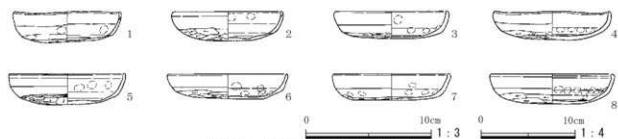
第 63 図 18 号竪穴住居跡出土遺物 3



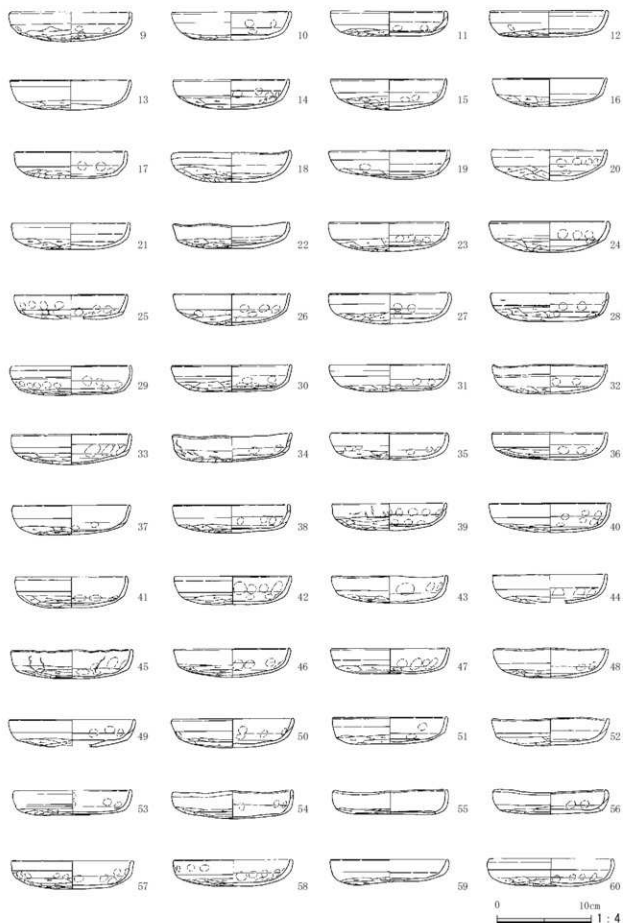
第 64 図 19 号竪穴住居跡出土遺物



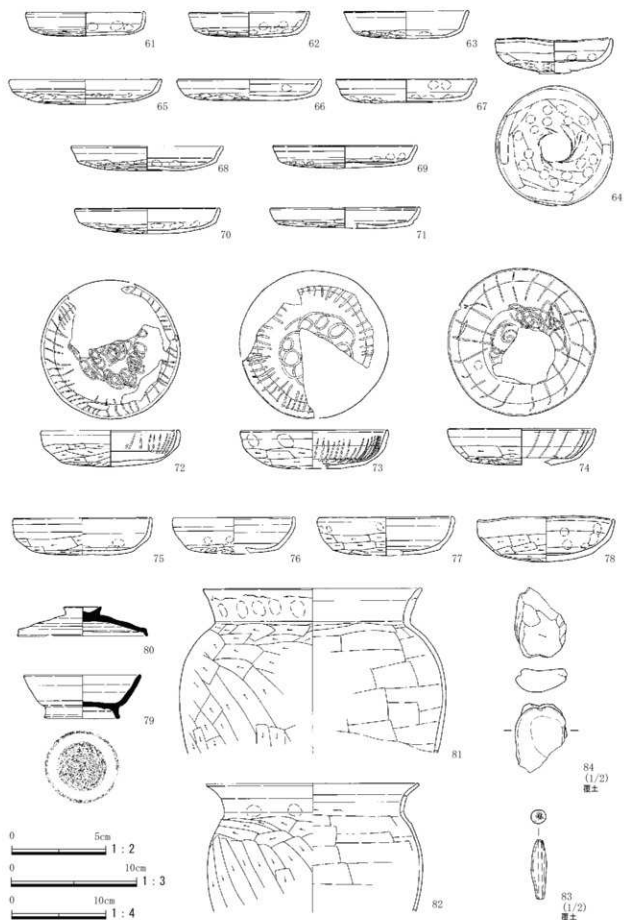
第 65 図 21 号竪穴住居跡出土遺物



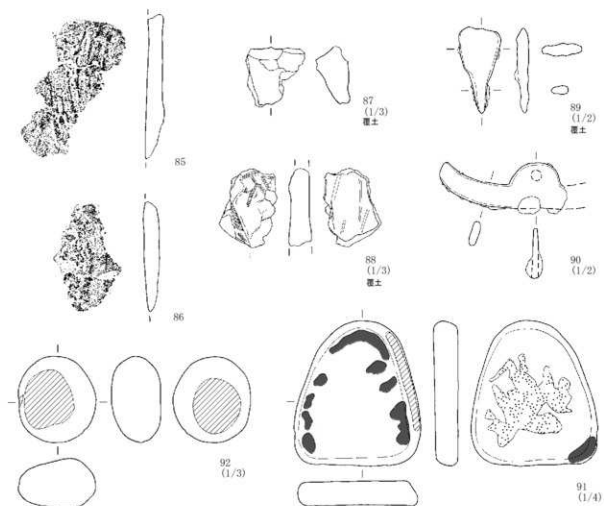
第 66 図 22 号竪穴住居跡出土遺物 1



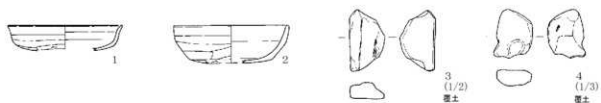
第 67 图 22 号竖穴住居跡出土遺物 2



第 68 图 22 号竖穴住居跡出土遺物 3



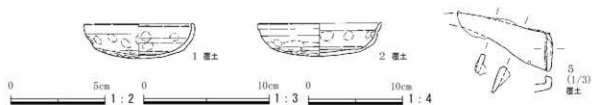
第 69 图 22 号竖穴住居跡出土遺物 4



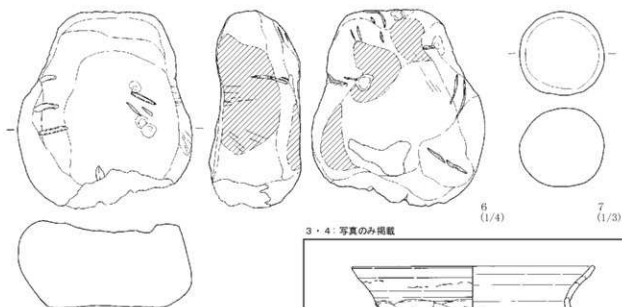
第 70 图 24 号竖穴住居跡出土遺物



第 71 图 25 号竖穴住居跡出土遺物

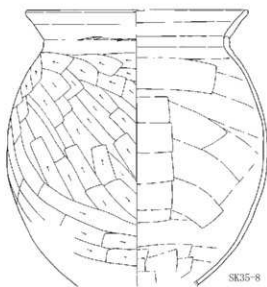
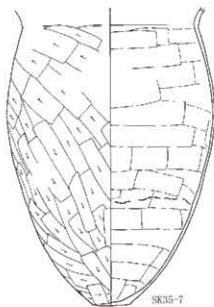
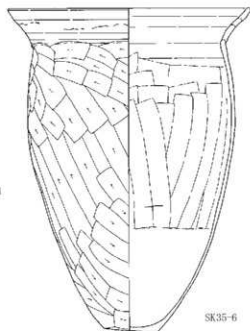
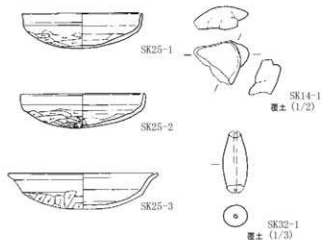


第 72 图 1 号竖穴状遺構出土遺物 1

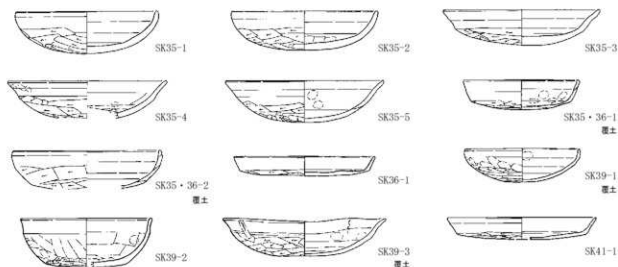


第 73 図 1号竪穴状遺構出土遺物 2

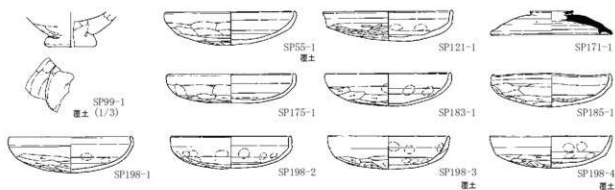
3・4：写真のみ掲載



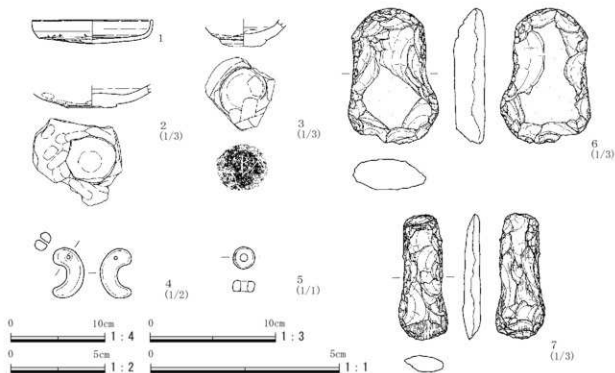
第 74 図 土坑出土遺物 1



第 75 図 土坑出土遺物 2



第 76 図 ビット出土遺物



第 77 図 遺構外出土遺物

第4表 1号竪穴住居跡出土土物観察表

住居 番号	遺物 番号	器種	成形・形状の特徴
SI1	1	土師器 杯	A. 口径12.1、器高3.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ヨコナデ。D. 角閃石、白色軽石。E. 内外面一橙色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №1
SI1	2	土師器 杯	A. 口径11.9、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、雲母。E. 内外面一橙色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №6
SI1	3	土師器 杯	A. 口径13.9、器高4.4、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、灰色粒。E. 内外面一橙色。F. 1/2。H. 貯穴、一括
SI1	4	土師器 杯	A. 口径(24.8)、器高(2.7)。B. ロコロ成形か。C. 口縁部外面木口工具によるナデ、内面ヨコナデ。D. 雲母、角閃石、E. 内外面一橙色。F. 破片(口縁)。H. 一括
SI1	5	土師器 杯	A. 口径(18.0)、器高6.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ、内面磨耗。体部外面ヘラケズリ、内面磨耗、ナデ。D. 角閃石、雲母、チャート。E. 外面一にぶい褐色。内面一橙色。F. 1/3。H. №3(上層)
SI1	6	土師器 壺	A. 口径(20.0)、器高(10.9)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部一箇部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 角閃石、雲母、赤色粒、灰色粒。E. 外面一にぶい赤褐色。内面一明赤褐色。F. 口縁部一筋部1/8。H. №7、一括
SI1	7	粘土塊	A. 長さ2.9、幅3.1、厚さ0.7。C. 外面に植物繊維(ヌヤ)圧痕あり、内面ナデ。D. 角閃石、片岩。E. 外面一にぶい褐色。内面一にぶい褐色。F. 破片。H. 一括
SI1	8	石製品 磨面石	A. 長さ13.6、幅6.5、厚さ4.5、重さ611.96。D. 結晶片岩。F. 完形。H. №5

第5表 2号竪穴住居跡出土土物観察表

SI2	1	土師器 杯	A. 口径(12.6)、器高3.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、雲母。E. 内外面一褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. №31・32、床面
SI2	2	土師器 杯	A. 口径12.7、器高3.4、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石。E. 外面一褐色。内面一にぶい褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №16
SI2	3	土師器 杯	A. 口径12.5、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、白色軽石。E. 内外面一褐色。F. 3/4。G. 指頭圧痕あり。H. №22
SI2	4	土師器 杯	A. 口径12.0、器高(3.3)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、雲母。E. 外面一にぶい褐色。内面一灰黄褐色。F. 1/3。H. №20
SI2	5	土師器 杯	A. 口径(13.4)、器高(3.2)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、チャート。E. 内外面一にぶい黄褐色。F. 2/5。G. 指頭圧痕あり。H. №7
SI2	6	土師器 杯	A. 口径(12.3)、器高(3.0)。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、白色軽石。E. 内外面一明赤褐色。F. 1/5。G. 指頭圧痕あり。H. №28
SI2	7	土師器 杯	A. 口径12.5、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、雲母。E. 内外面一明褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №5
SI2	8	土師器 杯	A. 口径(13.7)、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 外面一にぶい黄褐色・褐色。内面一褐色・褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. 上層
SI2	9	土師器 杯	A. 口径15.4、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 外面一にぶい赤褐色。内面一にぶい褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №17
SI2	10	土師器 杯	A. 口径14.7、器高4.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石。E. 内外面一褐色。内面一灰黄褐色。F. 3/4。G. 指頭圧痕あり。H. 腹方
SI2	11	土師器 杯	A. 口径11.8、器高3.4、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、チャート。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. 腹方
SI2	12	土師器 杯	A. 口径13.7、器高(3.9)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、雲母。E. 内外面一明褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. 下層
SI2	13	土師器 杯	A. 口径(14.8)、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、角閃石。E. 内外面一にぶい褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。被熱あり。内外面タール状物質付着。H. 上層
SI2	14	土師器 杯	A. 口径13.5、器高3.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石、片岩。E. 内外面一にぶい褐色。F. 2/5。G. 指頭圧痕あり、被熱(焼きムラ)あり。H. №2
SI2	15	土師器 杯	A. 口径(13.6)、器高3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、雲母。E. 内外面一にぶい褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. 下層
SI2	16	土師器 杯	A. 口径13.3、器高3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一にぶい褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり、被熱あり。内外面タール状物質付着。H. №8、床面、上層
SI2	17	土師器 杯	A. 口径15.0、器高3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石。E. 内外面一明褐色。F. 3/4。G. 指頭圧痕あり。H. 上層
SI2	18	土師器 杯	A. 口径15.4、器高3.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №3(中層)
SI2	19	土師器 杯	A. 口径15.6、器高3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 外面一にぶい褐色。内面一褐色。F. 完形。G. 外面棒状工具による洗滌あり。指頭圧痕あり。H. №1
SI2	20	土師器 杯	A. 口径15.0、器高3.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一にぶい褐色。F. 5/6。G. 指頭圧痕あり。H. №27、床面

S12	21	土師器 罎	A. 口径(15.2)、器高(2.3)、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一明赤褐色、F. 1/2、H. №15、床面、上層、下層
S12	22	土師器 罎	A. 口径(15.2)、器高3.7、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、内面ナデ、D. 角閃石、雲母、E. 外面一褐色、内面一にぶい褐色、F. 3/5、G. 指頭圧痕あり、H. 上層
S12	23	土師器 (坏底部)	A. 器高(2.5)、底径3.8、B. 粘土総積み上げ、手捏ね、C. 内外面ナデ、D. 角閃石、雲母、E. 内外面一にぶい褐色、F. 底部のみ、H. №14
S12	24	土師器 (坏底部)	A. 器高(1.5)、底径1.8、B. 手捏ね、C. 上面切り離し時のヘラ切り、下面ナデ、D. 角閃石、雲母、E. 外面一明褐色、内面一にぶい褐色、F. 底部のみ、H. 瓶方
S12	25	石製品 磨礫石	A. 長さ14.2、幅4.7、厚さ5.0、重さ459.90、D. 安山岩、F. 完形、H. №29
S12	26	石製品 磨礫石	A. 長さ15.6、幅5.2、厚さ3.3、重さ427.96、D. 片岩、F. 完形、H. 下層

第6表 4号竪穴住居跡出土土物観察表

S14	1	土師器 罎	A. 口径12.2、器高3.2、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №9・10・21、貯穴
S14	2	土師器 罎	A. 口径12.0、器高2.9、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、内面ナデ、D. 角閃石、雲母、E. 内外面一褐色、F. 一部欠損、G. 指頭圧痕あり、H. №2
S14	3	土師器 罎	A. 口径12.3、器高3.3、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一にぶい褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №19
S14	4	土師器 罎	A. 口径12.0、器高3.3、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. №14
S14	5	土師器 罎	A. 口径12.2、器高3.4、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №1
S14	6	土師器 罎	A. 口径12.7、器高3.5、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №13
S14	7	土師器 罎	A. 口径14.8、器高3.9、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヨコナデの後ミガキ(暗文)、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №15
S14	8	土師器 罎	A. 口径13.8、器高4.5、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヨコナデの後ミガキ(暗文)、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №17、瓶方、D2、一括
S14	9	土師器 罎	A. 口径16.5、器高3.1、底径13.0、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. №16・18、下層
S14	10	須恵器 罎	A. 器高(2.1)、底径6.0、B. ロウロ成形、C. 内外面回転ナデ、体部外面右回転糸切りの後回転ヘラケズリ、D. 海綿骨針、E. 外面一暗灰黄色、内面一黄灰色、F. 底部1/2、体部1/8、G. 還元焼成、H. 上層
S14	11	土製品 土埴	A. 長さ(6.0)、幅2.3、厚さ2.2、重さ25.54、D. 角閃石、E. にぶい褐色、F. 下端部欠損、H. №5
S14	12	粘土塊	A. 長さ4.1、幅3.1、厚さ2.6、重さ22.09、D. 角閃石、雲母、植物繊維(スサ)、E. にぶい褐色、F. 破片、H. 貯穴
S14	13	粘土塊 (坏底部のみ)	A. 長さ3.7、幅4.2、厚さ1.3、C. 上面欠損、下面ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一にぶい黄色、F. 破片、H. 一括
S14	14	粘土塊	A. 長さ2.1、幅1.9、厚さ1.2、重さ10.47、D. 雲母、角閃石、E. にぶい褐色、F. 破片、H. 上層
S14	15	粘土塊	A. 長さ3.3、幅2.4、厚さ0.8、重さ5.65、D. 角閃石、E. 褐色、F. 破片、H. 上層
S14	16	鉄製品 刀子	A. 長さ(4.7)、幅0.9、厚さ0.3、重さ3.82、B. 鍛造、F. 塞子、H. 一括
S14	17	石製品 紡錘車	A. 長さ5.3、幅5.7、厚さ1.9、重さ76.36、D. 凝灰岩、F. ほぼ完形、H. №3

第7表 5号竪穴住居跡出土土物観察表

S15	1	土師器 罎	A. 口径(13.0)、器高3.4、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. 一括
S15	2	土師器 罎	A. 口径12.2、器高(3.2)、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. 一括、S108一括
S15	3	土師器 罎	A. 口径12.2、器高3.4、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、角閃石、E. 内外面一褐色、F. 4/5、G. 指頭圧痕あり、H. 一括、S108一括
S15	4	土師器 罎	A. 口径12.0、器高3.6、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. 一括
S15	5	土師器 罎	A. 口径12.8、器高3.2、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. 一括
S15	6	土師器 罎	A. 口径(13.2)、器高3.4、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヘラナデの後ヨコナデ、D. 黒色粒、E. 外面一褐色、内面一にぶい褐色、F. 1/4、G. 指頭圧痕あり、被熱あり、H. №19
S15	7	土師器 罎	A. 口径12.9、器高3.3、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデの後ヘラケズリ、D. 白色粒、黒色粒、角閃石、E. 外面一褐色、F. 3/4、G. 指頭圧痕あり、H. №17、瓶方
S15	8	土師器 罎	A. 口径(12.8)、器高3.5、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. D2、一括
S15	9	土師器 罎	A. 口径(12.2)、器高(3.3)、B. 粘土総積み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ヨコナデ、D. 白色粒、黒色粒、褐色粒、E. 内外面一褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. №13・14

S15	10	土師器 坪	A. 口径(15.0)、器高2.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 外面にぶい褐色、内面にぶい褐色。F. 1/4。G. 指頭圧痕あり。H. №6
S15	11	土師器 壺	A. 口径(18.0)、器高<11.0>。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部へ頸部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/6。G. 指頭圧痕あり。被熱あり。H. №7
S15	12	土師器 壺	A. 口径(23.0)、器高<7.7>。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部から頸部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一赤褐色。F. 破片。G. 指頭圧痕あり。H. №15
S15	13	須恵器 坪	A. 口径(11.8)、器高3.6、底径6.5、B. ロクロ成形。C. 内外面回転ナデ。底部外面右側転削り切りの後右回転ヘラケズリ。D. 白色粒、海綿骨針、炭。E. 内外面一灰色。F. 1/2。G. 外面に重ねた痕あり。還元焼成。H. №5
S15	14	須恵器 蓋	A. 器高<1.9>、横み径3.1、B. ロクロ成形。C. 内外面回転ナデ。横み部貼付け。D. 白色粒。E. 内外面一灰白色。F. 破片。G. 還元焼成。H. №2
S15	15	土製品 模造品か	A. 長さ3.8、幅3.0、厚さ0.4、重さ4.75。C. 内面ナデ。外面ヘラケズリ。D. 白色粒、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 破片。G. 土師器片から転用。H. №1
S15	16	土師器 (坪底部)	A. 長さ3.2、幅3.9、厚さ0.8、重さ10.91。B. 粘土組織み上げ。C. 上面ヘラ切り。下面ナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 破片。G. 坪身底部。H. 一括
S15	17	粘土塊	A. 長さ3.8、幅2.4、厚さ1.3、重さ13.45。D. 白色粒、白色粒、赤色粒。E. 褐色。F. 破片。H. 一括
S15	18	粘土塊	A. 長さ4.5、幅3.5、厚さ1.4、重さ4.76。D. 白色粒。E. 褐色。F. 破片。H. 一括
S15	19	鉄製品 刀子	A. 長さ10.4、幅1.0、厚さ0.5、重さ17.73。B. 鍛造。F. 刀身。H. №4
S15	20	鉄製品 刀子	A. 長さ<11.7>、幅1.3、厚さ0.4、重さ11.78。B. 鍛造。F. 刀身。H. №8
S15	21	鉄製品 刀子	A. 長さ11.7、幅1.0、厚さ0.4、重さ8.97。B. 鍛造。F. 刀身。H. №18

第8表 5・6号竪穴住居跡出土土物観察表

S15 ・6	1	土師器 坪	A. 口径(12.1)、器高3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。内面に黒色物質が斑点状に付着。H. 一括
S15 ・6	2	土師器 坪	A. 口径(13.1)、底径(9.6)、器高2.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. 一括
S15 ・6	3	土師器 坪	A. 口径(16.9)、底径(10.5)、器高<4.7>。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/8。G. 指頭圧痕あり。H. 一括
S15 ・6	4	土師器 坪	A. 口径(16.9)、器高2.4、底径(13.7)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/5。G. 指頭圧痕あり。H. 一括
S15 ・6	5	須恵器 坪	A. 口径(12.0)、器高5.0、底径(5.3)。B. ロクロ成形。C. 内外面回転ナデ。底部外面回転削り切りの後右回転ヘラケズリ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一灰黄色。F. 1/5。G. 還元焼成。H. 一括
S15 ・6	6	鉄製品 刀子	A. 長さ<4.2>、幅1.1、厚さ0.3、重さ4.34。B. 鍛造。F. 刀身。H. 一括
S15 ・6	7	土製品 土塊	A. 長さ<5.5>、幅1.8、厚さ1.6、重さ14.77。D. 白色粒、黒色粒、赤色粒。E. 褐色。F. 上下端部欠損。H. 一括

第9表 6号竪穴住居跡出土土物観察表

S16	1	土師器 坪	A. 口径12.9、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石、雲母。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。H. №1
S16	2	土師器 坪	A. 口径12.6、器高3.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデの後ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。被熱あり。H. 一括、SI05・06一括
S16	3	土師器 坪	A. 口径(12.7)、器高3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデとヨコナデの後ミガキ(暗文)。D. 白色粒、黒色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 口縁部1/2欠損。G. 指頭圧痕あり。H. №2
S16	4	土師器 坪	A. 口径12.5、器高3.7、底径10.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部へ体部内外面ヨコナデ。ナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №3
S16	5	土師器 坪	A. 口径(18.9)、器高<9.9>。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部へ体部内外面ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面にぶい褐色、内面にぶい褐色。F. 1/4。G. 被熱あり。H. №4
S16	6	土師器 坪	A. 口径(19.9)器高<5.6>。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内外面ヨコナデ。ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面にぶい赤褐色。F. 1/10。G. 被熱あり。H. 一括
S16	7	粘土塊 (坪底部)	A. 長さ3.1、幅3.1、厚さ0.9、重さ8.90。D. 白色粒、赤色粒。E. 外面一黄灰色、内面一灰黄褐色。F. 破片。H. 一括
S16	8	粘土塊	A. 長さ3.4、幅3.4、厚さ2.3、重さ19.4。D. 白色粒、黒色粒、植物繊維(ヌメ)。E. にぶい褐色。F. 破片。H. 一括
S16	9	粘土塊	A. 長さ3.7、幅2.4、厚さ0.8、重さ5.50。D. 白色粒、黒色粒。E. にぶい褐色。F. 破片。H. 一括
S16	10	粘土塊	A. 長さ3.5、幅4.8、厚さ2.5、重さ33.80。C. ナデ。ケズリ。D. 白色粒、黒色粒。E. 褐色。F. 破片。H. 一括

第10表 7号竪穴住居跡出土土物観察表

S17	1	土師器 壺	A. 口径11.7、器高3.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、海綿骨針。E. 内外面一褐色。F. 1/4。H. 一括
S17	2	土師器 壺	A. 口径20.8、器高<29.2>、底径4.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、赤色粒。E. 内外面にぶい赤褐色。F. 2/5。G. 指頭圧痕あり。H. 一括

S17	3	土師器 土付壺	A. 口径(11.3)、器高14.5、台部径8.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部へ顔部内外面ヨコナデ。胴部外面へラケズリ、内面へラナデ。台部内外面ヨコナデ。D. 角閃石、白色粒、赤色粒。E. 外面一明赤褐色、内面一褐色。F. 3/4、G. 指頭圧痕あり。H. №1、一括
S17	4	須恵器 高台付鉢	A. 口径(16.4)、器高7.2、底径(10.4)、B. ロクロ成形、高台部貼付け。C. 内外面回転ナデ。高台部貼付け後回転ナデ。D. 黒色粒、白色粒。E. 内外面一灰色。F. 1/4、G. 還元焼成。H. 一括
S17	5	土製品 土埴	A. 長さ(4.3)、幅1.9、厚さ1.8、重さ13.15、D. チャート、白色粒、海綿状骨粒、赤色粒。E. 明赤褐色。F. 上下端部欠損。H. 一括
S17	6	粘土塊	A. 長さ3.9、幅4.2、厚さ1.1、重さ16.47、B. 手捏ね、D. 海綿骨粒、H. にぶい褐色。F. 破片。H. 一括

第 11 表 8号堅六住居跡出土遺物観察表

S18	1	土師器 壺	A. 口径(22.0)、器高(22.9)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. チャート、角閃石、雲母、白色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3、G. 指頭圧痕あり。H. №2・4・5、一括、S105一括、S107一括
S18	2	土師器 壺	A. 口径(22.0)、器高(18.8)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部へ顔部内外面ヨコナデ。胴部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. 白色粒、角閃石、チャート、赤色粒。E. 内外面一明赤褐色。F. 口縁部へ胴部1/3、H. №1・3・7、一括、S105 №3、S105一括
S18	3	土師器 瓶	A. 器高(6.0)、器径(11.8)、B. 粘土組織み上げ。C. 胴部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. 白色粒、角閃石、チャート、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/4、G. 胴下部に穿孔。H. 一括

第 12 表 9号堅六住居跡出土遺物観察表

S19	1	土師器 坪	A. 口径(14.0)、器高(4.0)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面ナデ。D. 角閃石、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/2、G. 指頭圧痕あり。H. 上層・中層
S19	2	土師器 坪	A. 口径(11.8)、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後、ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. チャート、赤色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2、G. 指頭圧痕あり。H. 上層
S19	3	土師器 坪	A. 口径(12.9)、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. チャート、赤色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2、H. 上層
S19	4	土師器 坪	A. 口径11.8、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後、ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、片岩、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3、G. 指頭圧痕あり。H. 上層
S19	5	土師器 坪	A. 口径(15.9)、器高4.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後、ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 3/5、G. 指頭圧痕あり。H. 上層
S19	6	土師器 坪	A. 口径(12.0)、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。D. 角閃石、チャート、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/6、G. 底部外面に円筒状の粘土貼り付け。H. 上層
S19	7	土師器 坪	A. 口径11.9、器高4.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. チャート、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 4/5、H. №16
S19	8	土師器 坪	A. 口径(12.3)、器高(4.0)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. 雲母、白色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/4、H. №21・22
S19	9	土師器 坪	A. 口径13.3、器高5.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面へラナデ。D. 白色粒、チャート、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 完形、H. №23
S19	10	土師器 坪	A. 口径12.7、器高4.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 赤色粒、白色粒、チャート。E. 内外面一褐色。F. 2/3、H. №5
S19	11	土師器 坪	A. 口径13.5、器高3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. チャート、白色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3、H. №21
S19	12	土師器 坪	A. 口径(12.7)、器高(3.85)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 赤色粒、チャート、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 2/5、H. №20
S19	13	土師器 坪	A. 口径12.7、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 雲母、白色粒、チャート。E. 内外面一褐色。F. 完形、G. 指頭圧痕あり。H. №28
S19	14	土師器 坪	A. 口径12.6、器高3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面ナデ。D. チャート、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 完形、G. 指頭圧痕あり。H. №29
S19	15	土師器 坪	A. 口径12.0、器高3.6、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、チャート。E. 外面一明褐色、内面一明赤褐色。F. 完形、G. 指頭圧痕あり。H. №27
S19	16	土師器 坪	A. 口径12.9、器高3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. チャート、赤色粒、雲母。E. 内外面一褐色。F. 完形、G. 指頭圧痕あり。H. №6
S19	17	土師器 坪	A. 口径13.3、器高3.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、赤色粒、チャート。E. 内外面一褐色。F. 5/6、H. №17
S19	18	土師器 坪	A. 口径17.9、器高3.7、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。D. チャート、白色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №4
S19	19	土師器 鉢	A. 口径(13.2)、器高10.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. チャート、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3、H. 中層
S19	20	土師器 壺	A. 口径21.6、器高33.5、底径4.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面へラナデ。D. チャート、角閃石、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №24
S19	21	土師器 土付壺	A. 口径15.4、器高(4.8)、底径(11.0)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面へラケズリ、内面へラナデ。台縁部外面へラナデ、台縁部ヨコナデ。台部内面へラナデ。D. チャート、赤色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 3/4、H. №25
S19	22	土師器 小型壺	A. 器高(3.5)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ケズリナデ、内面ナデ。D. 赤色粒、雲母。E. 内外面ににぶい赤褐色。F. 体部1/4、G. 還元不良。H. 上層
S19	23	須恵器 長頸壺	A. 器高(7.6)、B. ロクロ成形。C. 胴部内外面回転ナデ。D. 白色粒、チャート。E. 内外面一灰色。F. 胴部1/2、G. 還元不良。H. 上層
S19	24	須恵器 壺	A. 器高(4.8)、B. 粘土組織み上げ。C. 体部外面平行タタキ目、内面当て道具痕(青海波文)を残す。D. チャート、赤色粒。E. 外面一灰色、内面一浅黄褐色。F. 胴部破片。G. 還元不良。H. 上層
S19	25	須恵器 壺	A. 器高(4.1)、B. 粘土組織み上げ。C. 体部外面平行タタキ目、内面当て道具痕(青海波文)を残す。D. チャート、赤色粒、雲母。E. 内外面一浅黄褐色。F. 胴部破片。G. 還元不良。H. 上層

S19	26	土製品 土埴	A. 長さ<4.2>, 幅0.8, 厚さ0.8, 孔径0.25, 重さ2.35, B. 手捏ね, C. ナデ, ケズリ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, 片岩, E. 褐色, F. 下部欠損, H. №3
S19	27	粘土塊	A. 長さ6.2, 幅6.0, 厚さ2.0, 重さ62.62, B. 粘土塊貼り合わせ, C. ナデ, D. チャート, 植物繊維(スサ), E. 褐色, F. 破片, H. カナドソデ
S19	28	鉄製品 不明	A. 長さ<14.5>, 幅1.0, 厚さ0.2, 重さ9.84, B. 鍛造, F. 上下端部欠損, G. 片刀, H. №2
S19	29	鉄製品 刀子	A. 長さ<22.2>, 刀部幅1.5, 基部幅1.0, 厚さ0.3~0.4, 重さ20.44, B. 鍛造, F. 刀身, H. №1(上層)
S19	30	鉄製品 布刀鎌	A. 長さ<7.2>, 幅3.4, 厚さ0.2, 重さ23.07, B. 鍛造, F. 基部(折返し)~刀部, H. 上層
S19	31	石製品 砥石	A. 長さ<9.6>, 幅6.2, 厚さ5.1, 重さ249.19, D. 凝灰岩, F. 破片, G. 32と同一個体, H. №19
S19	32	石製品 砥石	A. 長さ<3.8>, 幅2.9, 厚さ3.0, 重さ40.12, D. 凝灰岩, F. 破片, G. 31と同一個体, H. №30
S19	33	石製品 磨面石	A. 長さ13.7, 幅5.5, 厚さ4.5, 重さ501.06, D. 片岩, F. 完形, H. №7
S19	34	石製品 磨面石	A. 長さ12.7, 幅5.6, 厚さ4.1, 重さ450.04, D. 結晶片岩, F. 完形, H. №8
S19	35	石製品 磨面石	A. 長さ13.2, 幅6.2, 厚さ4.4, 重さ472.63, D. 安山岩, F. 完形, H. №10
S19	36	石製品 磨面石	A. 長さ15.7, 幅6.1, 厚さ4.3, 重さ574.75, D. チャート, F. 完形, H. №9
S19	37	石製品 磨面石	A. 長さ12.9, 幅5.5, 厚さ4.1, 重さ406.33, D. 安山岩, F. 完形, H. №11
S19	38	石製品 磨面石	A. 長さ13.8, 幅7.1, 厚さ3.8, 重さ516.94, D. 結晶片岩, F. 完形, H. №12
S19	39	石製品 磨面石	A. 長さ12.4, 幅5.5, 厚さ4.5, 重さ486.97, D. 頁岩, F. 完形, H. №13
S19	40	石製品 磨面石	A. 長さ15.3, 幅5.5, 厚さ2.6, 重さ298.93, D. 結晶片岩, F. 完形, H. №14
S19	41	石製品 磨面石	A. 長さ12.6, 幅7.9, 厚さ3.3, 重さ513.89, D. 安山岩, F. 完形, H. №15
S19	42	石製品 磨面石	A. 長さ12.7, 幅5.9, 厚さ3.7, 重さ349.84, D. 片岩, F. 完形, H. №18

第13表 10号竪穴住居跡出土遺物観察表

S110	1	土師器 埴	A. 口径(11.4), 器高<3.4>, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, E. 内外面一褐色, F. 1/2, H. 上層
S110	2	土師器 埴	A. 口径(12.2), 器高<3.3>, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 雲母, E. 内外面一褐色, F. 1/3, H. 中層
S110	3	土師器 埴	A. 口径(16.8), 器高4.0, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 雲母, 灰色粒, E. 内外面一褐色, F. 1/3, H. 中層・下層
S110	4	土師器 埴	A. 口径(9.6), 器高2.6, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色軽石, E. 内外面一褐色, F. 1/3, H. 上層
S110	5	土師器 埴	A. 口径(10.9), 器高3.5, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 片岩, E. 内外面一褐色, F. 1/2, H. 上層
S110	6	土師器 埴	A. 口径(10.4), 器高3.5, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 内面ナデ, D. 角閃石, 白色軽石, E. 内外面一褐色, F. 2/5, H. 上層
S110	7	土師器 埴	A. 口径(11.0), 器高3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 角閃石, E. 内外面一黄灰色, F. 2/3, H. 下層
S110	8	土師器 埴	A. 口径(10.0), 器高3.8, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色粒, E. 内外面一褐色, F. 3/5, H. 上層
S110	9	土師器 埴	A. 口径(13.6), 器高3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 黒色粒, E. 内外面一褐色, F. 2/3, G. 指頭圧痕あり, H. 中層
S110	10	土師器 埴	A. 口径(13.6), 器高<3.8>, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, E. 内外面一褐色, F. 1/3, H. 中層
S110	11	土師器 埴	A. 口径(13.6), 器高3.9, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色軽石, E. 内外面一褐色, F. 1/2, G. 指頭圧痕あり, H. 中層
S110	12	土師器 埴	A. 口径(12.8), 器高3.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 角閃石, E. 外面一にぶい赤褐色, 内面一にぶい褐色, F. 1/2, G. 指頭圧痕あり, H. 中層
S110	13	土師器 埴	A. 口径(10.5), 器高3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 内外面磨耗のため不明, ナデか, D. 角閃石, チャート, E. 内外面一褐色, F. 2/5, G. 指頭圧痕あり, H. №9
S110	14	土師器 埴	A. 口径10.8, 器高3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色軽石, E. 内外面一褐色, F. 完形, G. 指頭圧痕あり, H. №29
S110	15	土師器 埴	A. 口径(10.8), 器高3.4, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 雲母, E. 内外面一褐色, F. 2/3, G. 指頭圧痕あり, H. №47, 一拵
S110	16	土師器 埴	A. 口径10.9, 器高3.1, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, E. 内外面一褐色, F. 4/5, G. 指頭圧痕あり, H. カマド・中層
S110	17	土師器 埴	A. 口径(12.0), 器高3.6, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色軽石, 赤色粒, E. 外面一にぶい褐色, 内面一にぶい赤褐色, F. 2/5, G. 指頭圧痕あり, H. №40

SI10	18	土師器 坏	A. 口径12.6, 器高4.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデの後ナデ。D. 角閃石, 白色軽石, 黒色粒。E. 外面～内面にぶい赤褐色。内面～内面にぶい褐色。F. 9/10, H. №1
SI10	19	土師器 坏	A. 口径13.1, 器高4.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 雲母。E. 外面～内面にぶい赤褐色。内面～内面にぶい褐色。F. 3/4, G. 指頭圧痕あり。H. №49
SI10	20	土師器 坏	A. 口径13.8, 器高4.3, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 雲母。E. 内外面～褐色。F. 完形。H. №32
SI10	21	土師器 坏	A. 口径(14.2), 器高3.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 片岩。E. 外面～褐色。内面～内面にぶい褐色。F. 1/3, G. 指頭圧痕あり。H. №37
SI10	22	土師器 坏	A. 口径(13.6), 器高3.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 白色軽石。E. 内外面～褐色。F. 1/3, G. 指頭圧痕あり。H. №56
SI10	23	土師器 坏	A. 口径(10.4), 器高2.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母, 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 1/3, H. №2
SI10	24	土師器 坏	A. 口径10.5, 器高2.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石。E. 内外面～褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №21, 一底。
SI10	25	土師器 坏	A. 口径(12.6), 器高3.8, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母, 角閃石, 白色軽石。E. 外面～褐色。内面～明赤褐色。F. 2/3, G. 指頭圧痕あり。H. №48
SI10	26	土師器 坏	A. 口径(12.8), 器高3.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石。E. 外面～内面にぶい黄褐色・黒褐色。内面～明褐色。F. 2/3, G. 27と同一個体。H. №41
SI10	27	土師器 坏	A. 口径(12.6), 器高3.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石。E. 外面～内面にぶい黄褐色・黄灰色。内面～褐色。F. 1/2, G. 指頭圧痕あり。26と同一個体。H. カマド
SI10	28	土師器 坏	A. 口径(17.4), 器高2.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 黒色粒。E. 外面～褐色。F. 1/2, H. №33
SI10	29	土師器 坏	A. 口径19.5, 器高4.3, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 黒色粒。E. 内外面～褐色。F. ほぼ完形。H. №27
SI10	30	土師器 坏	A. 口径(18.5), 器高3.0, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデの後ヘラケズリ。D. 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 1/2, H. №28
SI10	31	土師器 坏	A. 口径17.5, 器高4.0, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。下位は磨耗のため不明。D. 雲母, 角閃石。E. 内外面～褐色。F. ほぼ完形。H. №31
SI10	32	土師器 坏	A. 口径(20.4), 器高3.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。体部内面ナデヘラナデ。下半はナデ。D. 角閃石, チャート, 雲母, 赤色粒。E. 内外面～内面にぶい褐色。F. 1/8, H. №53
SI10	33	土師器 坏	A. 口径(19.0), 器高3.3, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 雲母, 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 1/2, H. №39
SI10	34	土師器 坏	A. 口径(18.9), 器高3.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. 雲母, 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 1/5, G. 指頭圧痕あり。H. 上層, 中層
SI10	35	土師器 坏	A. 口径(15.1), 器高5.0, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ナデ。D. 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 1/3, H. №15, 下層
SI10	36	土師器 坏	A. 口径9.4, 器高4.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 雲母。E. 内外面～褐色。F. ほぼ完形。H. №54, 下層
SI10	37	土師器 鉢	A. 口径(7.9), 器高6.1, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石, 白色軽石。E. 外面～褐色。内面～内面にぶい褐色。F. 2/3, H. 上層・下層
SI10	38	土師器 壺	A. 口径22.1, 器高19.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. チャート, 片岩, 白色粒。E. 内外面～内面にぶい褐色。F. 口縁部～胴中部2/5, G. 指頭圧痕あり。H. №61
SI10	39	土師器 壺	A. 口径21.0, 器高16.8, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. チャート, 赤色粒, 白色粒。E. 内外面～褐色。F. 口縁部～胴上部1/4, G. 指頭圧痕あり。H. №60
SI10	40	土師器 壺	A. 口径22.7, 器高15.4, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. チャート, 角閃石, 白色粒, 赤色粒。E. 内外面～褐色。F. 口縁部～胴上部1/2, H. №4・5・8・24
SI10	41	土師器 壺	A. 口径(21.0), 器高16.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. 角閃石。E. 内外面～褐色。F. 口縁部～胴部4/5, G. 枝然あり。H. №34, 上層, 中層
SI10	42	須恵器 鉢	A. 口径(11.7), 器高3.8, 底径6.6, B. ロクロ成形。C. 内外面回転ナデ。底部外面右回転・左切りの後部分的にナデ。D. 角閃石, 赤色粒。E. 内外面～内面にぶい褐色。F. 2/3, G. 酸化塩気味。H. 中層
SI10	43	須恵器 壺・高壺	A. 口径(24.8), 器高3.3, B. ロクロ成形。C. 口縁部内外面回転ナデ。底部外面右回転ヘラケズリ。内面右回転ナデ。D. 黒色粒。E. 内外面～灰白色。F. 1/5, G. 還元塩気味。H. 中層
SI10	44	土師器 坏底部	A. 器高2.2, 底径3.7, B. 粘土組織み上げ。C. 内外面ナデ。D. 角閃石。E. 内外面～内面にぶい褐色。F. 底部片。H. 一底
SI10	45	鉄製品 棒	A. 長さ<5.3, 幅3.2, 厚さ0.4, 重さ22.6, B. 鍛造。F. 刀部欠損。G. 刃刃跡。棒の部分に木質部残存。H. 中層
SI10	46	鉄製品 刀子	A. 長さ<5.9, 幅1.1, 厚さ0.4, 重さ7.8, B. 鍛造。F. 刀身。H. 下層
SI10	47	鉄製品 刀子	A. 長さ<7.0, 幅1.4, 厚さ0.4, 重さ15.0, B. 鍛造。F. 刀部欠損。H. №10
SI10	48	鉄製品 棒	A. 長さ<4.5, 幅2.7, 厚さ0.4, 重さ11.3, B. 鍛造。F. 刀部欠損。G. 刃刃跡。H. P3
SI10	49	石製品 紡車	A. 長さ4.7, 幅4.7, 厚さ1.3, 重さ42.6, D. 蛇紋岩。F. 完形。H. №55
SI10	50	石製品 紙石・台石	A. 長さ22.3, 幅14.9, 厚さ5.1, 重さ1927.9, D. 安山岩。F. ほぼ完形。G. 鉄分付着。H. №43

S110	51	石製品 磨面石	A. 長さ11.5, 幅5.8, 厚さ4.7, 重さ420.6, D. 安山岩, F. 完形, H. №18
S110	52	石製品 磨面石	A. 長さ12.0, 幅5.9, 厚さ3.1, 重さ324.7, D. 安山岩, F. 上端部欠損, G. スス付着, H. №19
S110	53	石製品 磨面石	A. 長さ9.9, 幅4.7, 厚さ2.9, 重さ230.4, D. 結晶片岩, F. 上端部欠損, H. №12
S110	54	石製品 磨面石	A. 長さ10.8, 幅5.4, 厚さ3.5, 重さ359.4, D. チャート, F. 完形, H. №13

第14表 11号竪穴住居跡出土遺物観察表

S111	1	土師器 杯	A. 口径12.6, 器高4.8, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 内面ナデ, D. 白色粒, 雲母, E. 外面一明赤褐色, 内面一明赤褐色, F. 完形, H. 貯穴, 一括
S111	2	土師器 鉢	A. 口径15.6, 器高7.05, 底径5.9, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデの後体部内外面ミガキ, D. チャート, 雲母, 白色粒, E. 内外面一灰褐色, F. 完形, G. 被熱あり, H. №20
S111	3	土師器 碗	A. 口径12.7, 器高6.2, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリの後頭部ミガキ, 体部内面ヘラナデ, D. 白色粒, 雲母, 凝灰岩, E. 外面一明赤褐色, 内面一黄褐色, F. 完形, H. №17・18
S111	4	土師器 碗	A. 口径13.0, 器高6.6, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. チャート, 雲母, E. 内外面一褐色, F. 2/3, H. №17, 一括
S111	5	土師器 碗	A. 口径(12.6), 器高(7.5), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. チャート, 雲母, 白色粒, 赤色粒, E. 外面一褐色, 内面一明赤褐色, F. 口縁部～体部1/3, G. 指頭圧痕あり, H. 貯穴, 一括
S111	6	土師器 鉢	A. 口径16.0, 器高10.2, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. 白色粒, 角閃石, E. 内外面一赤褐色, F. 1/4, H. №11・21, カマド, 一括
S111	7	土師器 高杯	A. 口径17.3, 器高13.0, 脚端部径(11.2), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 体部外面ナデ, 脚柱部外面ナデ, 内面ヘラナデ, 脚端部外面ヨコナデ, 内面ヘラナデ, D. 雲母, 白色粒, 赤色粒, E. 内外面一明赤褐色, F. 2/3, G. 指頭圧痕あり, H. №8・12・16
S111	8	土師器 高杯	A. 口径16.8, 器高13.2, 脚端部径(12.0), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部～脚部外面ナデ, 口縁部～体部内面ナデ, 脚柱部内面ヘラケズリ, 脚端部内面ヨコナデ, D. チャート, 雲母, 白色粒, E. 内外面一明赤褐色, F. 脚端部欠損, G. 指頭圧痕あり, H. №23・24
S111	9	土師器 高杯	A. 口径17.7, 器高(14.3), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリの後ヘラナデ, 口縁部内面ヨコナデの後ミガキ(増文), 脚柱部外面ナデ, 内面ヘラケズリ, D. 雲母, 白色粒, 赤色粒, E. 内外面一明赤褐色, F. 脚端部欠損, G. 指頭圧痕あり, H. №19
S111	10	土師器 高杯	A. 口径19.9, 器高(7.6), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部～体部外面ヨコナデ, 口縁部内面ヨコナデ, 体部内面ヘラナデ, D. 雲母, 白色粒, E. 外面一褐色, 内面一明赤褐色, F. 脚部欠損, G. 指頭圧痕あり, H. №26
S111	11	土師器 高杯	A. 口径21.0, 器高(8.6), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部～体部上段外面ヨコナデ, 体部下段内外面ヘラナデ, D. 雲母, 赤色粒, E. 内外面一明赤褐色, F. 脚部欠損, G. 指頭圧痕あり, H. №3・21, カマド, 一括
S111	12	土師器 鉢	A. 口径11.7, 器高(8.2), 底径6.6, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部～胴上部外面ヨコナデ, 胴中部～底部はナデ, 口縁部内面ヨコナデ, 胴部内面ヘラナデ, 底部内面ナデ, D. チャート, 安山岩, 片岩, E. 外面一黄褐色, 内面一赤褐色, F. ほぼ完形, G. 指頭圧痕あり, H. №22
S111	13	土師器 鉢	A. 口径(19.0), 器高28.2, 底径7.1, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 胴部外面ヘラケズリの後上段にヨコナデ, 胴部内面ヘラナデ, D. チャート, 雲母, 赤色粒, E. 内外面一褐色・黒褐色, F. 3/4, G. 使後後に底部穿孔, 指頭圧痕あり, H. №2, カマド, 一括
S111	14	土師器 鉢	A. 器高(12.9), B. 粘土組織み上げ, C. 胴部外面上半ヘケミ, 下半コゴメ, 胴部内面ヘラナデ, D. 大粒のチャート, E. 内外面一褐色, F. 胴中部～下部1/4, G. 指頭圧痕あり, 龍目あり, H. 貯穴, 一括
S111	15	土師器 鉢	A. 口径(16.7), 器高(5.5), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 上位内面ヨコナデ, 下位ヘラナデ, D. 白色粒, 雲母, チャート, E. 外面一明赤褐色, 内面一褐色, F. 口縁部3/4, H. №5
S111	16	土師器 鉢	A. 口径19.0, 器高(5.3), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部～体部内面ヨコナデ, D. 雲母, 白色粒, E. 外面一赤褐色, 内面一明赤褐色, F. 口縁部～底部, G. 指頭圧痕あり, H. №13
S111	17	不明土製品	A. 長さ3.1, 幅2.5, 厚さ0.9, 重さ5.51, D. チャート, 角閃石, E. 褐色, F. 破片, H. 一括

第15表 12号竪穴住居跡出土遺物観察表

S112	1	土師器 杯	A. 口径11.6, 器高3.3, 底径8.8, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 白色粒, 黒色粒, E. 内外面一に赤褐色, F. 3/4, G. 指頭圧痕あり, H. №13, 一括
S112	2	土師器 杯	A. 口径12.0, 器高3.3, 底径9.0, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 白色粒, 角閃石, E. 内外面一に赤褐色, F. 3/4, G. 被熱あり, H. №11, 一括
S112	3	土師器 杯	A. 口径11.6, 器高3.3, 底径8.4, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, E. 内外面一褐色, F. 2/3, G. 指頭圧痕あり, H. №1
S112	4	土師器 杯	A. 口径(11.7), 器高(3.0), 底径8.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 赤色粒, E. 内外面一褐色, F. 底部1/2欠損, G. 口縁部外面に棒状工具による圧痕, 体部外面にハ状工具痕あり, H. №3, 一括
S112	5	土師器 杯	A. 口径12.1, 器高3.65, 底径7.8, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 白色粒・黒色粒, E. 外面一赤褐色, 内面一明赤褐色, F. ほぼ完形, G. 指頭圧痕あり, 内外面にケール状物付着, H. №12・18, 一括
S112	6	土師器 杯	A. 口径11.9, 器高3.4, 底径7.9, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 白色粒, 黒色粒, E. 外面一に赤褐色, 内面一明褐色, F. 完形, G. 指頭圧痕あり, H. №16
S112	7	土師器 杯	A. 口径(12.4), 器高(4.7), 底径(8.2), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, E. 内外面一褐色, F. 2/3, G. 指頭圧痕あり, 被熱あり, H. №23, 一括
S112	8	土師器 杯	A. 口径(11.6), 器高(2.8), 底径(8.8), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部～体部内面ヨコナデ, D. 白色粒, 黒色粒, E. 外面一明褐色, 内面一に赤褐色, F. 1/7, H. 一括

SI12	9	土師器 鉢	A. 口径(21.6)、器高(13.0)、底径8.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ナデの後ヘラケズリ。底部外面に木炭痕を残す。内面ナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一明赤褐色。内面一褐色。F. 口縁部～体部1/3、底部完形。G. 図上復元(器形)。H. №2・4・5・8・10・12。カクラン、一括
SI12	10	土師器 甕	A. 口径(11.6)、器高(4.9)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ナデ。D. 白色粒、黒色粒、灰色粒。E. 内外面一明赤褐色。F. 口縁部～胴上部1/8。H. 一括
SI12	11	土師器 甕	A. 口径(20.0)、器高(8.2)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、灰色粒。E. 外面一明赤褐色。内面一明赤褐色。F. 口縁部～胴上部1/8。G. 指頭圧痕あり。H. №29
SI12	12	粘土塊 (灰底部分)	A. 長さ3.8、幅3.1、厚さ1.2、重さ8.78。B. 粘土組織み上げ。C. 上面ヘラ切り。下面ナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一明赤褐色。F. 底部破片。H. 一括

第 16 表 13号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI13	1	土師器 杯	A. 口径12.8、器高3.7。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 口縁部1/4欠損。H. №3・4。掘方
SI13	2	土師器 杯	A. 口径12.2、器高3.6。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 底部2/3欠損。G. 指頭圧痕あり。破砕後の被熱あり。内外面にタール状物質付着。H. №6・9。一括
SI13	3	土師器 杯	A. 口径12.4、器高3.3。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒、褐色粒、片岩。E. 内外面一褐色。F. 口縁部～体部3/4。G. 指頭圧痕あり。破砕後の被熱あり。内外面に黒色物質付着。H. №6・10・15
SI13	4	土師器 杯	A. 口径8.9、器高3.15。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ、D. 白色粒。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。破砕後の被熱あり。内外面にタール状物質付着。H. №2。一括
SI13	5	土製品 土塊	A. 長さ6.4、幅2.0、厚さ1.8、重さ20.5。B. 手捏ね。C. 丁寧なナデ。D. 白色粒、灰色粒、赤色粒、角閃石。E. 明赤褐色。F. 完形。H. №1
SI13	6	粘土塊 (灰底部分)	A. 長さ(2.8)、幅(4.0)、厚さ1.2。B. 粘土組織み上げ。C. 上面ヘラ切り。下面ナデ、ヘラケズリ。D. 白色粒、黒色粒、褐色粒。E. 内外面一明赤褐色。F. 破片。H. 一括
SI13	7	鉄製品 刀子	A. 長さ(9.0)、幅1.4、厚さ0.35、重さ11.4。B. 鍛造。F. 刀身。H. №15
SI13	8	鉄製品 針	A. 長さ(2.95)、幅0.25、厚さ0.25、重さ0.6。F. 端部欠損。H. №16
SI13	9	鉄製品 針	A. 長さ(3.0)、幅0.35、厚さ0.3、重さ0.7。F. 端部欠損。H. 一括

第 17 表 14号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI14	1	土師器 杯	A. 口径13.3、器高3.5。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 白色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 3/4。G. 指頭圧痕あり。内外面にタール状物質付着。H. 一括
SI14	2	土師器 杯	A. 口径(12.1)、器高(3.5)。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。破砕後の被熱あり。H. 一括、SK31一括
SI14	3	粘土塊 (土師器杯)	A. 長さ(4.7)、幅(1.1)、厚さ1.7。B. 粘土組織み上げ。C. 外面ナデ、工具痕によるあたりあり。内面焼付工具によるナデ。D. 白色粒。E. 内外面一明赤褐色。F. 口縁部～底部破片。G. 杯口縁部～体部の折れ曲り。H. 一括
SI14	4	鉄製品 刀子	A. 長さ(16.9)、幅1.2、厚さ0.35、重さ15.3。B. 鍛造。F. ほぼ完形。H. №1
SI14	5	右製品 砥石	A. 長さ(11.8)、幅12.0、厚さ8.9、重さ575.2。D. 角閃石安山岩。F. ほぼ完形。G. 裏面に砥ぎ痕あり。H. №5

第 18 表 15号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI15	1	土師器 杯	A. 口径10.5、器高3.4。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 5/6。G. 指頭圧痕あり。H. №98
SI15	2	土師器 杯	A. 口径10.4、器高3.1。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。ナデ。D. チャート、南雄骨針、雲母。E. 外面一明赤褐色。内面一明赤褐色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №14
SI15	3	土師器 杯	A. 口径(10.7)、器高3.1。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、雲母、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №29
SI15	4	土師器 杯	A. 口径(10.6)、器高3.4。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 黒色粒、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №34
SI15	5	土師器 杯	A. 口径11.6、器高3.4。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 雲母、チャート、白色粒、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №97
SI15	6	土師器 杯	A. 口径(11.0)、器高3.1。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、赤色粒、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. 掘方
SI15	7	土師器 杯	A. 口径(11.0)、器高3.7。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、雲母。E. 内外面一褐色。F. 1/3。G. 指頭圧痕あり。H. №35
SI15	8	土師器 杯	A. 口径11.2、器高3.6。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、雲母。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。H. №5
SI15	9	土師器 杯	A. 口径11.2、器高3.6。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. 雲母、チャート、赤色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №16
SI15	10	土師器 杯	A. 口径(8.4)、器高2.5。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、雲母。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. 下層
SI15	11	土師器 杯	A. 口径(8.4)、器高2.8。B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ。D. チャート、白色粒、雲母。E. 内外面一褐色。F. 1/5。G. 指頭圧痕あり。H. №78

S115	12	土師器 坪	A. 口径 (10.5)、器高 3.1、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面～明赤褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. 下層
S115	13	土師器 坪	A. 口径 (10.4)、器高 (2.8)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、赤色粒、E. 内外面～にぶい褐色、F. 2/5、G. 指頭圧痕あり、H. 下層
S115	14	土師器 坪	A. 口径 10.8、器高 3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、雲母、白色粒、E. 内外面～にぶい褐色、F. 3/4、G. 指頭圧痕あり、H. № 23
S115	15	土師器 坪	A. 口径 10.8、器高 3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、白色粒、角閃石、E. 内外面～褐色、F. ほぼ完全、G. 外面磨耗、指頭圧痕あり、H. № 45、P2、カマド
S115	16	土師器 坪	A. 口径 11.4、器高 3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. チャート、雲母、E. 内外面～褐色、F. 完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 25
S115	17	土師器 坪	A. 口径 11.9、器高 3.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. 雲母、チャート、白色粒、E. 内外面～褐色、F. ほぼ完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 26
S115	18	土師器 坪	A. 口径 12.8、器高 3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、白色粒、雲母、E. 内外面～褐色、F. 4/5、G. 指頭圧痕あり、H. № 30・31、上層、下層
S115	19	土師器 坪	A. 口径 10.2、器高 3.1、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、白色粒、雲母、角閃石、E. 外面～褐色、内面～明赤褐色、F. 完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 22
S115	20	土師器 坪	A. 口径 11.1、器高 3.0、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. チャート、雲母、白色粒、E. 内外面～褐色、F. 完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 88
S115	21	土師器 坪	A. 口径 11.7、器高 3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. 雲母、赤色粒、E. 内外面～褐色、F. ほぼ完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 11・18、下層
S115	22	土師器 坪	A. 口径 10.8、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. 雲母、チャート、E. 内外面～褐色、F. 完全、G. 指頭圧痕あり、H. № 3
S115	23	土師器 坪	A. 口径 (12.2)、器高 3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、D. 雲母、白色粒、E. 内外面～褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. 極方
S115	24	土師器 坪	A. 口径 (9.0)、器高 3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. チャート、白色粒、E. 内外面～褐色、F. 1/4、H. № 41
S115	25	土師器 坪	A. 口径 (16.7)、器高 (5.3)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、内面ナデ、D. チャート、雲母、チャート、E. 内外面～褐色、F. 口縁部～体部破片、H. 下層
S115	26	土師器 鉢	A. 口径 (16.6)、器高 (4.8)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、D. 安山岩、チャート、E. 内外面～褐色、F. 口縁部～体部破片、H. 野穴
S115	27	土師器 鉢	A. 口径 17.9、器高 9.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. チャート、白色粒、雲母、E. 内外面～褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. № 4・10・下層、一括
S115	28	土師器 鉢	A. 口径 (8.6)、器高 (8.4)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. チャート、白色粒、雲母、E. 内外面～褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. № 21
S115	29	土師器 有孔鉢	A. 口径 (20.0)、器高 9.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、底部外面ナデ、体部内面ナデ、D. チャート、雲母、白色粒、E. 外面～明赤褐色、内面～褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. № 17
S115	30	土師器 壺	A. 口径 14.8、器高 21.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、角閃石、赤色粒、灰色粒、E. 内外面～褐色、F. 完全、G. 指頭圧痕あり、文脚として使用か、H. № 91
S115	31	土師器 壺	A. 口径 21.5、器高 (12.9)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、灰色粒、E. 内外面～にぶい褐色、F. 口縁部～胴上 4/5、H. № 40・93、カマド腹方
S115	32	土師器 壺	A. 口径 20.8、器高 33.7、底径 3.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 角閃石、灰色粒、赤色粒、褐色粒、E. 内外面～褐色、F. 口縁部 1/2、胴部 3/4、G. 胴部内面に割傷痕あり、H. № 79・93
S115	33	土師器 壺	A. 口径 19.8、器高 36.7、底径 (4.4)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、角閃石、赤色粒、E. 外面～にぶい褐色、内面～褐色、F. 胴下～底部 3/4 欠損、G. カマドで使用、内外面に割傷痕あり、H. № 94
S115	34	土師器 壺	A. 口径 19.9、器高 (34.1)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 角閃石、赤色粒、黒色粒、褐色粒、E. 内外面～褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. № 74・75・76・82・83・84・95・96、下層、一括
S115	35	かわらけ	A. 口径 (11.3)、器高 2.4、底径 7.3、B. ロコロ成形、C. 口縁部内外面同軸ナデ、底部外面同軸切り後、ナデ(ヘラナデ)か、D. チャート、雲母、白色粒、赤色粒、E. 内外面～にぶい褐色、F. 1/10、H. 上層
S115	36	手捏ね土器	A. 口径 8.1、器高 4.1、底径 6.6、B. 手捏ね、C. 外面ヘラケズリ、ナデ、内面ナデ、D. 雲母、白色粒、E. 内外面～にぶい褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. № 42
S115	37	土製品土埴	A. 長さ (6.9)、幅 1.7、厚さ 1.7、重さ 15.4、B. 手捏ね、C. ナデ、D. チャート、E. 褐色、F. 両端部欠損、H. № 2
S115	38	粘土塊	A. 長さ 3.2、幅 2.5、厚さ 1.2、重さ 9.9、B. 手捏ね、D. 白色粒、E. にぶい褐色、F. 破片、G. 植物の茎圧痕が残る、H. 一括
S115	39	粘土塊	A. 長さ 3.0、幅 1.8、厚さ 1.2、重さ 4.7、E. にぶい褐色、F. 破片、H. 一括
S115	40	貝葉穴泥岩	A. 長さ 2.2、幅 2.1、厚さ 1.3、重さ 3.19、E. にぶい褐色、F. 破片、H. 一括
S115	41	貝葉穴泥岩	A. 長さ 3.0、幅 2.5、厚さ 2.1、重さ 8.2、E. 褐色、F. 破片、H. 下層
S115	42	貝葉穴泥岩	A. 長さ 2.7、幅 1.4、厚さ 0.8、重さ 1.62、E. にぶい褐色、F. 破片、H. 下層
S115	43	不明鉄製品	A. 長さ (5.0)、幅 1.5、厚さ 0.35、重さ 6.15、B. 鍛造、F. 破片、H. № 52
S115	44	鉄製品 刀子	A. 長さ (5.4)、幅 1.4、厚さ 0.3、重さ 5.7、B. 鍛造、F. 破片、H. № 50
S115	45	鉄製品 刀子	A. 長さ (7.9)、幅 1.2、厚さ 0.4、重さ 8.41、B. 鍛造、F. 刀身、H. № 51
S115	46	石器 打製石斧	A. 長さ 8.0、幅 5.4、厚さ 1.0、重さ 51.0、C. 割製を素材とし、両側縁には直接打撃による両面加工が施される、D. 珪岩、F. 刃部、基部欠損、G. 欠損した刃部をそのまま使用し、スクレイパーに転用、H. P3

SI15	47	石器 石鏃	A. 長さ2.7、幅1.86、厚さ0.4、重さ1.3、D. チャート、F. 右側端欠損、G. 同基無基識、H. №6(下層)
SI15	48	石製品 磨面石	A. 長さ12.6、幅4.0、厚さ3.1、重さ235.83、D. 片岩、F. 完形、H. №66
SI15	49	石製品 磨面石	A. 長さ11.9、幅5.1、厚さ4.4、重さ325.99、D. 珪岩、F. 完形、H. №64
SI15	50	石製品 磨面石	A. 長さ13.3、幅4.2、厚さ3.3、重さ239.57、D. 片岩、F. 完形、H. №69
SI15	51	石製品 磨面石	A. 長さ11.8、幅4.7、厚さ2.8、重さ220.96、D. 安山岩、F. 完形、H. №68
SI15	52	石製品 磨面石	A. 長さ12.9、幅4.2、厚さ3.7、重さ289.59、D. 珪岩、F. 完形、H. №67
SI15	53	不明石製品	A. 長さ19.8、幅11.1、厚さ9.1、重さ1651.76、D. 角閃石安山岩、F. 完形、H. №100

第 19 表 16号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI16	1	土師器 杯	A. 口径12.9、器高3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデ、ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面～明赤褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. №1
SI16	2	須恵器 杯	A. 口径(12.6)、器高3.2、底径(7.8)、B. ロクロ成形、C. 口縁部～体部内外面同転ナデ、底部外面同転糸切後無調整、D. 黒色粒、E. 内外面～灰白色、F. 4/5、G. 還元塩気味、H. №3、一括
SI16	3	鉄製品 刀子	A. 長さ(9.2)、幅1.3、厚さ0.4、重さ10.36、B. 鍛造、F. 刀身・茎子欠損、H. №9

第 20 表 18号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI18	1	土師器 杯	A. 口径13.0、器高5.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、褐色粒、黒色粒、E. 内外面～褐色、F. 4/5、H. №53
SI18	2	土師器 杯	A. 口径(14.9)、器高(5.8)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、黒色粒、E. 内外面～明赤褐色、F. 1/5、H. №261・270
SI18	3	土師器 杯	A. 口径13.4、器高3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面～褐色、F. 4/5、G. 指頭圧痕あり、H. №135
SI18	4	土師器 杯	A. 口径13.0、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、内面ナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、黒色粒、E. 内外面～褐色、F. 4/5、G. 指頭圧痕あり、H. №58・120
SI18	5	土師器 杯	A. 口径13.1、器高3.8、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 片岩、角閃石、チャート、E. 内外面～褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №1・157
SI18	6	土師器 杯	A. 口径12.8、器高3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色軽石、チャート、E. 内外面～にぶい赤褐色、F. 3/4、G. 指頭圧痕あり、H. №3・4・5・9
SI18	7	土師器 杯	A. 口径13.3、器高4.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、チャート、E. 内外面～にぶい褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №122
SI18	8	土師器 杯	A. 口径13.4、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、黒色粒、E. 内外面～褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №54
SI18	9	土師器 杯	A. 口径13.2、器高3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、チャート、E. 内外面～褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №101
SI18	10	土師器 杯	A. 口径13.2、器高3.8、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、E. 外面～にぶい褐色、内面～褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №2、一括
SI18	11	土師器 杯	A. 口径14.2、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、E. 外面～にぶい褐色、内面～にぶい黄褐色、F. 4/5、H. №20
SI18	12	土師器 杯	A. 口径14.8、器高4.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、チャート、E. 外面～褐色、内面～にぶい褐色、F. 4/5、G. 指頭圧痕あり、H. №111、一括
SI18	13	土師器 杯	A. 口径13.3、器高3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、褐色粒、黒色粒、E. 内外面～にぶい黄褐色、F. 3/5、G. 指頭圧痕あり、H. №116・257
SI18	14	土師器 杯	A. 口径12.7、器高3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 白色粒、角閃石、チャート、E. 内外面～褐色、F. 3/5、G. 指頭圧痕あり、H. №92
SI18	15	土師器 杯	A. 口径13.2、器高3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、チャート、褐色粒、E. 内外面～明赤褐色、F. 3/5、G. 指頭圧痕あり、H. №255、一括
SI18	16	土師器 杯	A. 口径13.4、器高3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、黒色粒、片岩、E. 内外面～褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №136
SI18	17	土師器 杯	A. 口径14.0、器高(3.0)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、E. 内外面～褐色、F. 1/4、G. 指頭圧痕あり、H. №275・287
SI18	18	土師器 杯	A. 口径(13.3)、器高3.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 白色粒、角閃石、褐色粒、黒色粒、雲母、E. 外面～褐色、内面～明褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. №102・103

S118	19	土師器 杯	A、口径 13.8、器高 3.1、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、赤色粒、白色粒、E、内外面～橙色、F、9/10、G、指頭圧痕あり、H、№ 218・219・232、一括
S118	20	土師器 杯	A、口径 (17.4)、器高 4.4、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、チャート、E、内外面～ぶい橙色、F、2/3、G、指頭圧痕あり、H、№ 113・115
S118	21	土師器 杯	A、口径 12.7、器高 (3.2)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～ぶい橙色、F、3/4、G、指頭圧痕あり、H、№ 87・88・173
S118	22	土師器 杯	A、口径 13.0、器高 3.4、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～橙色、F、4/5、G、指頭圧痕あり、H、№ 89・260・274・276
S118	23	土師器 杯	A、口径 13.5、器高 3.3、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～ぶい橙色、F、2/3、G、指頭圧痕あり、H、№ 128
S118	24	土師器 杯	A、口径 13.6、器高 3.3、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～ぶい橙色、F、2/3、G、指頭圧痕あり、H、№ 247
S118	25	土師器 杯	A、口径 13.8、器高 3.5、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、雲母、赤色粒、E、内外面～橙色、F、1/7欠丸、G、指頭圧痕あり、H、№ 52
S118	26	土師器 杯	A、口径 (13.4)、器高 (3.6)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、赤色粒、E、内外面～橙色、F、1/2、G、指頭圧痕あり、H、№ 195・200
S118	27	土師器 杯	A、口径 (13.8)、器高 3.2、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～明赤褐色、F、2/5、G、指頭圧痕あり、H、№ 105
S118	28	土師器 杯	A、口径 13.3、器高 3.1、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、雲母、白色粒、E、内外面～橙色、F、1/2、G、指頭圧痕あり、H、№ 127
S118	29	土師器 杯	A、口径 (15.0)、器高 (3.25)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～ぶい橙色、F、2/3、G、指頭圧痕あり、H、№ 106
S118	30	土師器 杯	A、口径 (14.8)、器高 3.3、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、黒色粒、E、内外面～橙色、F、1/2、G、指頭圧痕あり、H、№ 118
S118	31	土師器 杯	A、口径 13.3、器高 3.8、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、雲母、白色粒、E、内外面～明褐色、F、9/10、G、指頭圧痕あり、H、№ 181
S118	32	土師器 杯	A、口径 (14.2)、器高 (3.4)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、チャート、黒色粒、E、内外面～ぶい橙色、F、1/2、G、指頭圧痕あり、H、№ 90
S118	33	土師器 杯	A、口径 14.2、器高 3.5、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、E、外面～橙色、内面～ぶい橙色、F、3/4、G、指頭圧痕あり、H、№ 248
S118	34	土師器 杯	A、口径 14.3、器高 4.0、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、チャート、E、内外面～橙色、F、完形、G、指頭圧痕あり、H、№ 16
S118	35	土師器 杯	A、口径 (17.8)、器高 (3.1)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～橙色、F、1/4、G、指頭圧痕あり、H、№ 66
S118	36	土師器 杯	A、口径 (17.0)、器高 (6.0)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、白色粒、E、内外面～橙色、F、1/3、H、№ 32・108
S118	37	土師器 杯	A、口径 16.8、器高 (4.6)、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～橙色、F、2/3、G、口縁部外面に棒状工具による沈痕あり、指頭圧痕あり、H、一括
S118	38	土師器 杯	A、口径 (17.1)、器高 5.2、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～橙色、F、1/4、G、指頭圧痕あり、H、№ 143
S118	39	土師器 杯	A、口径 17.4、器高 5.4、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、黒色粒、E、内外面～橙色、F、3/4、G、指頭圧痕あり、H、№ 68・177・178・229、一括
S118	40	土師器 杯	A、口径 (17.1)、器高 2.7、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、白色粒、E、内外面～橙色、F、2/6、G、指頭圧痕あり、H、№ 143・149
S118	41	土師器 杯	A、口径 (12.8)、器高 3.5、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～橙色、F、2/3、G、指頭圧痕あり、H、一括
S118	42	土師器 杯	A、口径 (14.0)、器高 3.2、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、片岩、E、外面～ぶい橙色、内面～橙色、F、1/2、G、指頭圧痕あり、H、№ 48・182
S118	43	土師器 杯	A、口径 13.4、器高 3.3、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、雲母、角閃石、E、内外面～橙色、F、ほぼ完形、G、指頭圧痕あり、H、№ 131、一括
S118	44	土師器 杯	A、口径 13.4、器高 3.5、B、粘土組織み上げ、C、口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D、角閃石、雲母、灰色粒、E、内外面～橙色、F、ほぼ完形、G、指頭圧痕あり、H、№ 27

SI18	45	土師器 坪	A. 口径13.4、器高3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、赤色粒、E. 内外面一様褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、被熱あり、H. №99・238
SI18	46	土師器 坪	A. 口径(15.2)、器高3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 片岩、角閃石、E. 外面一明赤褐色、内面一褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、H. №234
SI18	47	土師器 坪	A. 口径14.0、器高3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一様黄褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №49
SI18	48	土師器 坪	A. 口径(14.8)、器高2.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一様黄褐色、F. 1/4、G. 指頭圧痕あり、H. №252
SI18	49	土師器 坪	A. 口径13.5、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、E. 内外面一様褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №119
SI18	50	土師器 坪	A. 口径(13.9)、器高3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一様褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №11
SI18	51	土師器 坪	A. 口径14.8、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、E. 内外面一様褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. №84・156
SI18	52	土師器 坪	A. 口径14.6、器高3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、E. 内外面一様褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №104
SI18	53	土師器 坪	A. 口径(15.6)、器高3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、チャート、E. 内外面一様褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. №123
SI18	54	土師器 坪	A. 口径15.2、器高3.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、E. 内外面一様褐色、F. 口縁部1/2欠損、G. 指頭圧痕あり、H. №45
SI18	55	土師器 坪	A. 口径14.6、器高3.6、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、E. 内外面一様褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №36・39
SI18	56	土師器 坪	A. 口径(15.0)、器高2.9、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、片岩、E. 内外面一様褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. №221、一括
SI18	57	土師器 坪	A. 口径15.4、器高(2.7)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、E. 内外面一様褐色、F. 1/3、H. 一括
SI18	58	土師器 坪	A. 口径14.5、器高3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、雲母、E. 内外面一様褐色、F. 3/4、G. 指頭圧痕あり、H. №64・175・183
SI18	59	土師器 坪	A. 口径(15.0)、器高(2.9)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、チャート、E. 外面一明赤褐色、内面一褐色、F. 1/3、H. №108
SI18	60	土師器 坪	A. 口径(15.8)、器高(3.5)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、E. 外面一明赤褐色、内面一褐色、F. 1/3、H. №241・249、一括
SI18	61	土師器 坪	A. 口径15.5、器高3.7、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、褐色粒、E. 内外面一様褐色、F. 9/10、G. 指頭圧痕あり、H. №176・224、一括
SI18	62	土師器 坪	A. 口径15.6、器高4.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 黒色粒、角閃石、白色粒、E. 外面一様褐色、内面一黒褐色、F. 2/3、G. 口縁部外面に棒状工具による浅溝あり、指頭圧痕あり、内面黒色処理、H. №10・153
SI18	63	土師器 坪	A. 口径(15.6)、器高3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、片岩、E. 内外面一様褐色、F. 2/5、G. 指頭圧痕あり、H. №30
SI18	64	土師器 坪	A. 口径15.2、器高3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ、口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、灰色粒、E. 内外面一様褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、H. №51
SI18	65	土師器 坪	A. 口径12.8、器高4.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデ、D. 雲母、角閃石、赤色粒、E. 外面一様褐色、内面一明褐色、F. ほぼ完形、G. 指頭圧痕あり、黒色物(煤か)付着、H. №24
SI18	66	土師器 壺	A. 口径(21.7)、器高(12.2)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、白色粒、チャート、黒色粒、E. 外面一様褐色、内面一様褐色、F. 口縁部～胴上部1/2、G. 指頭圧痕あり、H. №65・190・191・196・197
SI18	67	土師器 壺	A. 口径(25.4)、器高(22.5)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、角閃石、雲母、褐色粒、E. 内外面一様褐色、F. 口縁部～胴中部1/5、G. 指頭圧痕あり、胴部外面スス、内面コゲ付着、H. №244・257
SI18	68	土師器 壺	A. 口径(24.7)、器高(9.5)、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、チャート、E. 内外面一様褐色、F. 口縁部～胴上部1/4、G. 指頭圧痕あり、H. №56
SI18	69	土師器 壺	A. 口径(24.0)、器高(9.2)、底径7.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内外面ヨコナデ、胴部～底部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、角閃石、灰色粒、E. 外面一様褐色、内面一明赤褐色、F. 口縁部～胴上部1/3、底部片、G. 指頭圧痕あり、胴部～底部外面に黒炭あり、H. №121・140、一括
SI18	70	土師器 壺	A. 器高(22.2)、底径3.3、B. 粘土組織み上げ、C. 胴部～底部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、褐色粒、E. 外面一様褐色、内面一明赤褐色、F. 胴中部1/4、胴下部～底部ほぼ完形、G. 胴部外面に粘土付着、H. №142、一括
SI18	71	土師器 壺	A. 器高(9.2)、B. 粘土組織み上げ、C. 胴部～底部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、D. 白色粒、褐色粒、E. 外面一様褐色、内面一様褐色、F. 胴下部～底部3/4、G. 底部内外面に黒炭あり、H. №38・85

S118	72	土師器 甕	A. 器高 9.3、底径 6.0、B. 粘土組織み上げ。C. 胴部～底部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 黒色粒、灰色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 胴下部～底部 4/5、G. 胴部下端に徒成後穿孔（破面は磨耗）。H. №94
S118	73	土師器 甕	A. 器高 5.4、B. 粘土組織み上げ。C. 胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ、ナデ。D. 白色粒、黒色粒、褐色粒。E. 外面～にぶい橙色、内面～橙色。F. 体部～底部 4/5、G. 底部外面に黒皮あり。H. №47
S118	74	土師器 甕	A. 器高 5.2、底径 9.8、B. 粘土組織み上げ。C. 胴部外面ヘラナデの一部ナデ、底部外面に砂痕を残す。内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石、赤色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 底部のみ。G. 指頭圧痕あり。H. №184
S118	75	須恵器 長頸甕	A. 口径 10.4、器高 11.9、B. ロケ口成形。C. 口縁部～胴部内外面回転ナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面～黄灰色。F. 口縁部～胴部 2/3、G. 胴部外面に自然釉付着。H. №78
S118	76	鉄製品 釘	A. 長さ 4.4、幅 1.2、厚さ 0.3、重さ 3.44、B. 鍛造。F. ほぼ完全形、H. 一括
S118	77	鉄製品 不明	A. 長さ 38.0、幅 0.7、厚さ 0.6、重さ 7.49、B. 鍛造。F. 上下端部欠損。H. №277
S118	78	粘土土 土曜状	A. 長さ 5.9、幅 3.9、厚さ 3.1、重さ 43.43、D. 白色粒、植物繊維（スサ）、大粒の片岩。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S118	79	粘土土 土曜状	A. 長さ 5.5、幅 4.3、厚さ 3.3、重さ 36.19、D. 白色粒、植物繊維（スサ）。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S118	80	粘土土 土曜状	A. 長さ 3.5、幅 2.8、厚さ 1.2、重さ 10.31、D. 白色粒、植物繊維（スサ）、片岩。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S118	81	粘土土 土曜状	A. 長さ 3.9、幅 2.0、厚さ 1.6、重さ 8.72、D. 白色粒、植物繊維（スサ）。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S118	82	粘土土 土曜状	A. 長さ 2.8、幅 2.4、厚さ 1.5、重さ 6.03、D. 白色粒、黒色粒、植物繊維（スサ）。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S118	83	石製品 砥石	A. 長さ 35.25、幅 5.6、厚さ 3.5、重さ 109.09、D. 流紋岩。F. 破片。H. 一括
S118	84	石製品 磨面石	A. 長さ 11.3、幅 6.3、厚さ 2.7、重さ 340.03、D. 結晶片岩（網雲母片岩）。F. 下端部欠損。H. №280
S118	85	石製品 磨面石	A. 長さ 13.9、幅 6.0、厚さ 2.7、重さ 291.36、D. 結晶片岩（網雲母片岩）。F. ほぼ完全形、H. №281
S118	86	石製品 磨面石	A. 長さ 12.3、幅 5.3、厚さ 1.6、重さ 168.75、D. 緑泥片岩。F. 完全形、H. №282
S118	87	石製品 磨面石	A. 長さ 12.0、幅 5.5、厚さ 4.2、重さ 333.94、D. 石英斑岩。F. 完全形、H. №283
S118	88	石製品 磨面石	A. 長さ 16.0、幅 6.1、厚さ 2.0、重さ 342.41、D. 結晶片岩（網雲母片岩）。F. 完全形、H. №284
S118	89	石製品 磨面石	A. 長さ 14.6、幅 5.6、厚さ 3.9、重さ 478.35、D. 安山岩。F. 完全形、H. №285

第 21 表 19号竪穴住居跡出土土物観察表

S119	1	土師器 坪	A. 口径 15.8、器高 6.2、底径 11.1、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデの後ミダリ（短文）。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面～橙色。F. 3/4、H. №1、一括、S120一括
S119	2	土師器 甕	A. 口径 23.3、器高 29.0、底径 8.4、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部～底部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、褐色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 口縁部～底部 3/5、G. 胴部外面スス、内面コゲ付着。胴部外面に黒皮あり。H. №2・4、一括、カマド、S120 №5、S120一括、S122一括、調査区一括
S119	3	石製品 砥石	A. 長さ 15.8、幅 10.6、厚さ 3.2、重さ 880.52、D. 安山岩。F. ほぼ完全形、G. 両面に磨耗痕、砥き痕あり。H. №6

第 22 表 21号竪穴住居跡出土土物観察表

S121	1	土師器 坪	A. 口径 12.8、器高 3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面～橙色。F. 4/5、G. 指頭圧痕あり。H. 一括
S121	2	土師器 坪	A. 口径 (12.8)、器高 3.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、雲母、白色粒、赤色粒。E. 内外面～橙色。F. 1/2、G. 指頭圧痕あり。H. №15
S121	3	土師器 坪	A. 口径 13.2、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面～橙色。F. 完全形、G. 指頭圧痕あり。H. №7・12、一括
S121	4	土師器 坪	A. 口径 (12.2)、器高 3.4、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～にぶい橙色。F. 1/2、G. 指頭圧痕あり。H. №3
S121	5	土師器 坪	A. 口径 (12.3)、器高 3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、雲母。E. 内外面～橙色。F. 2/5、G. 指頭圧痕あり。H. №4
S121	6	土師器 坪	A. 口径 12.7、器高 3.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、赤色粒。E. 外面～にぶい橙色、内面～橙色。F. 3/4、G. 指頭圧痕あり。H. №5
S121	7	土師器 坪	A. 口径 13.0、器高 4.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 外面～にぶい橙色、内面～橙色。F. 3/4、G. 指頭圧痕あり。H. S120 厘方、S120一括
S121	8	土師器 坪	A. 口径 12.1、器高 3.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、片岩。E. 内外面～橙色。F. 完全形、G. 指頭圧痕あり。H. №1
S121	9	土師器 坪	A. 口径 12.3、器高 3.3、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、チャート。E. 内外面～橙色。F. 4/5、G. 指頭圧痕あり。H. №2

SI21	10	土師器 坪	A. 口径13.1, 器高3.2, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 外面一褐色。内面一にぶい黄褐色。F. 9/10, G. 指頭圧痕あり。H. №14、一括
SI21	11	土師器 坪	A. 口径(12.7), 器高3.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、チャート、角閃石。E. 内外面一にぶい褐色。F. 3/5, G. 指頭圧痕あり。H. SI20 №1
SI21	12	土師器 坪	A. 口径12.5, 器高3.5, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、チャート、片岩。E. 内外面一褐色。F. 3/5, G. 指頭圧痕あり。H. SI20 №3, SI20・21一括
SI21	13	土師器 坪	A. 口径(15.8), 器高2.6, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、角閃石、チャート。E. 外面一褐色。内面一にぶい褐色。F. 3/5, G. 指頭圧痕あり。H. SI20 №4
SI21	14	土師器 坪	A. 口径(10.4), 器高3.2, 底径(7.7), B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一にぶい褐色。F. 口縁部へ体部1/2, G. 指頭圧痕あり。H. SI20一括、SI20・21一括
SI21	15	土師器 坪	A. 口径14.3, 器高4.3, 底径9.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデの後ミガキ(粗文)。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 4/5, G. 指頭圧痕あり。H. SI20 №10・11, SI20一括
SI21	16	土師器 坪	A. 口径12.4, 器高3.6, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石、雲母、白色粒。E. 内外面一にぶい褐色。F. 4/5, G. 指頭圧痕あり。H. SI20・21一括、SI22・23一括
SI21	17	土師器 鉢	A. 口径(23.6), 器高9.1, 底径(13.2), B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面へ底部ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 角閃石、白色粒。E. 外面一にぶい赤褐色。内面一にぶい褐色。F. 1/4, G. 指頭圧痕あり。H. SI20一括、SI21・№7
SI21	18	土師器 坪	A. 口径(7.1), 器高3.2, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/4, G. 指頭圧痕あり。H. SI20・21一括
SI21	19	土師器 (坪底部から)	A. 器高3.2, B. 粘土組織み上げ。C. 外面ナデ・ヘラケズリ。内面ナデ。D. 角閃石、褐色粒。E. 内外面一にぶい黄褐色。F. 底部破片。G. 指頭圧痕あり。H. SI20・21一括
SI21	20	土師器 甕	A. 口径(23.0), 器高15.2, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ。内面ヘラナデ。D. 雲母、角閃石、チャート、褐色粒。E. 内外面一褐色。F. 口縁部へ胴上部1/4, G. 指頭圧痕あり。H. SI20 №2
SI21	21	須恵器 不明	A. 器高3.4, 底径4.6, B. ロウク成。C. 体部外面回転ナデ。底部外面回転糸切り後回転ヘラケズリ。体部へ底部回転ナデ。D. 白色粒。E. 内外面一灰色。F. 体下部へ底部1/2, G. 指頭圧痕あり。H. SI20・21一括
SI21	22	石製品 台石	A. 長さ14.7, 幅12.0, 厚さ2.5, 重さ723.0, D. 安山岩。F. 完形。G. 磨り痕あり。数分付着。H. SI20 №8
SI21	23	石製品 砥石	A. 長さ14.5, 幅10.1, 厚さ8.9, 重さ800.24, D. 凝灰岩(角閃石)。F. 上下端部欠損。G. 磨り痕・砥ぎ痕あり。H. SI20 №6

第23表 22号竪穴住居跡出土遺物観察表

SI22	1	土師器 坪	A. 口径11.4, 器高3.3, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一褐色。内面一にぶい褐色。F. 4/5, G. 指頭圧痕あり。H. №103
SI22	2	土師器 坪	A. 口径11.7, 器高3.1, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一にぶい褐色。F. 9/10, G. 指頭圧痕あり。H. №101
SI22	3	土師器 坪	A. 口径12.1, 器高2.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 4/5, G. 指頭圧痕あり。内外面にタール状物質付着。H. №79
SI22	4	土師器 坪	A. 口径12.4, 器高3.0, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 外面一にぶい褐色。内面一褐色。F. 2/3, G. 指頭圧痕あり。H. №148
SI22	5	土師器 坪	A. 口径12.4, 器高3.3, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。さらにその後一部ミガキ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一明赤褐色。内面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。口縁部内外面に黒炭あり。H. №122・186・188、一括
SI22	6	土師器 坪	A. 口径12.8, 器高2.7, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №36・161、一括
SI22	7	土師器 坪	A. 口径12.3, 器高2.9, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一にぶい褐色。内面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №78
SI22	8	土師器 坪	A. 口径13.3, 器高3.2, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 外面一明赤褐色。内面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。体部外面に黒炭あり。H. №68
SI22	9	土師器 坪	A. 口径(13.0), 器高3.2, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一にぶい褐色。F. 1/2, G. 指頭圧痕あり。H. №99
SI22	10	土師器 坪	A. 口径12.7, 器高3.0, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №51、一括
SI22	11	土師器 坪	A. 口径12.4, 器高2.8, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一明褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №162
SI22	12	土師器 坪	A. 口径12.6, 器高2.8, B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ。ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №157、床面、一括

SI22	41	土師器 坪	A. 口径(11.8)、器高3.3。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒、チャート。雲母、E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №117
SI22	42	土師器 坪	A. 口径12.4、器高3.0。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №91
SI22	43	土師器 坪	A. 口径12.4、器高2.9。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №12・13
SI22	44	土師器 坪	A. 口径12.2、器高(3.0)。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №123
SI22	45	土師器 坪	A. 口径(12.9)、器高3.0。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №81
SI22	46	土師器 坪	A. 口径12.4、器高3.0。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 3/5。G. 指頭圧痕あり。H. №143・144
SI22	47	土師器 坪	A. 口径(12.5)、器高2.7。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 2/5。G. 指頭圧痕あり。H. №21
SI22	48	土師器 坪	A. 口径(12.2)、器高3.1。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 2/5。G. 指頭圧痕あり。H. №119
SI22	49	土師器 坪	A. 口径(13.4)、器高(2.9)。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一に黄褐色、内面一に褐色。F. 1/4。G. 指頭圧痕あり。内面にタール状物質付着。H. №112
SI22	50	土師器 坪	A. 口径(13.0)、器高3.0。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 外面一に褐色、内面一に褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。内面にタール状物質付着。H. №98
SI22	51	土師器 坪	A. 口径12.2、器高2.8。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №102
SI22	52	土師器 坪	A. 口径12.5、器高3.0。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 外面一に褐色、内面一褐色。F. 7/8。H. №90、151
SI22	53	土師器 坪	A. 口径12.3、器高2.6。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 9/10。G. 指頭圧痕あり。H. №146
SI22	54	土師器 坪	A. 口径12.6、器高2.9。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 3/4。G. 指頭圧痕あり。H. №28・43・44・45・47、北東集中
SI22	55	土師器 坪	A. 口径12.2、器高2.6。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。H. 北西
SI22	56	土師器 坪	A. 口径11.8、器高2.5。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。H. №92
SI22	57	土師器 坪	A. 口径(13.0)、器高3.1。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、雲母。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。外面に黒灰あり。内面にタール状物質付着。H. №185
SI22	58	土師器 坪	A. 口径12.6、器高2.8。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №75
SI22	59	土師器 坪	A. 口径12.5、器高2.7。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №142・29・36・37・42
SI22	60	土師器 坪	A. 口径(13.5)、器高2.9。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ。D. 白色粒、黒色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №28・34・35
SI22	61	土師器 坪	A. 口径12.7、器高2.6。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №192
SI22	62	土師器 坪	A. 口径12.8、器高2.7。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 4/5。G. 指頭圧痕あり。H. №119
SI22	63	土師器 坪	A. 口径13.2、器高2.9。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 9/10。G. 指頭圧痕あり。H. №67
SI22	64	土師器 坪	A. 口径12.3、器高3.7。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. ほぼ完形。G. 指頭圧痕あり。H. №179
SI22	65	土師器 坪	A. 口径16.2、器高2.7。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 1/2。G. 指頭圧痕あり。H. №29・40
SI22	66	土師器 坪	A. 口径15.4、器高2.3。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 7/8。G. 指頭圧痕あり。H. №58・60
SI22	67	土師器 坪	A. 口径15.0、器高2.3。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 9/10。G. 指頭圧痕あり。H. №35・65
SI22	68	土師器 坪	A. 口径16.2、器高2.6。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面一褐色。F. 2/3。G. 指頭圧痕あり。H. №115
SI22	69	土師器 坪	A. 口径13.3、器高2.4。B. 粘土総積み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面一褐色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №116

S122	70	土師器 坪	A. 口径 15.4、器高 2.7、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～にぶい橙色。F. 完形。G. 指頭圧痕あり。H. №160
S122	71	土師器 坪	A. 口径 16.0、器高 2.2、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 9/10、G. 口縁部外面に棒状工具による沈線あり。H. №69・70・71・72・74
S122	72	土師器 坪	A. 口径 14.4、器高 3.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデの後ミガキ(暗文)。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～橙色。F. 3/4、H. №154・155、床面
S122	73	土師器 坪	A. 口径 (15.7)、器高 4.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデの後ミガキ(暗文)。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～橙色。F. 2/3、H. №53・54
S122	74	土師器 坪	A. 口径 15.7、器高 3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデの後ミガキ(暗文)。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面～明赤褐色。F. 7/8、G. 底部焼成後穿孔あり。H. №169
S122	75	土師器 坪	A. 口径 (14.7)、器高 3.9、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、チャート。E. 内外面～橙色。F. 2/3、G. 指頭圧痕あり。H. №56・57
S122	76	土師器 坪	A. 口径 (12.8)、器高 (3.8)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～橙色。F. 1/4、G. 指頭圧痕あり。底部焼成後穿孔あり。H. №140
S122	77	土師器 坪	A. 口径 (14.1)、器高 (4.0)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. 内外面～橙色。F. 1/4、G. 指頭圧痕あり。H. D1
S122	78	土師器 坪	A. 口径 14.5、器高 4.8、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、角閃石。E. 内外面～橙色。F. 4/5、G. 指頭圧痕あり。H. №59・64、一括
S122	79	須恵器 高台付埴	A. 口径 (12.4)、器高 4.6、高台部径 8.0、B. ロコロ成形成。C. 体部内外面回転ナデ。底部外面回転糸切り後高台貼付。D. 角閃石、チャート。E. 内外面～黄灰色。F. 口縁部～体部 1/4、高台部ほぼ完形。G. 還元焼成。H. №133
S122	80	須恵器 蓋	A. 口径 (13.8)、器高 3.1、撫子部径 4.0、B. ロコロ成形成。C. 内外面回転ナデ。D. 角閃石、チャート。E. 内外面～黄灰色。F. 口縁部～体部 1/3、撫子部ほぼ完形。G. 還元焼成。H. №2、D2
S122	81	土師器 甕	A. 口径 (23.2)、器高 (17.4)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 雲母、角閃石、灰色粒、赤色粒。E. 内外面～橙色。F. 1/4、G. 胴部外面に棒状工具による沈線あり。指頭圧痕あり。H. №129、D1、D3
S122	82	土師器 甕	A. 口径 22.5、器高 (13.6)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラケズリ、内面ヘラナデ。D. 角閃石、白色粒、チャート。E. 内外面～橙色。F. 口縁部～胴上部 1/2、G. 指頭圧痕あり。H. №36・131・154・172・174、北西、SX1一括
S122	83	土製品 土埴	A. 長さ 4.7、幅 1.2、厚さ 1.1、孔径 0.3、重さ 5.23、B. 手捏ね。C. ナデ。D. 角閃石、褐色粒。E. にぶい黄褐色。F. 完形。H. Ⅱ方
S122	84	土師器 手捏ね	A. 長さ (3.7)、幅 2.7、厚さ 1.2、B. 手捏ね。C. 上面ヘラ切り。下面ナデ。D. 角閃石、白色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 一部欠損。H. 北西
S122	85	板状 粘土塊	A. 長さ 15.3、幅 11.5、厚さ 2.0、重さ 219.71、B. 手捏ね。C. ナデ。D. 角閃石、雲母、白色粒、片岩、チャート、植物繊維(スサ)。E. 橙色。F. 破片。H. D4、Ⅱ方
S122	86	板状 粘土塊	A. 長さ 11.7、幅 7.4、厚さ 2.0、重さ 111.47、B. 手捏ね。C. ナデ。D. 白色粒、角閃石、片岩、チャート、植物繊維(スサ)。E. 橙色。F. 破片。H. Ⅱ方
S122	87	粘土塊	A. 長さ 4.7、幅 4.7、厚さ 2.8、重さ 37.30、B. 手捏ね。C. ナデ。D. 雲母、角閃石、白色粒。E. にぶい橙色。F. 破片。H. 一括
S122	88	粘土塊	A. 長さ 6.2、幅 4.5、厚さ 1.8、重さ 38.97、B. 手捏ね。D. 角閃石、雲母、植物繊維(スサ)。E. にぶい橙色。F. 破片。H. 一括
S122	89	鉄製品 不明	A. 長さ 4.5、幅 2.2、厚さ 0.35、重さ 8.58、B. 鍛造。F. 破片。H. 一括
S122	90	鉄製品 火打金	A. 長さ 6.8、幅 2.7、厚さ 0.4、重さ 17.33、B. 鍛造。F. 破片。H. №193
S122	91	石製品 台石	A. 長さ 15.4、幅 13.4、厚さ 2.6、重さ 1000.98、D. 安山岩。F. 完形。H. №205
S122	92	石製品 礫石・蔽石	A. 長さ 6.8、幅 6.1、厚さ 3.9、重さ 105.5、D. 凝灰岩(角閃石)。F. 完形。H. №195

第 24 表 24号竪穴住居跡出土遺物観察表

S124	1	土師器 坪	A. 口径 (12.0)、器高 (2.7)、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、白色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 口縁部～体部 1/5、G. 指頭圧痕あり。H. №2、一括
S124	2	土師器 坪	A. 口径 (12.2)、器高 4.0、B. 粘土組織み上げ。C. 口縁部外面ヨコナデ。体部外面ナデの後ヘラケズリ。口縁部～体部内面ヨコナデ、ナデ。D. 雲母、チャート、赤色粒。E. 内外面～にぶい橙色。F. 1/3、H. №1
S124	3	粘土塊	A. 長さ 4.8、幅 2.8、厚さ 1.3、重さ 16.48、B. 手捏ね。C. 内外面ナデ。D. 白色粒、赤色粒、植物繊維(スサ)。E. 橙色。F. 破片。H. 一括
S124	4	粘土塊	A. 長さ 3.8、幅 2.8、厚さ 1.3、重さ 12.05、B. 手捏ね。C. 内外面ナデ。D. 白色粒、赤色粒、植物繊維(スサ)。E. 橙色。F. 破片。H. 一括

第 25 表 25 号竪穴住居跡出土土物観察表

SI25	1	土師器 杯	A. 口径 10.7, 器高 3.4, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 赤色粒, 白色粒, E. 外面~灰褐色, 内面~にぶい赤褐色, F. ほぼ完形, G. 指頭圧痕あり, H. №2
SI25	2	土師器 杯	A. 口径 10.8, 器高 3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 白色粒, 赤色粒, E. 内外面~にぶい褐色, F. 完形, G. 指頭圧痕あり, H. №1
SI25	3	土師器 杯	A. 口径 10.7, 器高 3.3, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. チャート, 白色粒, 赤色粒, E. 外面~にぶい褐色, 内面~灰褐色, F. 9/10, G. 指頭圧痕あり, H. №3・4
SI25	4	土師器 壺	A. 口径 (21.6), 器高 (6.8), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 胴部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. 雲母, 赤色粒, 角閃石, 白色粒, E. 外面~にぶい赤褐色, 内面~明褐色, F. 口縁部~胴上部 1/3, G. 指頭圧痕あり, H. 概方

第 26 表 1 号竪穴住居跡出土土物観察表

SX1	1	土師器 杯	A. 口径 11.6, 器高 3.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 角閃石, 白色粒, E. 内外面~褐色, F. 4/5, G. 指頭圧痕あり, H. 一括
SX1	2	土師器 杯	A. 口径 13.1, 器高 3.5, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 雲母, 黒色粒, 赤色粒, 角閃石, E. 内外面~にぶい褐色, F. 1/2, G. 指頭圧痕あり, H. 一括, SK35・36一括
SX1	3	粘土塊	A. 長さ 9.15, 幅 5.2, 厚さ 4.5, 重さ 90.0, D. 植物繊維 (スサ), 白色粒, 角閃石, E. 褐色, F. 破片, G. 土壁状土製品, H. 一括
SX1	4	粘土塊	A. 長さ 4.5, 幅 4.1, 厚さ 3.9, 重さ 35.9, D. 植物繊維 (スサ), 白色粒, 角閃石, E. 褐色, F. 破片, G. 土壁状土製品, H. 一括
SX1	5	鉄製品 曲刀鎌	A. 長さ (7.4), 幅 3.1, 厚さ 0.9, 重さ 26.9, B. 鍛造, F. 刃部 1/2, H. 一括
SX1	6	石製品 砥石	A. 長さ 20.8, 幅 18.5, 厚さ 9.2, 重さ 2990.0, D. 安山岩, F. ほぼ完形, G. 石皿から転用, H. №1
SX1	7	石製品 磨石・砥石	A. 長さ 6.6, 幅 6.7, 厚さ 6.2, 重さ 373.6, D. はんれい岩, F. 完形, H. №2

第 27 表 土坑出土土物観察表

SK14	1	粘土塊 (灰底部分)	A. 長さ 2.3, 幅 1.9, 厚さ 1.2, 重さ 5.97, B. 粘土組織み上げ, C. 上面ヘラ切り, 下面ナデ, D. 角閃石, 白色粒, E. にぶい赤褐色, F. 破片, H. 一括
SK25	1	土師器 杯	A. 口径 12.8, 器高 3.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 片岩, 角閃石, 白色粒, E. 内外面~褐色, F. 完形, G. 指頭圧痕あり, 焼きひずみあり, H. №1
SK25	2	土師器 杯	A. 口径 13.2, 器高 3.6, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 内面ナデ, D. 雲母, 角閃石, E. 内外面~褐色, F. ほぼ完形, G. 指頭圧痕あり, H. №3
SK25	3	土師器 杯	A. 口径 15.9, 器高 3.8, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 赤色粒, 白色粒, 雲母, E. 内外面~褐色, F. 1/2, H. 一括
SK32	1	土製品 土罐	A. 長さ (4.9), 幅 1.95, 厚さ 1.2, 口径 0.25, 重さ 15.99, B. 手捏ね, C. ナデ, D. 角閃石, 白色粒, 赤色粒, E. にぶい褐色, F. 上下端欠損, H. 一括
SK35	1	土師器 杯	A. 口径 15.2, 器高 4.5, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 角閃石, 白色粒, E. 外面~にぶい褐色, 内面~褐色, F. 3/4, H. №4・11・12
SK35	2	土師器 杯	A. 口径 15.4, 器高 3.1, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 角閃石, 白色粒, E. 内外面~にぶい褐色, F. 3/4, G. 指頭圧痕あり, H. №5・9・18
SK35	3	土師器 杯	A. 口径 16.6, 器高 3.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 角閃石, チャート, E. 内外面~褐色, F. 完形, H. №1
SK35	4	土師器 杯	A. 口径 (16.8), 器高 (3.9), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 角閃石, 白色粒, チャート, 赤色粒, E. 内外面~褐色, F. 1/2, G. 指頭圧痕あり, H. №16・21
SK35	5	土師器 杯	A. 口径 (16.8), 器高 4.4, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, 褐色粒, E. 内外面~にぶい褐色, F. 2/5, G. 指頭圧痕あり, H. №10, SI22一括, SK1一括
SK35	6	土師器 壺	A. 口径 25.6, 器高 34.1, 底径 5.7, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 胴部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ (胴下部は磨耗), D. 雲母, 角閃石, 白色粒, E. 9/10, H. №31, SK35・36一括
SK35	7	土師器 壺	A. 器高 (31.4), 底径 4.0, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 胴部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. 白色粒, 角閃石, 赤色粒, チャート, E. 外面~褐色, 内面~にぶい赤褐色, F. 口縁部~底部 3/5, G. 粘土付着, H. №27・28・31
SK35	8	土師器 壺	A. 口径 23.5, 器高 (29.2), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部内外面ヨコナデ, 胴部外面ヘラケズリ, 内面ヘラナデ, D. 角閃石, 白色粒, 赤色粒, チャート, E. 内外面~褐色, F. 口縁部~胴下部 1/3, H. №8・13・14・15・23・25・26・28・29, SI22 №204, SI22B12
SK35・36	1	土師器 杯	A. 口径 (12.3), 器高 3.1, B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデ, 体部外面ナデの後ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ヘラナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, E. 外面~褐色, 内面~にぶい褐色, F. 1/3, G. 指頭圧痕あり, H. 一括
SK35・36	2	土師器 杯	A. 口径 (15.7), 器高 (4.0), B. 粘土組織み上げ, C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラケズリ, 口縁部~体部内面ヨコナデ, ナデ, D. 白色粒, 黒色粒, 角閃石, 褐色粒, E. 内外面~褐色, F. 口縁部~体部 1/5, H. 一括

SK30	1	土師器 坪	A. 口径 (15.0)、器高 2.1、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、E. 内外面一橙色、F. 1/3、H. №1
SK39	1	土師器 坪	A. 口径 (12.2)、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、E. 外面一にぶい黄褐色、内面一にぶい褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. 一括
SK39	2	土師器 坪	A. 口径 (14.0)、器高 5.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部内面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、内面ヘラナデ、D. 角閃石、黒色粒、E. 内外面一褐色、F. 2/5、G. 指頭圧痕あり、H. №1
SK39	3	土師器 坪	A. 口径 17.3、器高 4.0、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、E. 内外面一褐色、F. 2/3、H. 一括、S122 北西
SK41	1	土師器 坪	A. 口径 (15.8)、器高 2.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、E. 内外面一にぶい褐色、F. 2/5、H. №1

第 28 表 ビット出土遺物観察表

SP 55	1	土師器 坪	A. 口径 13.8、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、E. 内外面一明赤褐色、F. 1/2、H. 一括
SP 99	1	土師器 (坪底部)	A. 器高 <2.8>、底径 (4.0) B. 粘土組織み上げ、C. 内外面ナデ、D. 角閃石、雲母、E. 外面一明赤褐色、内面一にぶい赤褐色、F. 底部 1/5、H. 一括
SP 121	1	土師器 壺	A. 口径 13.8、器高 3.2、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデの後体部外面ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、チャート、角閃石、E. 内外面一にぶい赤褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、ヘラ状工具の痕跡あり、H. №1
SP 171	1	須恵器 坏蓋	A. 口径 (13.0)、器高 <2.6>、撫み部径 (4.6)、B. ロクロ成形、C. 口縁部へ体部外面撫み部貼り付け後回転ナデ、さらにその後右回転ヘラズリ、口縁部へ体部内面回転ナデ、D. 白色粒、E. 外面一灰色、内面一褐色、F. 1/3、G. 外面に降灰、H. №1、一括
SP 175	1	土師器 坪	A. 口径 (13.5)、器高 3.0、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、雲母、片岩、E. 内外面一褐色、F. 1/3、G. 指頭圧痕あり、H. №1、SP157 一括
SP 183	1	土師器 坪	A. 口径 (13.4)、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、E. 外面一褐色、内面一明赤褐色、F. 3/4、G. 指頭圧痕あり、内面スス付着、H. №1
SP 185	1	土師器 坪	A. 口径 12.6、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、E. 外面一にぶい黄褐色、内面一にぶい褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №1
SP 198	1	土師器 坪	A. 口径 12.9、器高 3.8、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、角閃石、雲母、E. 内外面一褐色、F. 完形、G. 指頭圧痕あり、H. №6・7・9、一括
SP 198	2	土師器 坪	A. 口径 12.8、器高 3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 外面一褐色、内面一にぶい黄褐色、F. はば完形、G. 指頭圧痕あり、H. №4・5、一括
SP 198	3	土師器 坪	A. 口径 (12.9)、器高 3.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一にぶい黄褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. 一括
SP 198	4	土師器 坪	A. 口径 (13.0)、器高 3.4、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部外面ナデの後ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ヘラナデ、D. 白色粒、黒色粒、E. 内外面一にぶい褐色、F. 1/2、G. 指頭圧痕あり、被熱あり、H. 一括

第 29 表 遺構外出土遺物観察表

遺構外 1	土師器 坪	A. 口径 12.8、器高 2.5、B. 粘土組織み上げ、C. 口縁部外面ヨコナデ、体部ナデの後外面ヘラズリ、口縁部へ体部内面ヨコナデ、ナデ、D. 雲母、黒色粒、赤色粒、E. 内外面一にぶい褐色、F. 2/3、G. 指頭圧痕あり、H. 調査区一括
遺構外 2	土師器 (坪底部)	A. 器高 <1.9>、底径 3.9、B. 粘土組織み上げ、C. 外面ナデ、内面ナデ、ヨコナデ、D. 雲母、角閃石、白色粒、E. 外面一にぶい黄褐色、内面一褐色、F. 破片、G. 指頭圧痕あり、H. 調査区一括
遺構外 3	土師器 (坪底部か)	A. 器高 <2.2>、B. 粘土組織み上げ、C. 底部外面に木炭を残す、内外面ナデ、D. 角閃石、白色粒、赤色粒、E. 内外面一にぶい褐色、F. 破片、H. 調査区一括
遺構外 4	石製品 勾玉	A. 長さ 2.6、幅 1.65、厚さ 0.6、孔径 0.15、重さ 3.9、D. 滑石、F. 完形、H. 調査区一括
遺構外 5	石製品 白玉	A. 長さ 0.6、幅 0.6、厚さ 0.3、孔径 0.2、重さ 0.16、D. 蛇紋岩、F. 完形、H. 調査区一括
遺構外 6	石器 打製石斧	A. 長さ 10.8、幅 7.2、厚さ 2.5、重さ 272.75、C. 扁平な素材とし周縁を直接打撃による両面加工を施す、D. 砂岩、G. 刃部に磨耗痕は認められない、H. 調査区一括
遺構外 7	石器 打製石斧	A. 長さ 10.0、幅 3.9、厚さ 1.4、重さ 60.33、C. 縦向きをもつ薄型剥片を素材とし両側縁を直接打撃による両面加工を施す、D. 頁岩、G. 刃部周辺や裏面中央に磨耗痕が認められる、H. 調査区 №1

第 30 表 竪穴住居跡出土遺物 重量一覧表

遺構 番号	坪	脚部	要	台付足	瓶	鉢	須恵器	縄文	土器	紡錘車	石	土製品	鉄製品	不明	その他	遺構毎 重量 (kg)
SI-1	1270		650								611			33		2.56
SI-2	8722	40	3084				23				1072			739		13.68
SI-3	159		16											101		0.28
SI-4	7370		1948				41		26	76		23		1999		11.48
SI-5	10070		4394				258				223	56	98	471		15.57
SI-5・6	5420		1070				69		15		335	58	6	230		7.22
SI-6	4280		530									72		172		5.05
SI-7	1860		1740				172		13							3.79
SI-8	880		1194											26		2.10
SI-9	10566		6684				1938		3		5650	64		1130		26.04
SI-10	41339	99	21906				297			44	3517	148	71	2762		70.18
SI-11	1256	2329	5926		76						977	19		252	340	11.18
SI-12	1828	144	807		13	517	14				866	14		436	598	5.24
SI-13	2491	40	1601				129				874			225		5.36
SI-14	4418	17	1640				75	6			448			913		7.52
SI-15	18101	185	12280		234		181				12737	51		538	328	44.64
SI-16	3013		1287				115					41		922		5.38
SI-17	167		105				6							119		0.40
SI-18	26473	126	18129				3189		8		35	210	27	2679	161	51.04
SI-19	870		1403						4		641	46		243		3.21
SI-20	1649		1100				44				629			133		3.56
SI-20・21	4029		2274				16					65		366		6.65
SI-21	3930		2710				147	13			885	16		299		8.00
SI-22	20710		17725	18			280	7	7		2455	889	16	2372		44.48
SI-22・23	5863		1810	35			205		9		659	158	11	719	112	9.58
SI-24			121				54				7	24		175		0.38
SI-25	157		940											16		1.11
SV-1	130		817				99							245	3	1.29
器種別 重量 (kg)	187.02	2.98	113.89	0.05	0.32	0.52	7.35	0.03	0.09	0.12	32.64	1.95	0.23	18.22	1.54	366.98g

各項目の重量はgを示す。

第V章 まとめ

小島仕切沢遺跡の時代

小島仕切沢遺跡では、奈良・平安時代を中心とする集落跡を確認した。検出された遺構は、堅穴住居跡 24 軒、堅穴状遺構 1 基、櫓列と想定されるピット群、その他の土坑・ピットである。このうち堅穴住居跡 21 軒、堅穴状遺構、櫓列状遺構からは時期を示す遺物が出土した。出土遺物の特徴から、堅穴住居跡と主要遺構の時代を整理すると以下のようになる。本遺跡で最も古い時代の堅穴住居跡は古墳時代後期で、その後は白鳳時代から平安時代にかけての堅穴住居跡が主体となる。

古墳時代後期 …… 11 号堅穴住居跡

白鳳時代 …… 1・10・15・25 号堅穴住居跡

奈良時代 …… 2・9・14・16・18 号堅穴住居跡、櫓列状遺構

奈良・平安時代 …… 6・19 号堅穴住居跡、1 号堅穴状遺構

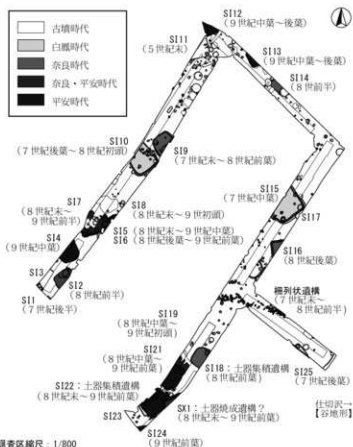
平安時代 …… 4・5・7・8・12・13・21・22・24 号堅穴住居跡

堅穴住居跡では、覆土中や床面から出土する遺物の量が多く、残存状態に良好な傾向がみられた。出土遺物は土師器が主体を占めており、器種構成は坏・鉢・高坏・甕である。なかでも坏の占める割合は大きく、遺跡全体の出土遺物重量では、坏が全体の 5 割以上を占める（第 30 表）。土師器のほかには 9・10・15・18 号堅穴住居跡で、砥石や台石等の石製品と刀子や鎌、火打金等の鉄製品が出土している。ここでは、坏を主体とする多量の土師器が出土した 18・22 号堅穴住居跡、本遺跡内で出土した特徴的な土師器の坏身について述べ、まとめとしたい。

18・22 号堅穴住居跡について

【18 号堅穴住居跡】報告書に掲載した 89 点の出土遺物を、出土標高の高い順に任意の標高区間で上・中・下層に分けて提示した（第 79・80 図）。出土位置の標高は 57.170～56.830 m で、比高差は 0.34 m である。ここでは 57.170～59.958 m を上層、56.957～56.924 m を中層、56.923～56.830 m を下層と呼ぶこととした。なお、床面直上の遺物は厳密に区分できなかったため、下層出土の遺物には床面出土の遺物を含んでいる。

遺物の分布は、ほぼ全体に及んでいるが、特に中央付近に集中がみられる。これを標高別にみると、高い標高の遺物は遺構の周縁、低い標高の遺物は遺構の中央付近にまよって出土している（79・80 図）。また、上層では 4・36・67、中層では 39・51、下層では 75 など、1～2 m 離れて遺物が接合している。



第 78 図 小島仕切沢遺跡の時代

掲載出土遺物 89 点中、土師器坯は 65 点あり、7 割以上を占める。遺構全体の出土遺物量では、坯が 5 割、甕が 3 割強を占めるが、個体数は明確ではない。

坯には、口縁部が短く緩やかに直立もしくは内湾ぎみに立ち上がり、体部がやや浅い平底もしくは深い丸底形状（口径 12 ～ 14 cm・16 ～ 18 cm）と、口縁部が長く外反し、体部が浅い平底形状（口径 15 cm 前後）がある。上層の 36 と中層の 1 は、口縁部が直立ぎみに立ち上がり、口縁部直下からヘラケズリをしており、他の坯と比較して、やや古い段階の特徴をもつ。甕は、口縁部内外面にヨコナデ、胴部外面にヘラケズリ、内面がナデで、口径が胴部径より大きいものと、口径より胴部径が大きいものがみられる。このような坯の組成と甕の口縁部形態の特徴から（鈴木 1983・1984）、遺物の帰属時期は奈良時代前半にあたる 8 世紀前葉頃に求められる。

以上のことから 18 号竪穴住居では、床面が完全に埋没していない状態で、土器が集積あるいは廃棄されたと考えられる。遺物の廃棄過程を推測すると、初めに中央付近（下層）、次にその周縁（中層）、最後に一番外側（上層）を囲むように土器が集積・廃棄された状況が想定される。また、同じ土器の破片を別々に廃棄したような状況も読み取れる。こうした点を考慮すると、18 号竪穴住居内には一定の時間幅のなかで土器が持ち込まれたと推定され、そのためには一方からではなく、複数の方向から持ち込むような動線があったことが推測される。

【22 号竪穴住居跡】 報告書に掲載した 92 点の出土遺物を、出土標高の高い順に任意の標高区間で上層・下層に分けて提示した（第 81 図）。出土位置の標高は 57.308 ～ 56.559 m で、床面出土遺物までの比高差は 0.40 m、掘方出土遺物までの比高差は 0.74 m である。ここでは 57.308 ～ 57.101 m を上層、57.100 ～ 56.559 m を下層とした。ただし、18 号竪穴住居跡と同様の理由で、下層出土の遺物には床面出土の遺物を含んでいる。

遺物の分布は、周縁部に集中し、中央部からはほとんど出土していない。これを標高別にみると、高い標高の遺物は北西側と南東側に集中する範囲があり、低い標高の遺物は遺構内の北東から南西の周縁にかけて帯状に分布する範囲がみられる。また、上層では 13・33・57・82、下層では 25・79 など、2 m 以上離れて出土した遺物が接合している。加えて、遺構内の 8 箇所で重なった状態の坯（上層：2/51、3/18、64/22、49/33、16/61/21、下層：13/57、42/56）が出土している。

掲載した出土遺物 92 点中、土師器坯は 78 点で 8 割以上を占める。遺構全体の出土遺物量では、坯が 4 割強、甕が 3 割強を占めるが、個体数は明確ではない。

坯には、口縁部が内湾しながら立ち上がり、体部が浅く底部が平底状（口径 12 cm 前後）と、口縁部が緩く内湾し、体部のヘラケズリによって口縁部と体部の境界が明瞭なもの（口径 14 ～ 16 cm 前後）、口縁部が短く立ち上がり、扁平な平底形状（口径 15 ～ 16 cm）がある。前者のなかには、内面に放射状や渦巻状のミガキを施すものが認められる。甕は、18 号竪穴住居跡とほぼ同じ様相を呈するが、82 の甕には武蔵型甕の特徴であるコの字状口縁に近い口縁部形状がみられる。須恵器は 2 点のみで、坯身 79 と坯蓋 80 が出土している。坯身は口径 12 cm 前後で底部回転糸切りである。このような坯の組成と甕の口縁部形態や須恵器の特徴から、遺物の帰属時期は奈良時代の終わりから平安時代の初め頃にあたる 8 世紀末～9 世紀前葉頃に求められる。

なお、中央付近の床面からは火打金が出土しており、22 号竪穴住居内に伴う遺物であると考えられる。この火打金は、中央の突起部分が半球状で中央部に円孔があり、残存する片側の先端部は上方に巻くように反る（第 83 図）。関義則氏によると、この形態の火打金は 8 世紀前半頃から出土が確認されており（関 2002）、先述した土器の年代観とおおよそ合致する。

以上のことから 22 号竪穴住居では、中央付近の床面が埋没していない状態で、土器が集積あるいは廃棄されたと考えられる。そして、遺構中央付近の床面には被熱範囲があり、この直上からは遺物が出土していない。出土した土器には、離れた場所から出土して接合する個体や、正位や逆位で重ねられた個体がみられた。これらのことから、大量の土器は、被熱範囲を避けるように集積ないし廃棄された状況が推察される。火打金の存在を考慮すると、22 号竪穴住居内で火と土器を使用した何らかの行為が想定される。

底部に突起をもつ土師器坏について

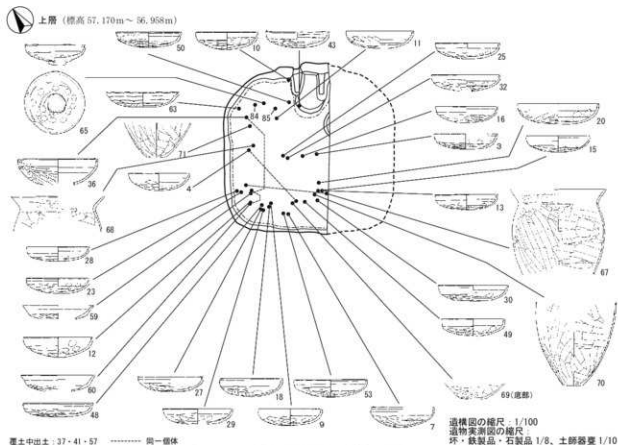
今回の調査で出土した遺物のなかに、土師器の坏と同様の内面調整と胎土で製作され、底部に突起をもつ土師器坏を確認した。完形の個体2点と破片と想定される13点を含めて全15点を第82図にまとめた。

SI18-65・SI22-64はほぼ完形の個体である。器形は、口縁部が緩やかに直立もしくは口唇部が内湾し、体部から底部にはやや丸みがある。体部下半は厚みがあり、底部に円形状の突起がつく。調整は、口縁部の内外面にヨコナデ、体部内面はヨコナデ、底部にはナデや指頭圧痕がみられる。体部外面には製作時に粘土紐を積み上げた際の痕跡があり、それを消すようなナデや指頭圧痕がみられる。底部外面側からみると、粘土の紐積み痕は時計回りの渦巻状をしている（SI22-64・SI18-65）。そして底部につく突起に渦巻が集束するような紐積み痕が観察できる（SI18-65・SI22-64・SI10-44・SI2-23）。これは体部から底部にみられる特徴であり、CT画像の横断面からも捉えることができる（第83図）。

SI10-44・SI2-23・遺構外-2とSP99-1・遺構外-3では器形がやや異なり、底部の突起も厚手（SI10-44・SI2-23・SP99-1）と薄手（遺構外-2・3）がある。SI5-16・SI4-13・SI12-12・SI13-6・SK14-1・SI2-24は、突起のみの状態とみられる。SI14-13以外は、上面（内側）にヘラ切りもしくはヘラケズリが確認でき、突起を坏の底部から切り離れた際の底跡と想定される。SI21-19には底部外面に円を描くようなヘラケズリをしており、これは坏の底部から突起を切り離れた際の坏底部外面側の痕跡と想定した。

これらは、SI2-23が床面（第7図）、SI18-65・SI22-64は土器集積から出土している（第79・81図）。このことから、突起のある土師器坏は、少なくとも奈良時代前半から平安時代前半（8世紀前半から9世紀前半頃）の時期に認められる。そして、いくつかの形態があるものと考えられる。

この土師器については、突起の存在により、坏蓋やほかの器種の蓋である可能性も考えられたが、同時期の土師器坏と非常によく似た内面調整や胎土をもつことから、土師器の坏として扱った。ただし、外面には同時期の坏

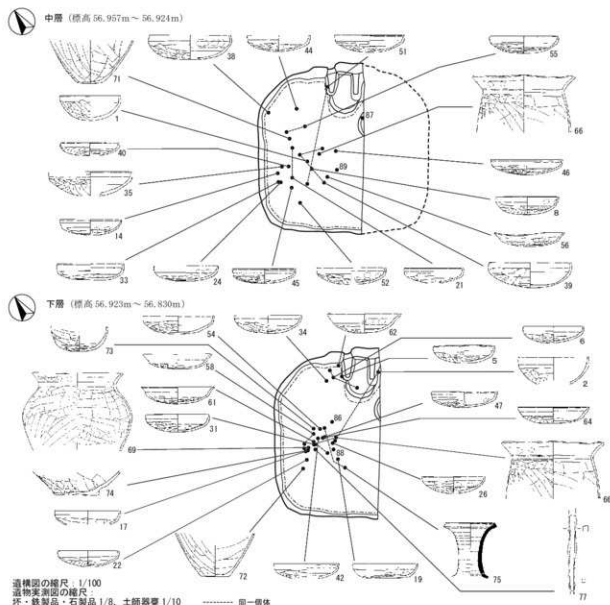


第79図 18号竖穴住居跡 遺物の出土位置1

にみられるような体部のヘラケズリ調整がみられず、体部下半が厚手であることなど出土した坏と異なる点も多い。土器製作時に切り離したと想定される突起部分と坏部の両方が存在することは、製作途上の坏であったことを想像させる。しかしながら、出土した突起のつく坏は全て焼成されていたという点を鑑みると、坏とは別の器形として、用途や機能をもっていた可能性も考えられる。

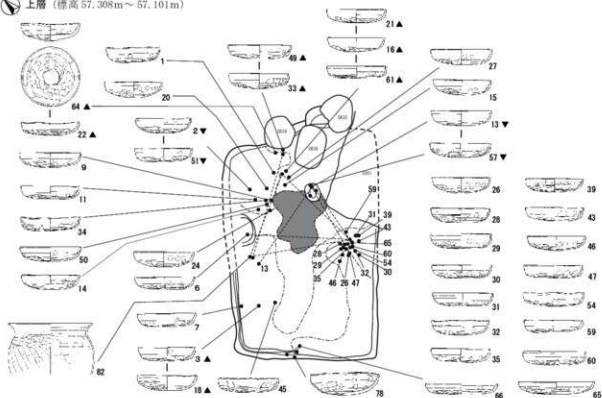
参考文献

- 赤熊 浩一・富田 和夫 (1985)『立野南・八幡太神・熊野太神南・今井遺跡群・一丁田・川越田・梅沢』
井上 尚明 (1983)『特監塚・古井戸遺跡Ⅰー古墳・歴史時代編Ⅰー』埼玉県埋蔵文化財調査報告書 64 集
太田 博之 (2014)『石神遺跡・天神林Ⅱ遺跡』本市埋蔵文化財発掘調査報告書第 38 集
恋河内昭彦 (2018)『久下前遺跡Ⅵ (C2・C3・C4・F2・F3 地点)』本市埋蔵文化財発掘調査報告書第 53 集
(2019)『久下前遺跡Ⅶ (G2・H 地点)』本市埋蔵文化財発掘調査報告書第 57 集
佐藤 好司 (1988)『旭・小島古墳群発掘調査報告書Ⅰー堂場Ⅰ～Ⅸ号墳Ⅰー』本市埋蔵文化財発掘調査報告書第 12 集
鈴木 徳雄 (1983)『古代北武蔵における土師器製作技法の断片』『土曜考古』第 7 号 土曜考古学会
(1984)『いわゆる北武蔵系土師器の動態』『土曜考古』第 9 号 土曜考古学会
関 義明 (2002)『埼玉県内出土の火打金』『埼玉考古』第 37 号 埼玉考古学会
利根川章彦 (1982)『古墳時代集落構成の一考察ー児玉地方の 5～8 世紀の集落群の動態と土師器の変遷を中心としてー』
『土曜考古』第 5 号 土曜考古学会
上里町教育委員会 (2018)『埼玉県上里町北稲塚遺跡発掘調査報告書』上里町埋蔵文化財発掘調査報告書第 17 集

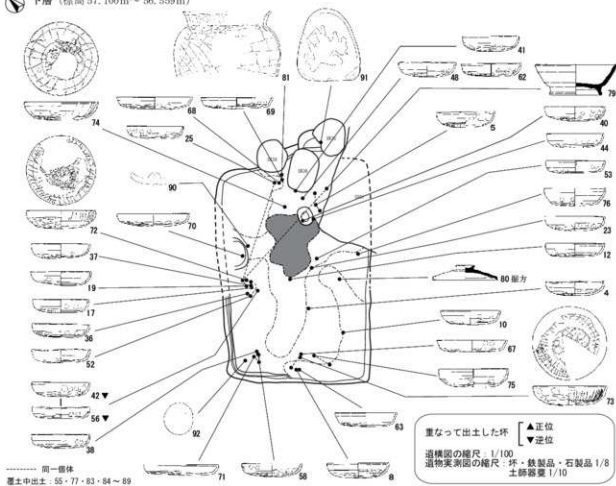


第 80 図 18 号竪穴住居跡 遺物の出土位置 2

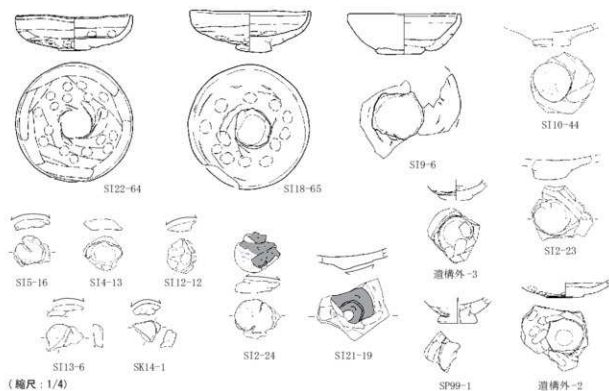
上層 (標高 57.308m ~ 57.101m)



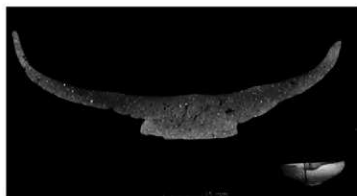
下層 (標高 57.100m ~ 56.559m)



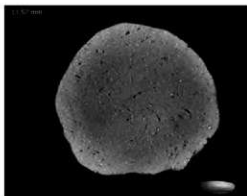
第 81 図 22 号竪穴住居跡 遺物の出土位置



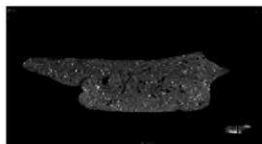
第 82 図 底部に突起をもつ土師器の坏身



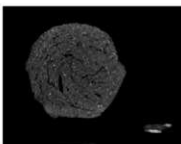
SI18-65 体部から底部縦断面



SI22-64 底部横断面



SI2-23 体部から底部縦断面



SI2-23 底部突起横断面



SI22-90 火打金

第 83 図 CT写真



写真図版





小島仕切沢遺跡 調査区遠景（北西から）



小島仕切沢遺跡 調査区全景（左が北）



1号竪穴住居跡 遺物出土・完掘状態（南から）



2号竪穴住居跡 遺物出土状態（南から）



2号竪穴住居跡 完掘状態（南から）



3号竪穴住居跡 完掘状態（東から）



4号竪穴住居跡 完掘状態（南東から）



5～8号竪穴住居跡 完掘状態（北東から）



5～8号竪穴住居跡 掘方完掘状態（北東から）



9号竪穴住居跡 遺物出土状態（西から）



9号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（南から）



9号竪穴住居跡 完掘状態（西から）



10号竪穴住居跡 遺物出土状態（南から）



10号竪穴住居跡 カマド遺物出土状態（南から）



10号竪穴住居跡 完掘状態（南から）



11号竪穴住居跡 遺物出土状態（南西から）



11号竪穴住居跡 カマド遺物出土状態（南西から）



11号竪穴住居跡 完掘状態（南西から）



12号竪穴住居跡 遺物出土状態（南西から）



12号竪穴住居跡 完掘状態（南西から）



13号竪穴住居跡 遺物出土・完掘状態（南から）



14号竪穴住居跡 完掘状態（南から）



15号竪穴住居跡 遺物出土状態（南から）



15号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（南東から）



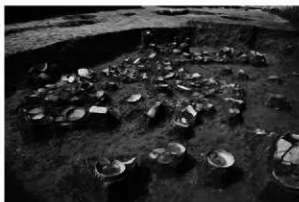
15号竪穴住居跡 カマド遺物出土状態（北から）



15号竪穴住居跡 完掘状態（南から）



18号竪穴住居跡 遺物出土状態（北から）



18号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（南東から）



18号竪穴住居跡 完掘状態（西から）



18号竪穴住居跡 カマド完掘状態（南から）



18号竪穴住居跡 掘方完掘状態（西から）



22号竪穴住居跡 遺物出土状態（南から）



22号竪穴住居跡 遺物出土状態（西から）



22号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（南東から）



22号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（西から）



22号竪穴住居跡 遺物出土状態近景（北西から）



22号竪穴住居跡 完掘状態（南から）



22号竪穴住居跡 北東隅遺物出土状態（西から）



22号竪穴住居跡 北西隅遺物出土状態（南東から）



22号竪穴住居跡・1号竪穴状遺構
完掘状態（北東から）



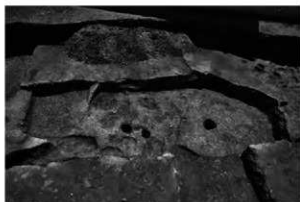
22号竪穴住居跡D1～3 完掘状態（西から）



22号竪穴住居跡 掘り完掘状態（南から）



16号竪穴住居跡 完掘状態（南西から）



19・21号竪穴住居跡 完掘状態（西から）



24号竪穴住居跡 完掘状態（南東から）



25号竪穴住居跡 遺物出土・完掘状態（西から）



1号竪穴状遺構 完掘状態（西から）



1号竪穴状遺構 完掘状態近景（南西から）



1号竪穴状遺構 遺物出土状態（北東から）



1号竪穴状遺構 壁面検出状態（南西から）



基本土層1（東から）



基本土層2（南から）

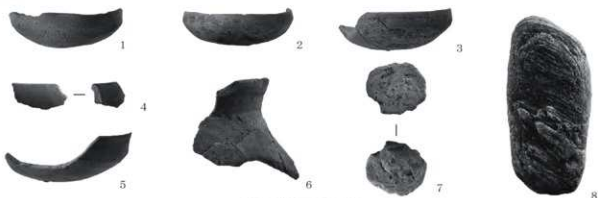


調査区遠景写真 ドローン撮影状況（北東から）

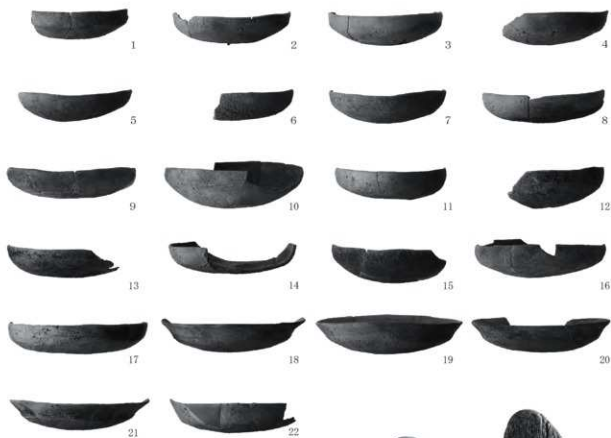


調査区垂直写真 ドローン撮影状況（南から）

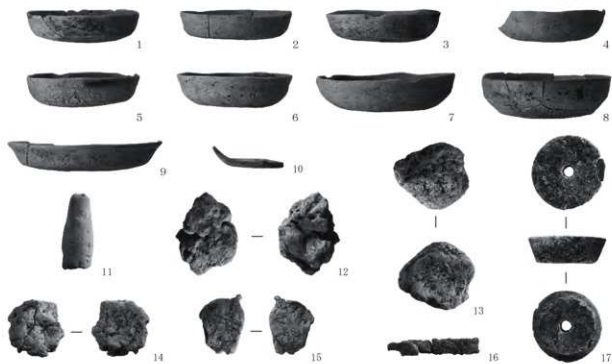
图版 10



1号竖穴住居跡出土遺物



2号竖穴住居跡出土遺物



4号竖穴住居跡出土遺物

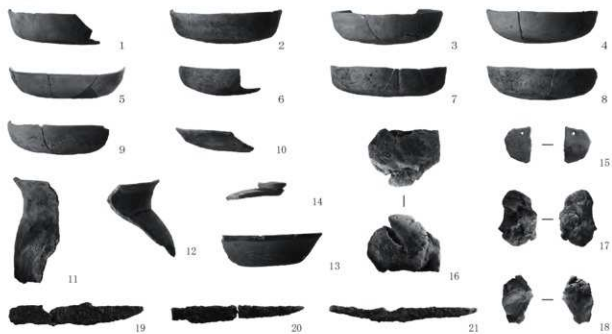


7号竖穴住居跡出土遺物



8号竖穴住居跡出土遺物

图版 12



5号竖穴住居跡出土遺物



5・6号竖穴住居跡出土遺物



6号竖穴住居跡出土遺物



9号竖穴住居跡出土遺物 1



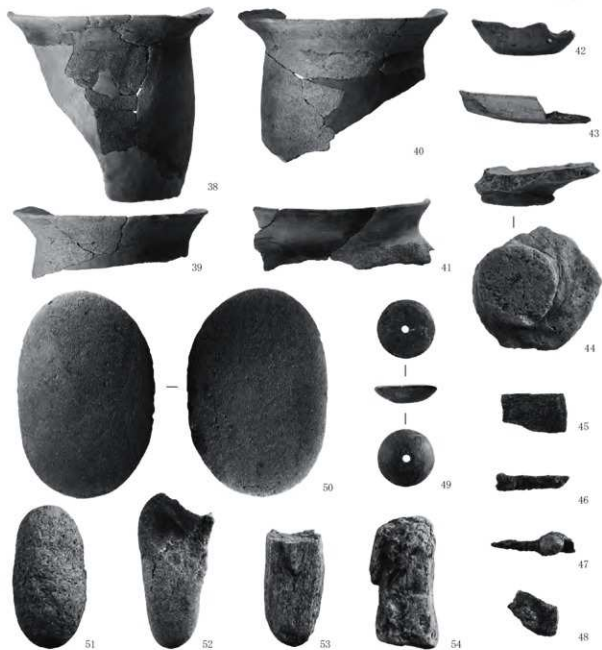
9号竖穴住居跡出土遺物 2



9号竖穴住居跡出土遺物 3



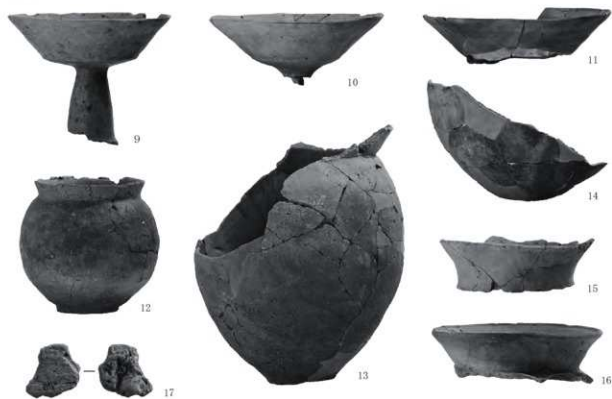
10号竖穴住居跡出土遺物 1



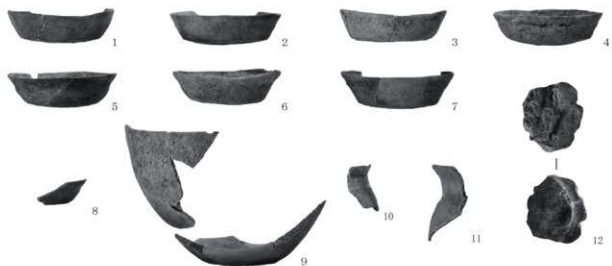
10 号竖穴住居跡出土遺物 2



11 号竖穴住居跡出土遺物 1



11 号竖穴住居跡出土遺物 2



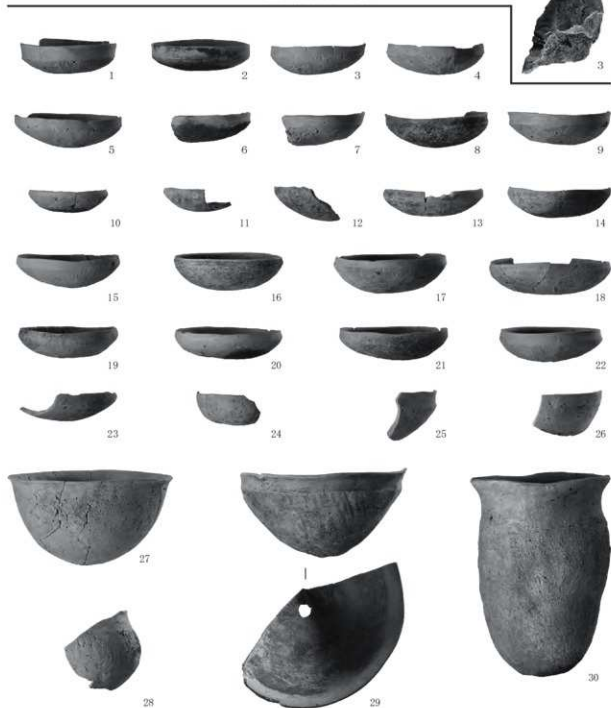
12 号竖穴住居跡出土遺物



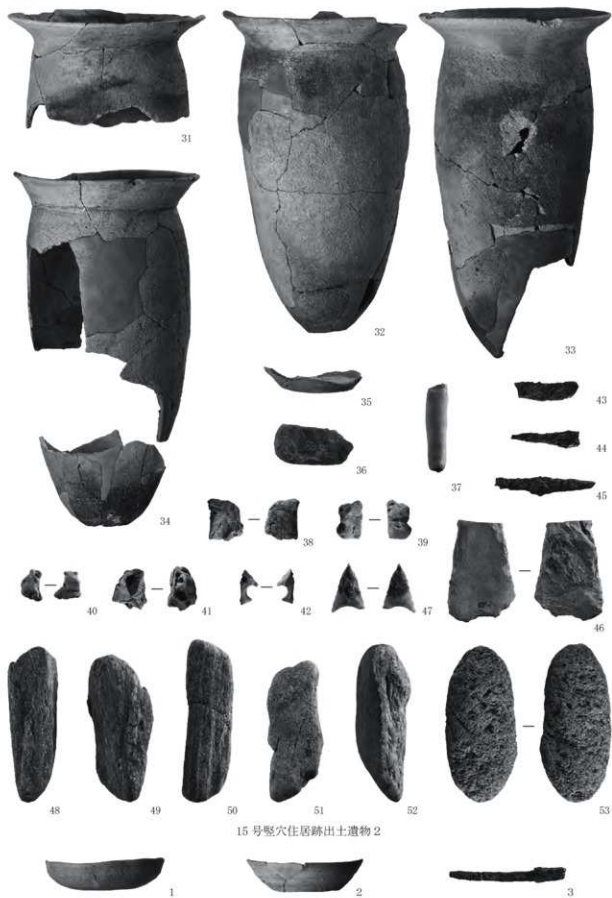
13 号竖穴住居跡出土遺物



14 号竖穴住居跡出土遺物



15 号竖穴住居跡出土遺物 1



15 号竖穴住居跡出土遺物 2

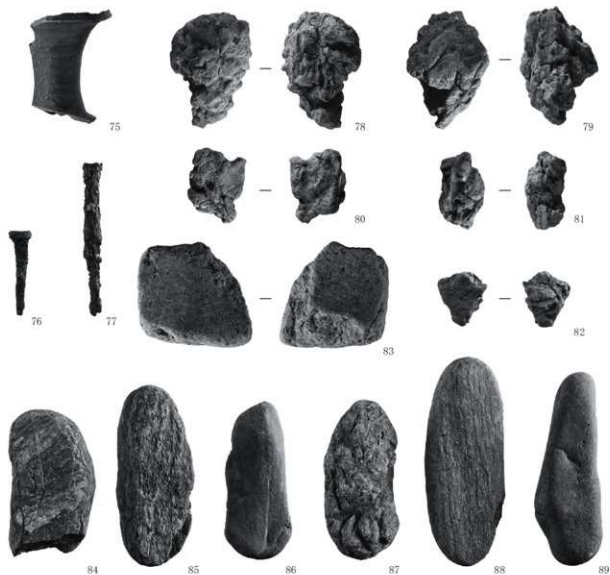
16 号竖穴住居跡出土遺物



18 号窑穴住居跡出土遺物 1



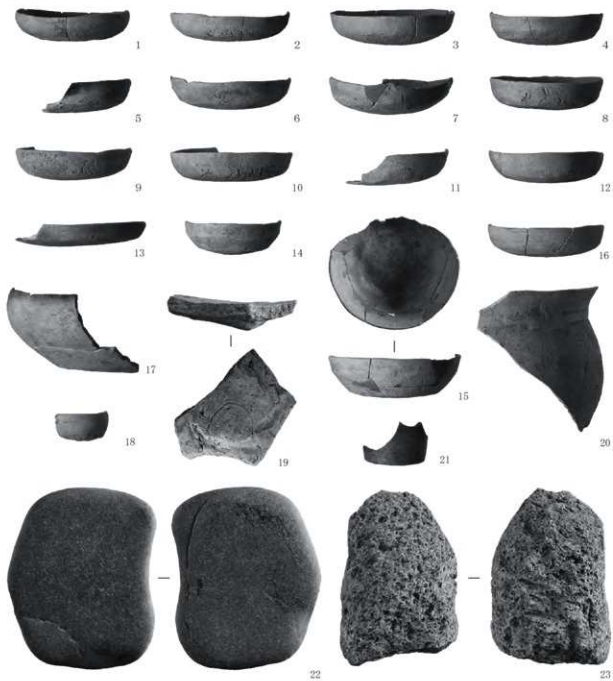
18 号竖穴住居跡出土遺物 2



18 号竖穴住居跡出土遺物 3



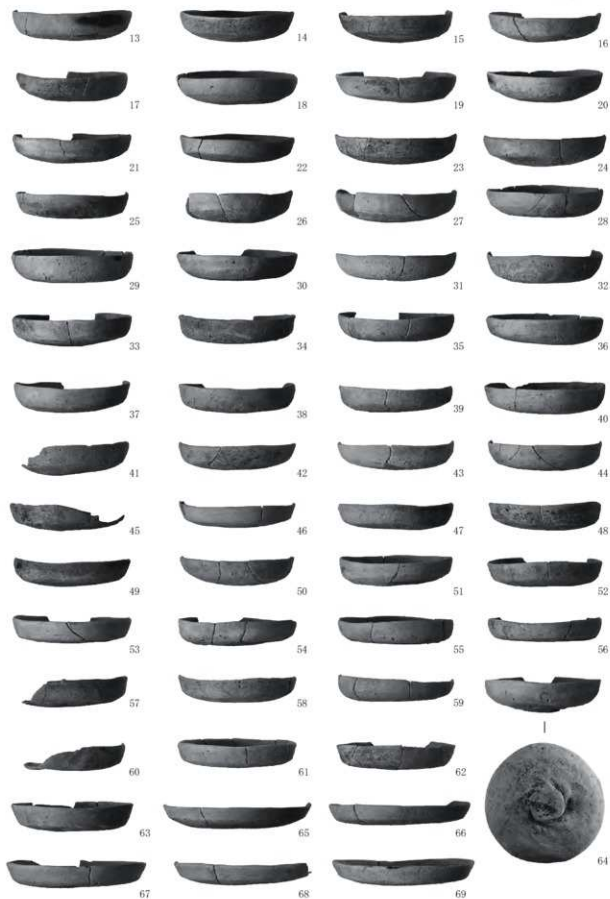
19 号竖穴住居跡出土遺物



21 号竖穴住居跡出土遺物



22 号竖穴住居跡出土遺物 1



22 号窑穴住居跡出土遺物 2

图版 24



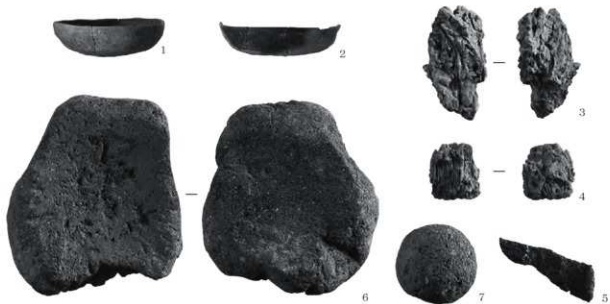
22号竖穴住居出土遺物 3



24 号竖穴住居跡出土遺物



25 号竖穴住居跡出土遺物



1 号竖穴状遺構出土遺物



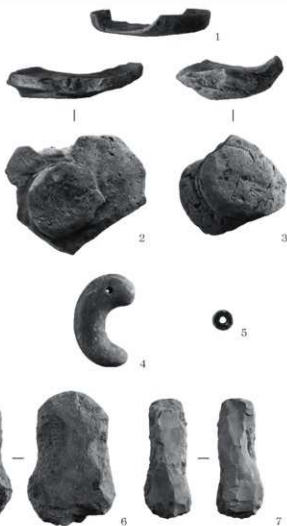
土坑出土遺物 1



土坑出土遺物 2



ピット出土遺物



遺構外出土遺物

報 告 書 抄 録

ふりがな	おじましきりざわいせき							
書 名	小島仕切沢遺跡							
副 書 名	分譲住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻 次								
シリーズ名	本庄市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第 60 集							
編著者名	小此木 真理							
編集機関	本庄市教育委員会							
所在地	〒 367-8501 埼玉県本庄市本庄 3 丁目 5 番 3 号 In 0495・25・1185							
発行年月日	2019（平成 31）年 3 月 26 日							
所収遺跡	所在地	コード 市町村 道路番号		北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
埼玉県本庄市小島 6 丁目 1434-1 他 小島仕切沢遺跡	埼玉県本庄市小島 6 丁目 1434-1 他	112119	53-011	36° 14' 46" (世界測地系)	139° 10' 41" (世界測地系)	20180419 ～ 20180718	870 m ²	分譲住宅建設
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
小島仕切沢遺跡	集落跡	古墳時代～ 平安時代	竪穴住居跡 24 軒 竪穴状遺構 1 基 土坑 43 基 ビット 230 基 (櫛列状遺構を含む) 溝跡 1 条		土師器・須恵器・鉄製品・石製品			

本庄市埋蔵文化財調査報告書 第60集

小島仕切沢遺跡

―分譲住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―

平成31年3月15日 印刷

平成31年3月26日 発行

発行／本庄市教育委員会

〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号

印刷／朝日印刷工業株式会社